令和7年度第4回飯塚市男女共同参画推進委員会 次第

日 時 令和7年9月18日(木)

14 時 00 分~16 時 00 分 (予定)

場 所 飯塚市役所本庁2階 多目的ホール

1. 議題

- (1) 男女共同参画に関する市民意識調査票(案)について
- (2) 女性の労働状況に関する事業所調査票(案)について
- (3) 令和7年度提言書について
- (4) その他

【当日配布資料】

資料 1-1: 市民意識調査票

資料 1-1: 市民意識調査票比較表

資料 2-1:女性の労働状況に関する事業所調査票

資料 2-2: 女性の労働状況に関する事業所調査票比較表

資料 3-1: 令和7年度提言書に関する意見書集約

資料 3-2: 提言書に関する意見書・返信用封筒

男女共同参画に関する市民意識調査

アンケートご協力のお願い

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

飯塚市では現在、男女共同参画社会(男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会)の実現に向けて、新たな第3次飯塚市男女共同参画プランの策定に取り組んでいます。

そこでこのたび市民の皆様の男女共同参画に関する意識や実態をうかがい、計画の基礎資料とするためにアンケートを実施することとなりました。このアンケートは市内に在住する I8歳以上の市民の方から、3,000人を無作為に選ばせていただきました。また、調査結果は統計的に処理し、個人が特定されることはありませんので、あなた様にご迷惑をおかけすることは決してありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年10月

飯塚市長 武井 政一

ご記入に際してのお願い

- ●アンケートは、お送りした封筒の宛名の方、ご本人が記入してください。
- ●このアンケートは無記名ですので、名前を記入する必要はありません。
- ●ボールペンまたは鉛筆などで、はっきりと書いてください。
- ●各質問のあてはまる回答の番号を選び、その番号を○で囲んでください。
- ●各項目で「その他」の場合は()内に具体的な内容を記入してください。
- ●記入が済んだ調査票は、同封の返信用封筒に入れ、●月●日(●)までにポストに投函してください。(記名や切手は必要ありません)
- ●インターネットによる回答をご希望の方は、右に記載の二次元コードの 読み取りまたは、下記URLにアクセスしてください。

https://OOO

(郵送とインターネット両方での回答はできません。)



[お問合せ先] 飯塚市役所 市民協働部 男女共同参画推進課 電話 0948(96)8543 (直通)

男女共同参画に関することについておたずねします。

- 問1 あなたは、男女共同参画に関心がありますか。(Oは1つ)
 - 1. 非常に関心がある
 - 2. まあまあ関心がある
 - 3. あまり関心がない
 - 4. まったく関心がない

家庭生活や子どもの育て方についておたずねします。

【現在「配偶者・パートナー(事実婚含む)と同居している方」におたずねします。】

- →「配偶者・パートナー(事実婚含む)と同居している方」以外の方は**問3へ**
- 問2 あなたのご家庭では、男女の役割分担はどのようになっていますか。次のア〜ケの各項目についてあてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※項目ごとに横に見てお答えください	ほとんど男性	どちらかといえば男性	両方同じくらい	どちらかといえば女性	ほとんど女性	左記以外
ア. 家計を支える(生活費を稼ぐ)	1	2	3	4	5	6
イ. 炊事、掃除、洗濯などの家事	1	2	3	4	5	6
ウ. 日々の家計の管理	1	2	3	4	5	6
エ. 育児、子どものしつけ	1	2	3	4	5	6
オ. 病人・高齢者の世話(介護)	1	2	3	4	5	6
カ. 自治会などの地域活動	1	2	3	4	5	6
キ. 子どもの教育方針や進学目標の決定	1	2	3	4	5	6
ク. 車や高額商品の購入決定	1	2	3	4	5	6
ケ. 家庭の問題における最終的な決定	1	2	3	4	5	6

問3 あなたは、次のような考え方に対してどのようにお考えですか。ア〜ウの各項目についてあてはまる番号を選んでください。(Oはそれぞれ1つずつ)

※項目ごとに横に見てお答えください	そう思う	そう思う	そう思わないといえば	そう思わない	わからない
ア.「男は仕事、女は家庭」	1	2	3	4	5
イ. 男の子は「男らしく」、女の子は 「女らしく」育てる方がよい	1	2	3	4	5
ウ. 子どもが3歳くらいまでは母親の手で 育てる方がよい	1	2	3	4	5

問4 これからの社会で男女共同参画を進めていくためには、学校教育の場でどのようなことに力を 入れたらよいと思いますか。(〇は3つまで)

- 1. 一人ひとりの個性や人権を尊重することを学ぶこと
- 2. 発達段階に応じた性教育や性に関する指導を実施すること
- 3. 家庭や家族の多様なあり方について学ぶこと
- 4. 生活指導や進路指導において、性別にかかわり無く能力を活かせるよう配慮すること

)

- 5. PTAなどと連携して、男女平等な教育の理解と協力を深めること
- 6. 働くことの意味や多様な働き方などについての学習や職場体験を行うこと
- 7. 管理職(校長や教頭など)に女性を増やすこと
- 8. 教職員に対する男女平等に関する研修を行うこと
- 9. その他(具体的に

- 問5 あなたは、男性が女性と共に家事、子育て、介護に積極的に参加していくためにどのような ことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)
 - 1. 男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと
 - 2. 家事、子育てや教育、介護などの分担について、家族で十分話し合い、協力し合うこと
 - 3. 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担などについての当事者の考え方を尊重すること
 - 4. 男性による家事、子育て、介護について、社会の中での評価を高めること
 - 5. 労働時間短縮や休暇制度を普及させることで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること

)

)

- 6. 男性が家事、子育て、介護に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと
- 7. 家事などを男女で分担するような育て方をすること
- 8. 学校で基本的人権の尊重や男女平等意識についてきちんと教えること
- 9. その他(具体的に

地域活動についておたずねします。

- 問6 あなたは、この1年間に何か地域活動に参加したことがありますか。参加したことがあるものを すべて選んでください。(〇はいくつでも)
 - 1. 地域の子ども育成に関する活動 (PTA、子ども会など)
 - 2. 自治会活動
 - 3. 清掃・リサイクル活動
 - 4. 安全・防犯活動
 - 5. 相互援助活動 (読み聞かせなどの子育て支援、見守りなどの介護支援など)
 - 6. 国際交流活動(留学生の支援、外国人へのボランティアなど)
 - 7. 女性問題の学習や男女共同参画推進のための活動
 - 8. その他(具体的に
 - 9. どの活動にも参加していない

問7 仮にあなたが、次のような役職・公職への就任や立候補を依頼されたらどうしますか。 次のア〜オの各項目についてあてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※項目ごとに横に見てお答えください	引き受ける	引き受ける	断るべく	断る
ア. PTA会長・子ども会会長	1	2	3	4
イ. 自治会長	1	2	3	4
ウ. 地域団体の役員(自治会役員など)	1	2	3	4
エ. 県や市の審議会や委員会のメンバー	1	2	3	4
オ. 県・市議会議員	1	2	3	4

1つでも「なるべく断る」、「断る」を選んだ方は問7-1へ

)

)

【問7で、ア~オのうち、1つでも「なるべく断る」、「断る」を選んだ方に】

問7-1 断る理由は何ですか。(〇は2つまで)

- 1. 責任が重いから
- 2. 家事・育児や介護に支障がでるから
- 3. 役職につく知識や経験がないから
- 4. 時間的な余裕がないから
- 5. 人間関係がわずらわしいから
- 6. 性別によって不利・不当な扱いを受けそうだから
- 7. 役職に興味がないから
- 8. その他(具体的に
- 問8 あなたは、政治や行政、地域の場において、政策の企画や方針決定の過程に女性の参画が少ない 理由は何だと思いますか。(〇はいくつでも)
 - 1. 家庭、職場、地域における性別による役割分担や性差別の意識が根強く残っているから
 - 2. 男性優位の組織運営がされているから
 - 3. 家庭の支援・協力が得られないから
 - 4. 女性の能力開発の機会が不十分だから
 - 5. 女性の活動を支援するネットワークが不足しているから
 - 6. 女性側の積極性が十分でないから
 - 7. 女性の参画を積極的に進めようと意識している人が少ないから
 - 8. その他(具体的に
 - 9. わからない
 - ※男女共同参画社会実現のためには、社会における女性の参画が重要であるとして、国においても、「指導的地位に占める女性の割合を30%程度」とする目標を掲げて取組を進めています。

- 問9 災害に備えるために、これからどのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも) ※近年の大規模災害における経験から、日ごろの防災や災害発生後の対応に女性の視点を取り 入れることが重要だと言われています。
 - 1. 日ごろから女性が防災に関する企画・立案や方針決定の場に参画する
 - 2. 日ごろから地域活動に積極的に参加し、地域のつながりを大切にする
 - 3. 日ごろから男女平等、男女共同参画意識を高める
 - 4. 日ごろの防災活動や訓練に積極的に参加する
 - 5. 避難所の運営に女性も参画する
 - 6. 地域において防災や災害現場で活動する女性リーダーを育成する
 - 7. 避難所運営や備蓄品について女性や要配慮者(高齢者、障がい者など)の視点を取り入れる
 - 8. その他(具体的に)

就労についておたずねします。

問10 あなたは、現在、職業(収入のある仕事)をもっていますか(育児休業中、介護休業中などの人も働いているものとみなします)。(〇は主なものに1つ)

はい		いいえ
1. 正社員・正職員(役員・管理職) 2. 正社員・正職員(1以外) 3. 派遣・契約社員 4. パート・アルバイト	5. 自営業・家族従業 (農林漁業、商工サービス業) 6. その他()	7. 学生 8. 専業主婦・主夫 9. 無職
問10-1へ	問11	^

【問10で「1.正社員・正職員(役員・管理職)」「2.正社員・正職員(1以外)」「3.派遣・契約社員」「4.パート・アルバイト」のいずれかを選ばれた方に】

問 1 O - 1 あなたの今の職場では、男女の扱いは平等になっていると思いますか。次のア〜クの各項目についてあてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※項目ごとに横に見て お答えください	優遇されている	優遇されている	平等になっている	優遇されている	優遇されている女性の方が非常に	わからない
ア. 募集や採用	1	2	3	4	5	6
イ. 賃金	1	2	3	4	5	6
ウ. 昇進・昇格	1	2	3	4	5	6
エ. 管理職などへの登用	1	2	3	4	5	6
オ. 仕事の内容	1	2	3	4	5	6
カ. 退職・解雇	1	2	3	4	5	6
キ. 福利厚生	1	2	3	4	5	6
ク. 休暇の取得	1	2	3	4	5	6

問11 「女性が職業を持つこと」について、あなたはどのようにお考えですか。あなたのお考えに最も近いものを選んでください。(Oは1つ)

1.	ずっと職業	を持って	いる方がよい
----	-------	------	--------

- 2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持たない方がよい
- 3. 子どもができるまで職業を持ち、あとは持たない方がよい
- 4. 子どもができたら職業を持たず、子どもに手がかからなくなって再び持つ方がよい
- 5. 職業を持たない方がよい
- 6. その他(具体的に)
- 7. わからない

- 問12 あなたは男性の約6割が育児休業などを取得しない(できない)理由は何だと思いますか。 (〇は2つまで)
 - ※厚生労働省:令和6年度雇用均等基本調査(全国)によると、女性の育児休業取得率は 86.6%であるのに対し、男性の育児休業取得率は40.5%となっています。
 - 1. 周囲に取得した男性がいないから
 - 2. 職場に取得しやすい雰囲気がないから
 - 3. 仕事が忙しいから
 - 4. 取得すると仕事上周囲の人に迷惑がかかるから
 - 5. 取得すると人事評価や昇給に悪い影響があるから
 - 6. 経済的に困るから
 - 7. 育児・介護は女性が担うものなので、男性が取得する必要はないから
 - 8. その他(具体的に
 - 9. わからない
- 問13 男女が共に仕事と家庭や地域活動を両立できるワーク・ライフ・バランスを実現していくためには、どのような条件が必要だと思いますか。(Oは3つまで)

)

)

- 1. 賃金、労働などでの男女間格差をなくすこと
- 2. 年間労働時間を短縮すること
- 3. 代替要員の確保など、育児休業・介護休業制度を利用できる職場環境をつくること
- 4. 育児や介護などのために退職した女性の再チャレンジ(再就職・起業など)支援策を 充実すること
- 5. 育児休業・介護休業中の賃金その他の経済的給与を充実すること
- 6. 地域の保育施設や保育時間の延長など保育内容を充実すること
- 7. 在宅勤務やフレックスタイム制度※など、柔軟な勤務制度を導入すること
- 8. 女性が働くことに対し、家族や周囲の理解と協力があること
- 9. 職場の意識改革などについて企業に対する働きかけをすること
- 10. その他(具体的に
- 11. わからない

※フレックスタイム制度・・一定期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内で労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることができる制度

人権に関することについておたずねします。

問14 配偶者、パートナー、交際相手など親密な関係にある(あった)人からのからの暴力(ドメスティック・バイオレンス)についておたずねします。次の(A)と(B)の質問にそれぞれお答えください。

(A) あなたは、ア~コのような行為が ドメスティック・バイオレンス (DV)にあたると思いますか。 1、2のいずれかに〇をつけてく ださい。(〇はそれぞれ1つずつ)

(B) 過去3年間においてあなたは配偶者、パートナー、交際相手などから、ア~コのような行為を受けたことがありますか。

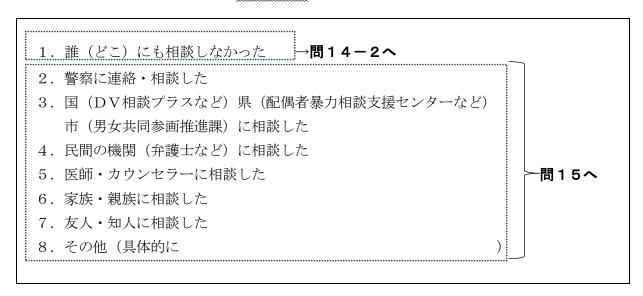
1~3のいずれかにOをつけてくだ さい。(Oはそれぞれ1つずつ)

(A)				(B)	
DVだと思う	DVだと思わない	項目	何度もあった	1~2度あった	まったくない
1	2	ア. 何を言っても長期間無視された	1	2	3
1	2	イ. 交友関係や電話やメールを細かく監視された	1	2	3
1	2	ウ. 他人や子どもの前で侮辱されたり、馬鹿にされたりした	1	2	3
1	2	エ.「だれのおかげで生活できるんだ」と言われた	1	2	3
1	2	オ. 生活費を渡してくれなかった	1	2	3
1	2	カ. 押されたり、つかまれたり、つねられたり、小突かれた りした	1	2	3
1	2	キ. 蹴られたり、殴られたり、物を投げつけられたりした	1	2	3
1	2	ク. 見たくないのに、性的な動画や雑誌などを見せられた	1	2	3
1	2	ケ. 避妊に協力してくれない	1	2	3
1	2	コ. 脅しや暴力により自分の気持ちに反して性的な行為を 要求された	1	2	3

1つでも「何度もあった」「1~2度あった」を選んだ方は問14-1~

【問14(B)で1つでも「1.何度もあった」「2.1~2度あった」を選んだ方に】

問 1 4 - 1 あなたがドメスティック・バイオレンス (DV) の被害にあったとき、誰(どこ)かに 相談しましたか。 (Oはいくつでも)



【問14-1で「1.誰(どこ)にも相談しなかった」を選んだ方に】

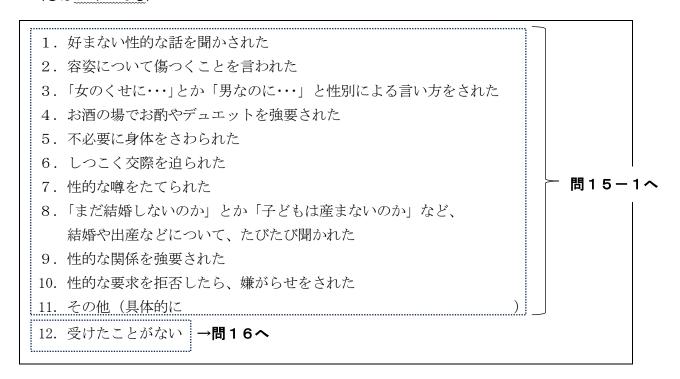
問14-2 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

- 1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
- 2. 相談しても無駄だと思ったから
- 3. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 4. 相談するほどのことではないと思ったから
- 5. 他人を巻き込みたくなかったから
- 6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 7. そのことについて思い出したくなかったから
- 8. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりする と思ったから

)

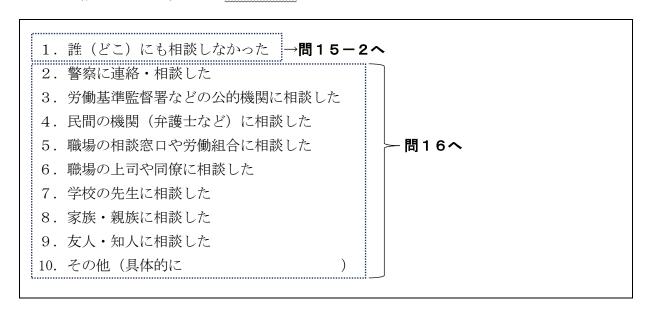
- 9. 誰(どこ) に相談したらいいのかわからなかったから
- 10. 相談相手の言動で自分が不快な思いをすると思ったから
- 11. その他(具体的に

問15 あなたは、職場、地域、学校などで、次のようなセクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ) を受けたことがありますか。受けたことがあるものをすべて選んでください。 (Oはいくつでも)



【問15でセクシュアル・ハラスメントを受けた経験がある方に】

問15-1 あなたがセクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)を受けたとき、誰(どこ)かに相談しましたか。(Oはいくつでも)



【問15-1で「1.誰(どこ)にも相談しなかった」を選んだ方に】

問15-2 その理由は何ですか。(Oは3つまで)

- 1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
- 2. 相談しても無駄だと思ったから
- 3. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 4. 相談するほどのことではないと思ったから
- 5. 他人を巻き込みたくなかったから
- 6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
- 7. そのことについて思い出したくなかったから
- 8. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい嫌がらせを 受けたりすると思ったから
- 9. 誰(どこ)に相談したらいいのかわからなかったから
- 10. 相談相手の言動で自分が不快な思いをすると思ったから
- 11. その他(具体的に

女性の性と生殖に関する健康・権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)についておたずねします。

)

問16 次のア、イの各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。 (〇はそれぞれ1つずつ)

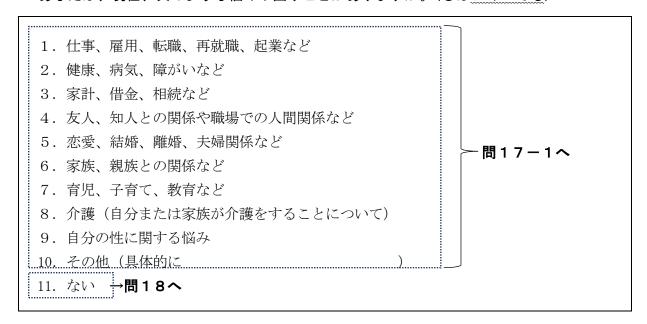
※項目ごとに横に見てお答えください	そう思う	そう思う	そう思わないといえば	そう思わない	わからない
ア. 妊娠や性に関して、配偶者・パートナー、 交際相手などとの間で十分話し合うべきで ある	1	2	3	4	5
イ. 妊娠や性に関して、配偶者・パートナー、 交際相手などとの間で合意できない場合に は女性の意思が尊重されるべきである	1	2	3	4	5

性と生殖に関する健康/権利(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)とは

国連の国際人口開発会議(カイロ、1994年)で提唱された権利。人々が政治的・社会的に左右されず、安全で満ち足りた性生活を営むことができ、子どもを「持つ」「持たない」「何人持つか」を決める自由を持ち、子どもの数、出産時期を自由に決定し、そのための健康を享受できること、またそれに関する情報と手段を得ることができることが認められています。

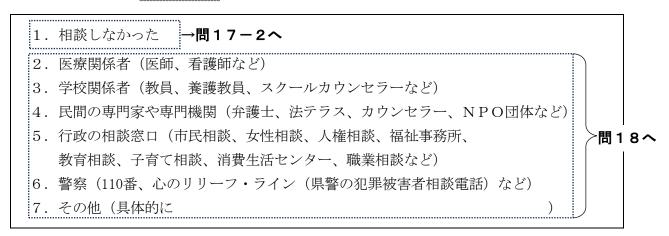
悩みや困りごとについておたずねします。

問17 あなたは、現在、次のような悩みや困りごとがありますか。(〇はいくつでも)



【問17で「1.」~「10.」のいずれかを選んだ方に】

問 1 7 - 1 あなたは、悩みや困りごとについて、相談機関や公的機関に相談したことがありますか。(〇はいくつでも)



【問17-1で「1.相談しなかった」を選んだ方に】

問17-2 相談しなかった、できなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

相談しても無駄だと思ったから
 相談するほどのことではないと思ったから
 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
 家族や友人に相談したから
 仕事などの都合で相談時間が合わなかったから
 誰(どこ)に相談したらいいのかわからなかったから
 相談相手の言動で自分が不快な思いをすると思ったから
 その他(具体的に)

- 問18 さまざまな問題を抱える女性の悩みや困りごとを解決するために、どのような環境や支援があるとよいと思いますか。(〇はいくつでも)
 - ※令和6年4月1日より「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(女性支援新法)」 が施行されました。
 - 1. 気軽に話を聞いてもらえるSNSなどの相談窓口
 - 2. 自分の困りごとを何でも相談でき、支援につながることができる窓口
 - 3. 利用できる支援制度の情報提供
 - 4. 同じような悩みを持つ人と出会える場所
 - 5. 相談・支援を受けている間の寄り添いや見守り
 - 6. 自分の困りごとに気づいて声をかけてくれる人や支援機関
 - 7. 生活のための経済援助
 - 8. 就労の支援(資格取得などの働くための支援や就職先を探すサポート)
 - 9. カウンセリングなどの心理学的支援
 - 10. 弁護士などによる法的支援
 - 11. その他(具体的に

男女の平等観についておたずねします。

)

問19 現在の社会において、男女の地位は平等になっていると思いますか。次のア〜クの各項目についてあてはまる番号を選んでください。(〇はそれぞれ1つずつ)

※項目ごとに横に見て お答えください	男性が優遇されている	男性が優遇されているどちらかといえば	平等になっている	女性が優遇されているどちらかといえば	女性が優遇されている	わからない
ア. 家庭の中で	1	2	3	4	5	6
イ. 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
ウ. 職場の中で	1	2	3	4	5	6
エ. 地域活動の場で	1	2	3	4	5	6
オ. 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
カ. 慣習・しきたりの中で	1	2	3	4	5	6
キ. 政治・政策決定の場で	1	2	3	4	5	6
ク. 社会全体では	1	2	3	4	5	6

男女共同参画社会の実現についておたずねします。

問20 次のア〜スの言葉やことがらで知っているものはありますか。各項目についてあてはまる番号を選んでください。(Oはそれぞれ1つずつ)

※18ページに言葉の説明があります。

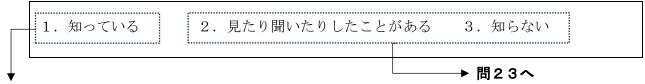
※項目ごとに横に見てお答えください	知っている	見たり聞いたり	知らない
飯塚市の取組み			
ア. 飯塚市男女共同参画推進条例	1	2	3
イ. 飯塚市男女共同参画プラン・第2次飯塚市男女共同参画後期プラン	1	2	3
ウ. 飯塚市女性人材バンク	1	2	3
エ. 飯塚市男女共同参画オンブズパーソン	1	2	3
国や世界の取組み			
才. 男女共同参画社会基本法	1	2	3
カ. 女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の 推進に関する法律)	1	2	3
キ. 政治分野における男女共同参画の推進に関する法律	1	2	3
ク. 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律	1	2	3
ケ. 女子差別撤廃条約	1	2	3
関連用語	•		
コ. 固定的性別役割分担意識	1	2	3
サ. デートDV	1	2	3
シ. ジェンダー	1	2	3
ス. アンコンシャス・バイアス	1	2	3

問21 男女共同参画社会を実現していくために、あなたは飯塚市に対してどのようなことを望みますか。(〇は3つまで)

- 1. 男女共同参画社会のための講演会や広報など啓発活動をする
- 2. 学校教育や社会教育の場で、男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する
- 3. 経営者・事業主を対象に、雇用機会や労働条件の男女平等について啓発する
- 4. 女性が能力を伸ばし、自立できるような教育・学習の場を充実する
- 5. 延長保育など保育サービスの充実、育児·介護休業制度の普及など男女が 共に働き続けるための条件整備を整える
- 6. 職場、地域及び各種審議会など、方針決定の場に女性の参画を増やす
- 7. 自治会長や地域団体の役員などに女性の登用を増やす
- 8. 女性リーダーの養成、研修の場を充実する
- 9. 男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行う
- 10. 仕事と家庭や地域活動の両立ができるよう企業に働きかける
- 11. DVや性暴力などの根絶に向けた意識啓発と被害者支援、女性の悩みに関する 相談体制を充実する
- 12. セクシュアル・ハラスメントやパワー・ハラスメントなど多様なハラスメント防止の啓発活動を充実する
- 13. その他(具体的に)
- 14. 特にない

※上記選択肢に関し、具体的な案をお持ちの方は次ページの問24にお書きください。

問22 あなたはイイヅカコミュニティセンター内に設置している飯塚市男女共同参画推進センター サンクスを知っていますか。(〇は1つ)



【問22で「1. 知っている」を選んだ方に】

問22-1 飯塚市男女共同参画推進センター サンクスではさまざまな講座や事業を実施していますが、参加や利用をしたことがありますか。(〇はいくつでも)

- 1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座
- 2. 男性を対象とした料理などの講座
- 3. 女性を対象とした健康や就業支援講座
- 4. 女性活躍推進に関する講座
- 5. 女性のための各種相談事業
- 6. 参加や利用をしたことはない

問23	あなたは飯塚市男女共同参画推進センター サンクスでは、どのような事業をしてほしいと 思いますか。(〇は3つまで)
	1. 男女共同参画に関する研修・啓発講座
	2. 男性を対象とした家事・育児・介護に関する講座
	3. 女性の就業支援・起業支援講座(キャリアアップ講座、労働問題講座など)
	4. 出産、育児、介護などで仕事をやめた人の再就職支援講座(資格習得

- 5. 女性の政策決定の場への参画につながる講座
- 6. 男女共同参画に関する自主活動団体などへの支援
- 7. その他(具体的に

支援講座など)

8. 特にない

<飯塚市男女共同参画推進センター サンクス>

「サンクス」では性別や年齢にとらわれず、のびのびと暮らせる豊かなまちづくりを目指してさまざまな視点から、男女共同参画社会を考える講座や事業を実施しています。

問24 飯塚市の男女共同参画推進について、ご意見、ご要望など、ご自由にお書きください。

_	
L	
1	
I	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	
1	

次ページへ続く

)

最後に、あなたご自身についておたずねします。

問25 次の各項目についてあてはまる番号を1つずつ選んでください。(Oはそれぞれ1つずつ)

性別(性自認)	1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない・回答しない
年齡	1. 20歳未満 4. 40~49歳 7. 70歳以上 2. 20~29歳 5. 50~59歳 3. 30~39歳 6. 60~69歳
婚 姻 関 係 (事実婚も含む)	 未婚 配偶者・パートナーがいる(共働きである) 配偶者・パートナーがいる(共働きでない) 配偶者・パートナーとは死別又は離別した
同居の家族(事実婚も含む)	1. 本人だけ4. 親・子・孫 (三世代)2. 夫婦・パートナーだけ5. その他 (具体的に)3. 親・子 (二世代)
自分を含めた家族構成 (あてはまるもの <u>すべてに</u> O)	1. 乳幼児(3歳未満) 5. 専門学校生 2. 未就学児 6. 大学・短大生 3. 小・中学生 7. 65歳以上の人 4. 高校生 8. 1~7以外の人
あなたの令和6年中の 年収 (令和6年1月1日~ 12月31日まで)	1. 収入なし 2. 130万円未満 3. 300万円未満 4. 500万円未満 5. 500万円以上

◇◇◇ご協力ありがとうございました◇◇◇

ご記入いただいた調査票は、返信用封筒 (切手不要)に入れてご返送ください。

○飯塚市男女共同参画推進条例

飯塚市の男女共同参画推進の根拠条例。

○飯塚市男女共同参画プラン・第2次飯塚市男女共同参画後期プラン

飯塚市の男女共同参画推進に係る施策を総合的に実施するための計画。

○飯塚市女性人材バンク

女性の視点で意見を取り入れることを目的に女性の人材を募集し、市の審議会などにおける委員の候補者として推薦する人材リスト。

○飯塚市男女共同参画オンブズパーソン

男女共同参画に関する市の施策に対する苦情や性別に基づく人権侵害などを受けた人からの救済の申し 出を、男女共同参画社会と人権の擁護者として公平かつ適切に処理する専門家による苦情処理機関。

〇男女共同参画社会基本法

1999年(平成11年)に施行。男女共同参画社会実現のための基本的考え方と、国、地方公共団体及び国民の男女共同参画社会の形成に関する取り組みを総合的かつ計画的に推進することを目的とする法律。

〇女性活躍推進法(女性の職業生活における活躍の推進に関する法律)

2016年(平成28年)に施行。働くことを希望する女性が、職業生活においてその個性と能力を十分に発揮し、活躍できるよう、国や地方公共団体が必要な施策を策定・実施することに加え、事業主が女性の活躍推進に向けた取り組みを自ら実施することを促すための枠組みについて定めた法律。

○政治分野における男女共同参画の推進に関する法律

2018年(平成30年)に施行。衆議院、参議院及び地方議会の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指すことなどを基本原則とし、国・地方公共団体の責務や、政党などが所属する男女のそれぞれの公職の候補者の数について目標を定めるなど、自主的に取り組むよう努めることなどを定める法律。

○困難な問題を抱える女性への支援に関する法律

2024年(令和6年)に施行。生活困窮、DV被害、性的搾取などに苦しむ女性を公的枠組みで包括的に 支援することを目的とした法律。

〇女子差別撤廃条約

1979年(昭和54年)に国連で採択され、女性に対するあらゆる差別の撤廃をめざして、法律や制度だけでなく、各国の慣習、慣行も対象に含めている条約。日本は、1985年(昭和60年)に批准。

〇固定的性別役割分担意識

性別を理由にして、役割を固定的に分ける考え方。例として、「男は仕事、女は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的な業務」などがあげられる。

OデートDV

交際中の相手との間に起こる暴力。暴力には、なぐる、けるといった身体的暴力だけでなく精神的な暴力、行動の制限などの社会的暴力なども含む。

○ジェンダー

社会的・文化的につくられた性のありようのこと。例えば、「男は仕事、女は家事・育児」など性別により期待される役割や、「女(男)はこうあるべき」といった固定観念や偏見、またはそれらに基づいてつくられた社会制度などを指す。

○アンコンシャス・バイアス

人が、無意識に持ってしまっている、特定の人や集団に対する偏った見方や考え方のこと。

第 3 回調査票 (案) (9/18 時点)	第 2 回調査票 (案) (8/28 時点)	第1回調査票(案)(7/31時点)	前回の調査票(令和3年4月)	備考
表紙	表紙	表紙	表紙	
このアンケートは市内に在住する 18 歳以上の	このアンケートは市内に在住する 18 歳以上の市	このアンケートは市内に在住する 18 歳以上の市民	このアンケートは市内に在住する 18 歳以上の市	1000 人ずつや 1500 人ず
市民の方から、3,000人を無作為に選ばせてい	民の方から、3,000人を無作為に選ばせていただ	の方から、3,000人を無作為に選ばせていただきま	民の方から、3,000 人を無作為に選ばせていただ	つに分けてアンケートを
ただきました。	きました。	した。	きました。	実施してはどうかとのご
				意見があったが、前回調
				査と同じ条件で回答の推
				移をみるためや、2 つに
				分けた場合それぞれに集
				計・分析が必要となり手
				間がかかる(今回の委託
				契約では調査票を複数作
				成する仕様にはなってい
				ない)ため、調査票を分
				けずに前回どおり実施す
				る。(第2回)
また、調査結果は統計的に処理し、個人が特定	また、調査結果は統計的に処理し、個人に関わる	また、調査結果は統計的に処理し、個人に関わる情	また、調査結果は統計的に処理し、個人に関わる	説明文を一部修正(第 3
されることはありませんので、 あなた様にご迷	情報を公表することはありませんので、あなた様	報を公表することはありませんので、あなた様にご	情報を公表することはありませんので、あなた様	回)
惑をおかけすることは決してありません。	にご迷惑をおかけすることは決してありません。	迷惑をおかけすることは決してありません。	にご迷惑をおかけすることは決してありません。	
ご記入に際してのお願い	ご記入に際してのお願い	ご記入に際してのお願い	ご記入に際してのお願い	分からないところや答え
				たくないところは飛ばし
				て回答してください。と
				入れてはどうかとのご意
				見があったが、設問を飛
				ばした場合、無回答が多
				くなることや、フェイス
				シートが無回答になると
				集計できなくなる可能性
				があるため、入れないこ
				ととする。インターネッ
				トでの回答では、無回答
				の場合先に進まないので
				同じ条件とした。(第 2
				回)
男女共同参画に関することについておたずね	男女共同参画に関することについておたずねし			
します。	ます。			
<u> 間 20</u> <u> あなたは、男女共同参画に関心があり</u>	<u>間</u> あなたは、男女共同参画に関心があります			問 20 を問 1 に移動。
<u>問1</u> <u>ますか。(○は1つ)</u>	<u>20</u> か。(○は1つ)			理由は、問2の設問をす
1. 非常に関心がある	<u>問1</u> <u>1. 非常に関心がある</u>			べての方への設問ではな
2. まあまあ関心がある 3. あまり関心	2. まあまあ関心がある 3. あまり関心が			く、「現在配偶者・パート

令和7年度	市民意識調査	#H // HH	したまた
分利 / 平周	田田田誠調省	調査堂	

13.11	がない		ない					ナーと同居している方」
	4. まったく関心がない		4. まったく関心がない					に限定することとしたた
	1. & > /C \		1. & 7/C (K/L// '&V					め、一問目から対象が限
								定されている質問をする
								と調査票の回答率に影響
								があるのでなないかと考し
								えたため、男女共同参画
								への関心度についての設
								問を最初に移動した。(第一
								2回)
家庭生	」 E活や子どもの育て方についておたずね		⊥ 生活や子どもの育て方についておたずねし	家庭	 生活や子どもの育て方についておたずねしま	家庭		/
しまっ		ます。		す。		ます		
問 2	【現在「配偶者・パートナー(事実婚		【現在「配偶者・パートナー(事実婚含む)	問1		問1		現状(現在どのようにな
	含む)と同居している方」におたずね		と同居している方」におたずねします。】					っているのか) について
	します。】				あなたのご家庭では、男女の役割分担は <u>どの</u>		 あなたのご家庭では、男女の役割分担は <u>どの</u>	·
	「配偶者・パートナー(事実婚含む)		あなたのご家庭では、男女の役割分担は <u>ど</u>		 ようになっていますか (なっていましたか)。		 ようになっていますか (なっていましたか <u>)</u> 。	像での回答も可とすると
	と同居している方」以外の方は問3へ		<i>のようになっていますか。</i>		次のア〜ケの各項目についてあてはまる			分かりにくいのではない
	あなたのご家庭では、男女の役割分担		次のア〜ケの各項目についてあてはま		番号を選んでください。		っ選んでください。(○は <u>各項目に1つ</u>)	かと考えたため変更。
	はどのようになっていますか。_		る番号を選んでください。(○はそれぞれ		配偶者 (パートナー) や子どもがいない方も、			現在「配偶者・パートナ
	次のア〜ケの <u>各</u> 項目についてあては		1つずつ)		一般的にどう思うかお答えください。			ー (事実婚含む) と同居
	まる番号を選んでください。(○はそれ				(○は <u>それぞれ1つずつ</u>)			している方」におたずね
	ぞれ1つずつ)							します。】として、選択肢
			回答は、「ほとんど男性」「どちらかとい		回答は、「ほとんど男性」「どちらかといえば		回答は、「ほとんど男性」「どちらかといえ	に「左記以外」を追加。
	回答は、「ほとんど男性」「どちらかと		えば男性」「両方同じくらい」「どちらかと		男性」「両方同じくらい」「どちらかといえば女		ば男性」「両方同じくらい」「どちらかといえ	(第2回)
	いえば男性」「両方同じくらい」「どちら		いえば女性」「ほとんど女性」 <u>「左記以外」</u>		性」「ほとんど女性」から選択		ば女性」「ほとんど女性」から選択	
	かといえば女性」「ほとんど女性」 <u>「左記</u>		から選択					「配偶者・パートナー(事
	<u>以外」</u> から選択		ア. 家計を支える(生活費を稼ぐ)		ア. 家計を支える(生活費を稼ぐ)		ア. 家計を支える(生活費を稼ぐ)	<mark>実婚含む)と同居してい</mark>
	ア. 家計を支える(生活費を稼ぐ)		イ. 炊事、掃除、洗濯などの家事		イ. 炊事、掃除、洗濯などの家事		イ. 炊事、掃除、洗濯などの家事	る方」以外の方は問3へ
	イ. 炊事、掃除、洗濯などの家事		ウ. 日々の家計の管理		ウ. 日々の家計の管理		ウ. 日々の家計の管理	と記載し、問2の回答が
	ウ. 日々の家計の管理		エ. 育児、子どものしつけ		エ.育児、子どものしつけ		エ. 育児、子どものしつけ	不要な方への案内を追
	エ. 育児、子どものしつけ		オ. 病人・高齢者の世話(介護)		オ. 病人・高齢者の世話(介護)		オ. 病人・高齢者の世話(介護)	加。(第3回)
	オ. 病人・高齢者の世話(介護)		カ. 自治会などの地域活動		カ. 自治会などの地域活動		カ. 自治会などの地域活動	
	カ. 自治会などの地域活動		キ.子どもの教育方針や進学目標の決定		キ. 子どもの教育方針や進学目標の決定		キ.子どもの教育方針や進学目標の決定	
	キ. 子どもの教育方針や進学目標の決定	<u> </u>	ク. 車や高額商品の購入		ク. 車や高額商品の購入決定		ク. 車や高額商品の購入決定	
	ク. 車や高額商品の購入決定		ケ. 家庭の問題における最終的な決定		ケ. 家庭の問題における最終的な決定		ケ. 家庭の問題における最終的な決定	
	ケ. 家庭の問題における最終的な決定							
問 3			あなたは、次のような考え方に対してどの		あなたは、次のような考え方に対してどのよ	問2		選択肢を削除
	どのようにお考えですか。 <u>ア〜ウの</u> 各		ようにお考えですか。ア~ウの各項目につ		うにお考えですか。 <u>ア〜ウの</u> 各項目について		対してどのようにお考えですか。あては	(前回調査結果において
	項目についてあてはまる番号を選んで		いてあてはまる番号を選んでください。		あてはまる番号を選んでください。(○はそ		まる番号に○をつけてください。(○は各	ウ、エについては「そう
	ください。(○はそれぞれ1つずつ)		(○はそれぞれ1つずつ)		れぞれ1つずつ)		項目に1つ)	思う」「どちらかといえば

令和7年度	市民意識調査	⇒ED → H-	1.1.454
学和17年度	由民有識調告		

	回答は、「そう思う」「どちらかといえ		回答は、「そう思う」「どちらかといえばそ		回答は、「そう思う」「どちらかといえばそう		回答は、「そう思う」「どちらかといえばそ	そう田ら」と同校1 た麸
			う思う」「どちらかといえばそう思わない」		思う」「どちらかといえばそう思わない」「そ		う思う」「どちらかといえばそう思わない」	
	ばそう思う」「どちらかといえばそう思したかい」「なる思わない」「なる思わない」「なる思わない」「なるない」							
	わない」「そう思わない」「わからない」		「そう思わない」「わからない」から選択		う思わない」「わからない」から選択		「そう思わない」「わからない」から選択	ため今回調査では項目か
	から選択		ア.「男は仕事、女は家庭」		ア・「男は仕事、女は家庭」		ア.「男は仕事、女は家庭」	ら削除)(第1回)
	ア、「男は仕事、女は家庭」		イ.男の子は「男らしく」、女の子は「女		イ. 男の子は「男らしく」、女の子は「女ら		イ・男の子は「男らしく」、女の子は「女ら	
	イ. 男の子は「男らしく」、女の子は「女		らしく」育てる方がよい		しく」育てる方がよい		しく」育てる方がよい	
	らしく」育てる方がよい		<u>ウ</u> . 子どもが 3 歳くらいまでは母親の手で		<u>ウ</u> . 子どもが3歳くらいまでは母親の手で育		<u>ウ. 男の子も女の子も職業人として経済的</u>	
	<u>ウ</u> . 子どもが 3 歳くらいまでは母親の		育てる方がよい		てる方がよい		に自立できるように育てる方がよい	
	手で育てる方がよい						工. 男の子も女の子も炊事、掃除、洗濯な	
							どの仕方を身につけさせる方がよい	
							オ. 子どもが3歳くらいまでは母親の手で	
							育てる方がよい	
問 4	これからの社会で男女共同参画を進め	問	これからの社会で男女共同参画を進めて	問3	これからの社会で男女共同参画を進めてい			新規(学校教育の場での
	ていくためには、学校教育の場でどのよ	4	いくためには、学校教育の場でどのような		くためには、学校教育の場でどのようなこと			取組みが必要不可欠であ
	うなことに力を入れたらよいと思いま		ことに力を入れたらよいと思いますか。		に力を入れたらよいと思いますか。(○は 3			るため新たに設問を追
	<u>すか。(○は3つまで)</u>		<u>(○は3つまで)</u>		つまで)_			加) (第1回)
	 1. 一人ひとりの個性や人権を尊重するこ		1. 一人ひとりの個性や人権を尊重するこ		 1. 一人ひとりの個性や人権を尊重することを			就学前教育の場も追加し
	とを学ぶこと		とを学ぶこと		<u>学ぶこと</u>			たらどうかとのご意見が
	 2. 発達段階に応じた性教育や性に関する		2. 発達段階に応じた性教育や性に関する		 2. 発達段階に応じた性教育や性に関する指導			あり、就学前教育も併記
	指導を実施すること		指導を実施すること		を実施すること			することも検討したが、
	3. 家庭や家族の多様なあり方について学		3. 家庭や家族の多様なあり方について学		3. 家庭や家族の多様なあり方について学ぶこ			選択肢が複雑になり、回
	<u> ぶこと</u>		<u> ぶこと</u>		<u></u>			答者の負担になるため学
	4. 生活指導や進路指導において、性別に		4. 生活指導や進路指導において、性別か		4. 生活指導や進路指導において、性別にかか			校教育に限定した。(第2 回)
	かかわり無く能力を活かせるよう配慮す		かわり無く能力を活かせるよう配慮する		わり無く能力を活かせるよう配慮すること			
	<u>ること</u>		<u>こと</u>		 5. PTAなどと連携して、男女平等な教育の			
	5. PTAなどと連携して、男女平等な教		5. PTAなどと連携して、男女平等な教		理解と協力を深めること			
	育の理解と協力を深めること		<u>育の理解と協力を深めること</u>		 6. 働くことの意味や多様な働き方などについ			
	6. 働くことの意味や多様な働き方などに		6. 働くことの意味や多様な働き方などに		ての学習や職場体験を行うこと			
	ついての学習や職場体験を行うこと		ついての学習や職場体験を行うこと		7. 管理職(校長や教頭など)に女性を増やす			
	 7. 管理職(校長や教頭など)に女性を増		 7. 管理職(校長や教頭など)に女性を増		1. 官理職(校長や教頭など)に女性を増やり こと			
	<u>やすこと</u>		やすこと					
			8. 教職員に対する男女平等に関する研修		8. 教職員に対する男女平等に関する研修を行 うこと			
	6. 教職員に対する方女子寺に関する場形 を行うこと		6. 教職員に対する方女子寺に関する場所を行うこと					
	9. その他(具体的に)		9. その他(具体的に)		9. その他(具体的に)			
問 5	あなたは、男性が女性と共に家事、子育	問	あなたは、男性が女性と共に家事、子育て、	問4	 あなたは、男性が女性と共に家事、子育て、	問3	あなたは、男性が女性と共に家事、子育て、	前回調査で回答率の低か
	て、介護に積極的に参加していくために		介護に積極的に参加していくためにどの		介護に積極的に参加していくためにどのよ		介護に積極的に参加していくためにどのよ	
	どのようなことが必要だと思いますか。		ようなことが必要だと思いますか。次の中		うなことが必要だと思いますか。次の中から		うなことが必要だと思いますか。次の中か	·
	次の中から3つ以内で選んでください。		から3つ以内で選んでください。(〇は3		3つ以内で選んでください。(○は3つ以内)		ら3つ以内で選んでください。(○は3つ以	
	(Oは3つ以内)		つ以内)		1. 男性が家事などに参加することに対する		内)	こと」(6.1%)、
	(012 0			<u> </u>	1. 万工// 次中·4. C (C // // //) (C (C // // // // // // // // // // // // //		L	<u> </u>

令和7年度 市民意識調査 調査票【比較】

- 1. 男性が家事などに参加することに対す る男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2. 家事、子育てや教育、介護などの分担 について、家族で十分話し合い、協力し 合うこと
- 3. 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担 などについての当事者の考え方を尊重す ること
- 4. 男性による家事、子育て、介護につい て、社会の中での評価を高めること
- 5. 労働時間短縮や休暇制度を普及させる ことで、仕事以外の時間をより多く持て るようにすること
- 6. 男性が家事、子育て、介護に関心を高 めるよう啓発や情報提供を行うこと
- 7. 家事などを男女で分担するような育て 方をすること
- 8. 学校で基本的人権の尊重や男女平等意 識についてきちんと教えること
- 9. その他(具体的に

- 1. 男性が家事などに参加することに対す る男性自身の抵抗感をなくすこと
- 2. 家事、子育てや教育、介護などの分担 について、家族で十分話し合い、協力し合 うこと
- 3. 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担 などについての当事者の考え方を尊重す ること
- 4. 男性による家事、子育て、介護について、 社会の中での評価を高めること
- 5. 労働時間短縮や休暇制度を普及させる ことで、仕事以外の時間をより多く持てる ようにすること
- 6. 男性が家事、子育て、介護に関心を高 めるよう啓発や情報提供を行うこと
- 7. 家事などを男女で分担するような育て 方をすること
- 8. 学校で基本的人権の尊重や男女平等意 識についてきちんと教えること
- 9. その他(具体的に

男性自身の抵抗感をなくすこと

- 2. 男性が家事などに参加することに対する 女性の抵抗感をなくすこと
- 3. 家事、子育てや教育、介護などの分担に ついて、家族で十分話し合い、協力し合うこ
- 4. 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担な どについての当事者の考え方を尊重するこ
- 5. 男性による家事、子育て、介護について、 社会の中での評価を高めること
- 6. 労働時間短縮や休暇制度を普及させるこ とで、仕事以外の時間をより多く持てるよう にすること
- 7. 男性が家事、子育て、介護に関心を高め るよう啓発や情報提供を行うこと
- 8. 男性が家事、子育て、介護を行うための、 仲間 (ネットワーク) 作りをすすめること
- 9. 家事などを男女で分担するような育て方 をすること
- 10. 学校で基本的人権の尊重や男女平等意識 についてきちんと教えること
- 11. その他(具体的に

1. 男性が家事などに参加することに対する 8. 「男性が家事、子育て、 男性自身の抵抗感をなくすこと

- 2. 男性が家事などに参加することに対する 女性の抵抗感をなくすこと
- 3. 家事、子育てや教育、介護などの分担に ついて、家族で十分話し合い、協力し合う
- 4. 年配者や周りの人が、夫婦の役割分担な どについての当事者の考え方を尊重するこ
- 5. 男性による家事、子育て、介護について、 社会の中での評価を高めること
- 6. 労働時間短縮や休暇制度を普及させるこ とで、仕事以外の時間をより多く持てるよ うにすること
- 7. 男性が家事、子育て、介護に関心を高め るよう啓発や情報提供を行うこと
- 8. 男性が家事、子育て、介護を行うための、 仲間 (ネットワーク) 作りをすすめること 9. 家事などを男女で分担するような育て方
- をすること
- 10. 学校で基本的人権の尊重や男女平等意 識についてきちんと教えること

11. その他(具体的

介護を行うための、仲間 (ネットワーク) 作りを すすめること | (4.6%) を削除。(第2回)

地域活動についておたずねします。

あなたは、この1年間に何か地域活動に 間 参加したことがありますか。参加したこ 6 とがあるものをすべて選んでください。 (○はいくつでも)

- 1. 地域の子ども育成に関する活動 (PT A、子ども会等)
- 2. 自治会活動
- 3. 清掃・リサイクル活動
- 4. 安全・防犯活動
- 5. 相互援助活動(介護、育児、給食サー ビス等)
- 6. 国際交流活動(留学生の支援、外国人 へのボランティアなど)
- 7. 女性問題の学習や男女共同参画推進の ための活動

地域活動についておたずねします。

- あなたは、この1年間に何か地域活動に参 加したことがありますか。参加したことが あるものをすべて選んでください。(○は いくつでも)
 - 1. 地域の子ども育成に関する活動 (PT A、子ども会等)
 - 2. 自治会活動
 - 3. 清掃・リサイクル活動
 - 4. 安全・防犯活動
 - 5. 相互援助活動(介護、育児、給食サー ビス等)
 - 6. 国際交流活動(留学生の支援、外国人 へのボランティアなど)
 - 7. 女性問題の学習や男女共同参画推進の ための活動

地域活動についておたずねします。

- 問5 あなたは、この1年間に何か地域活動に参加 したことがありますか。参加したことがある ものをすべて選んでください。(○はいくつ でも)
 - 1. 地域の子ども育成に関する活動(PTA、 子ども会等)
 - 2. 自治会活動
 - 3. 清掃・リサイクル活動
 - 4. 安全・防犯活動
 - 5. 相互援助活動(介護、育児、給食サービ ス等)
 - 6. 国際交流・国際貢献活動
 - 7. 女性問題の学習や男女共同参画推進のた めの活動
 - 8. その他(具体的に

地域活動についておたずねします。

- 加したことがありますか。参加したことが┃動について例示があれば あるものをすべて選んでください。(○はい】わかりやすいとのご意見 くつでも)
- 1. 地域の子ども育成に関する活動 (PTA、 子ども会等)
- 2. 自治会活動
- 3. 清掃・リサイクル活動
- 4. 安全・防犯活動
- 5. 相互援助活動(介護、育児、給食サービ ス等)
- 6. 国際交流・国際貢献活動
- 7. 女性問題の学習や男女共同参画推進のた めの活動
- 8. その他(具体的に

問4 あなたは、この1年間に何か地域活動に参 6. 国際交流・国際貢献活 があり変更。国際貢献活 動については削除。(第2

)

較】	1
Н	щX

_	11 JH 1	十尺 巾以总嘅啊且 啊且示【儿牧】		_		<u> </u>		
		8. その他(具体的)		8. その他(具体的に)		9. どの活動にも参加していない	9. どの活動にも参加していない	
		9. どの活動にも参加していない		9. どの活動にも参加していない				
	問 7	仮にあなたが、次のような役職・公職へ	問	仮にあなたが、次のような役職・公職への	問6	仮にあなたが、次のような役職・公職への就 問5	自治会長やPTA会長などの地域の役職に	前回調査では女性の方は
		の就任や立候補を依頼されたらどうしま	7	就任や立候補を依頼されたらどうします		任や立候補を依頼されたらどうしますか。	ついてうかがいます。_	「あなた自身が」、男性の
		<u>すか。</u>		<u>// ½°</u>		次のア〜オの各項目についてあてはまる番	女性の方は、もし、あなた自身が推薦され	方は「妻などの身近な女
		次のア〜オの各項目についてあてはまる		次のア〜オの各項目についてあてはまる		号を選んでください。(○はそれぞれ 1 つず	たら引き受けますか。男性の方は、妻など	性が」という聞き方をし
		番号を選んでください。(○はそれぞれ1		番号を選んでください。(○はそれぞれ 1		€	の身近な女性が推薦されたとしたら引き受	ていたが、今回はそれぞ
		つずつ)		つずつ)		回答は「引き受ける」「なるべく引き受ける」	<u>けることをすすめますか。(○は1つ)</u>	れの役職を明記し、「あな
		回答は「引き受ける」「なるべく引き受け		回答は「引き受ける」「なるべく引き受け		「なるべく断る」「断る」から選択	1. 引き受ける(引き受けることをすすめる)	たが依頼されたらどうし
		る」「なるべく断る」「断る」から選択		る」「なるべく断る」「断る」から選択		ア. PTA会長・子ども会会長	2. 引き受けない (引き受けることをすすめ	ますか」に変更。(第 1
		ア. PTA会長・子ども会会長		ア. PTA会長・子ども会会長		<u>イ. 自治会長</u>	<u>ない)</u>	回)
		<u>イ. 自治会長</u>		<u>イ. 自治会長</u>		ウ. 地域団体の役員(自治会役員など)		
		ウ. 地域団体の役員(自治会役員など)		ウ. 地域団体の役員(自治会役員など)		エ. 県や市の審議会や委員会のメンバー		
		エ. 県や市の審議会や委員会のメンバー		エ. 県や市の審議会や委員会のメンバー		オ. 県・市議会議員		
		オ. 県・市議会議員		オ. 県・市議会議員				
	問	【問7で、ア~オのうち、1つでも「な	問	【問7で、ア~オのうち、1つでも「なる	問	【問6で、ア~オのうち、1つでも「なるべ 問	【問5で「2. 引き受けない(引き受けるこ	新たな選択肢を追加。(第
,	7-1	るべく断る」、「断る」を選んだ方に】	7-1	べく断る」、「断る」を選んだ方に】	6-1	く断る」、「断る」を選んだ方に】 5-1	とをすすめない)」を選ばれた方に】その	1回)
		断る理由は何ですか。(○は2つまで)		断る理由は何ですか。(○は2つまで)		断る理由は何ですか。(○は2つまで)	理由は何ですか。最も近いものを選び、番	前回調査で回答率が低か
		1. 責任が重いから		1. 責任が重いから		1. 責任が重いから	号に○をつけてください。(○は1つ)	った 2. 「女性が役職に
						2. 女性が役職につくことを快く思わない社会	1. 責任が重いから	つくことを快く思わない
		2. 家事・育児や介護に支障がでるから		2. 家事・育児や介護に支障がでるから		<u>通念があるから</u>	2. 女性が役職につくことを快く思わない社	社会通念があるから」
		3. 役職につく知識や経験がないから		3. 役職につく知識や経験がないから		3. 家事・育児や介護に支障がでるから	<u>会通念があるから</u>	(3.3%)、5. 「女性には
						4. 役職につく知識や経験がないから	3. 家事・育児や介護に支障がでるから	向いてないから」
						5. 女性には向いてないから	4. 役職につく知識や経験がないから	(0.6%)、6.「 家族の協
		4. 時間的な余裕がないから		4. 時間的な余裕がないから		6. 家族の協力が得られないから	5. 女性には向いてないから	力が得られないから」
		 5. 人間関係がわずらわしいから 		5. 人間関係がわずらわしいから		7. 時間的な余裕がないから	6. 家族の協力が得られないから	(3.1%) を削除。(第 2
		6. 性別によって不利・不当な扱いを受け		6. 性別によって不利・不当な扱いを受けそ		8. 人間関係がわずらわしいから	7. その他(具体的に)	回)
		<u>そうだから</u>		<u>うだから</u>		9. 性別によって不利・不当な扱いを受けそう		
		7. 役職に興味がないから		7. 役職に興味がないから		<u>だから</u>		
		<u>8.</u> その他(具体的に)		<u>8.</u> その他(具体的に)		<u>10. 役職に興味がないから</u>		
						11. その他(具体的に)		
	問 8	あなたは、 <u>政治や行政、地域の場</u> におい	問	あなたは、 <u>政治や行政、地域の場</u> において、	問7	あなたは、政治や行政、地域の場において、 問6	多様性に富んだ活力ある社会の実現のため	回答者が設問文を読む負
		て、政策の企画や方針決定の過程に女性	8	政策の企画や方針決定の過程に女性の参		政策の企画や方針決定の過程に女性の参画	には、社会における女性の参画が重要であ	担を減らすため冒頭の説
		の参画が少ない理由は何だと思います		画が少ない理由は何だと思いますか。(○		が少ない理由は何だと思いますか。(○はい	るとして、国においても、「2020年までに、	明を削除したが、目標値
		か。(()はいくつでも)		はいくつでも)		くつでも)	あらゆる分野で指導的地位に女性が占める	を明確にしたほうが回答
		1. 家庭、職場、地域における性別による		1. 家庭、職場、地域における性別による		1. 家庭、職場、地域における性別による役	割合が、少なくとも 30%程度」とする目標	しやすいというご意見が
		役割分担や性差別の意識が根強く残って		役割分担や性差別の意識が根強く残って		割分担や性差別の意識が根強く残っている	を掲げて取組を進めてきましたが達成でき	あったため、冒頭の説明
		いるから		いるから		から	<u>ていません。</u> あなたは、 <u>政治や行政の場</u> に	を下部に記載。「男女共同
		2. 男性優位の組織運営がされているから		2. 男性優位の組織運営がされているから		2. 男性優位の組織運営がされているから	おいて、政策の企画や方針決定の過程に女	参画社会実現のために
		3. 家庭の支援・協力が得られないから		3. 家庭の支援・協力が得られないから		3. 家庭の支援・協力が得られないから	性の参画が少ない理由(目標を達成できて	は、」を文頭に追加。(第
_				•		,	•	•

令和7年度 市民意識調査 調査票【比較】

	4. 女性の能力開発の機会が不十分だから		4. 女性の能力開発の機会が不十分だから		4. 女性の能力開発の機会が不十分だから	いない理由) は何だと思いますか、(○はい	2回)
	5. 女性の活動を支援するネットワークが		5. 女性の活動を支援するネットワークが		5. 女性の活動を支援するネットワークが不	<u>くつでも</u>)	
	不足しているから		不足しているから		足しているから	1. 家庭、職場、地域における性別による役	
	6. 女性側の積極性が十分でないから		6. 女性側の積極性が十分でないから		6. 女性側の積極性が十分でないから	割分担や性差別の意識が根強く残っている	
	7. 女性の参画を積極的に進めようと意識		7. 女性の参画を積極的に進めようと意識		7. 女性の参画を積極的に進めようと意識し	から	
	している人が少ないから		している人が少ないから		ている人が少ないから	2. 男性優位の組織運営がされているから	
	8. その他(具体的に)		8. その他(具体的に)		8. その他(具体的に)	3. 家庭の支援・協力が得られないから	
	9. わからない		9. わからない		9. わからない	4. 女性の能力開発の機会が不十分だから	
	※男女共同参画社会実現のためには、社		※男女共同参画社会実現のためには、社会			5. 女性の活動を支援するネットワークが不	
	会における女性の参画が重要であるとし		における女性の参画が重要であるとして、			足しているから	
	て、国においても、「指導的地位に占める		国においても、「指導的地位に占める女性			6. 女性側の積極性が十分でないから	
	女性の割合を 30%程度」とする目標を掲		の割合を 30%程度」とする目標を掲げて			7. 女性の参画を積極的に進めようと意識し	
	げて取組を進めています。_		取組を進めています。			ている人が少ないから	
						8. その他(具体的に)	
						9. わからない	
問 9	災害に備えるために、これからどのよう	問	近年の大規模災害における経験から、日ご	問8	近年の大規模災害における経験から、日ごろ	問7 近年の大規模災害における経験から、日ご	設問文の順序を変更
	なことが必要だと思いますか。(○はいく	9	ろの防災や震災発生後の対応に女性の視		の防災や震災発生後の対応に女性の視点を	ろの防災や震災発生後の対応に女性の視点	(尋ねたい内容を前に、
	<u>っでも)</u>		点を取り入れることが重要だと言われて		取り入れることが重要だと言われています。	を取り入れることが重要だと言われていま	説明は後ろに回した。)
	※近年の大規模災害における経験から、		います。災害に備えるために、これからど		災害に備えるために、これからどのようなこ	す。災害に備えるために、これからどのよ	(第3回)
	日ごろの防災や震災発生後の対応に女性		のようなことが必要だと思いますか。(○		とが必要だと思いますか。(○はいくつでも)	うなことが必要だと思いますか。(○はいく	
	の視点を取り入れることが重要だと言わ		<u>はいくつでも)</u>		1. 日ごろから女性が防災に関する企画・立案	<u>つでも)</u>	
	れています。		1. 日ごろから女性が防災に関する企画・立		や方針決定の場に参画する	1. 日ごろから女性が防災に関する企画・立	
	1. 日ごろから女性が防災に関する企画・		案や方針決定の場に参画する		2. 日ごろから地域活動に積極的に参加し、地	案や方針決定の場に参画する	
	立案や方針決定の場に参画する		2. 日ごろから地域活動に積極的に参加し、		域のつながりを大切にする	2. 日ごろから地域活動に積極的に参加し、	
	2. 日ごろから地域活動に積極的に参加		地域のつながりを大切にする		3. 日ごろから男女平等、男女共同参画意識を	地域のつながりを大切にする	
	し、地域のつながりを大切にする		3. 日ごろから男女平等、男女共同参画意識		高める	3. 日ごろから男女平等、男女共同参画意識	
	3. 日ごろから男女平等、男女共同参画意		を高める		4. 日ごろの防災活動や訓練に積極的に参加	を高める	
	識を高める		4. 日ごろの防災活動や訓練に積極的に参		する	4. 日ごろの防災活動や訓練に積極的に参加	
	4. 日ごろの防災活動や訓練に積極的に参		加する		5. 避難所運営に女性も参画する	する	
	加する		5. 避難所運営に女性も参画する		6. 地域において防災や災害現場で活動する	5. 避難所運営に女性も参画する	
	5. 避難所運営に女性も参画する		6. 地域において防災や災害現場で活動す		女性リーダーを育成する	6. 地域において防災や災害現場で活動する	
	6. 地域において防災や災害現場で活動す		る女性リーダーを育成する		7. 避難所運営や備蓄品につい女性や要配慮	女性リーダーを育成する	
	る女性リーダーを育成する		7. 避難所運営や備蓄品につい女性や要配		者(高齢者、障がい者等)の視点を取り入れ	7. 避難所運営や備蓄品につい女性や要配慮	
	7. 避難所運営や備蓄品につい女性や要配		慮者(高齢者、障がい者等)の視点を取り		る	者(高齢者、障がい者等)の視点を取り入	
	慮者(高齢者、障がい者等)の視点を取		入れる		8. その他(具体的に)	れる	
	り入れる		8. その他(具体的に)			8. その他(具体的に)	
	8. その他(具体的に)						
						政治分野における男女共同参画についておたず	削除(用語の説明に追加)
						ねします。	(第1回)
						問8 あなたは、「政治分野における男女共同参画	

令和 7	7年度 市民意識調査 調査票【比較】						
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					の推進に関する法律」について、知ってい	
						ますか。(〇は1つ)	
						1. 法律の名前も、その内容も知っている	
						2. 法律の名前は知っているが、内容はよく	
						知らない	
						3. 法律があることを知らなかった	
					問 9	あなたは、地方議会(市町村議会)におけ	
					1.30	る女性議員の割合は何割程度が理想だと考	
						えますか。下の枠内に0から10までの整数	
						をご記入ください。	
						割程度	
就労に	こついておたずねします。 就労	についておたずねします。	就労	についておたずねします。	就労	についておたずねします。 	
問 10	あなたは現在、職業(収入のある仕事) 問	あなたは現在、職業(収入のある仕事)を	問9	あなたは現在、職業(収入のある仕事)をも	問	あなたは現在、職業(収入のある仕事)を	○は <u>主なものに</u> 1 つとす
	をもっていますか(育児休業中、介護休 10	もっていますか(育児休業中、介護休業中		っていますか(育児休業中、介護休業中など	10	もっていますか(育児休業中、介護休業中	る。
	業中などの人も働いているものとみなし	などの人も働いているものとみなしま		の人も働いているものとみなします)。 <u>(○は</u>		などの人も働いているものとみなします)。	4. 農林漁業、5. 自営業・
	ます)。 <u>(○は主なものに1つ)</u>	す)。 <u>(○は主なものに1つ)</u>		<u>1つ)</u>		(Oは <u>1つ</u>)	家族従業の選択肢を変
	<はい>	<はい>		<はい>		<はい>	更。
	1. 正社員・正職員(役員・管理職)	1. 正社員・正職員(役員・管理職)		1. 正社員・正職員(役員・管理職)		<u>1. 正社員・正職員</u>	農林漁業や自営業・家族
	2. 正社員・正職員(1以外)	2. 正社員・正職員(1以外)		2. 正社員・正職員(1以外)		2. 派遣・契約社員	従業、その他については
	3. 派遣・契約社員	3. 派遣・契約社員		3. 派遣・契約社員		3. パート・アルバイト	付問に行かないのかとの
	4. パート・アルバイト	4. パート・アルバイト		4. パート・アルバイト			ご質問があったが、会社
							等の組織に雇用されてい
	5. 自営業・家族従業(農林漁業、商工サ	5. 自営業・家族従業(農林漁業、商工サ		4. 農林漁業		4. 農林漁業	る方の実態を把握する設
	<u>ービス業)</u>	<u>ービス業)</u>		5. 自営業・家族従業		5. 自営業・家族従業	問となっており、自営業
	6. その他()	6. その他()		6. その他()		6. その他 ()	や家族従業の方には答え
							にくい項目もあるため付
	<いいえ>	<いいえ>		<いいえ>		<いいえ>	問にいかないようにして
	7. 学生	7. 学生		7. 学生		7. 学生	いる。また、前回調査か
	8. 専業主婦・主夫	8. 専業主婦・主夫		8. 専業主婦・主夫		8. 専業主婦・主夫	らの推移をみるためにも
	9. 無職	9. 無職		9. 無職		9. 無職	前回どおりで尋ねたい。
							(第2回)
問	<u>問10</u> で「1. 正社員・正職員」「2. 派遣・ 問	<u>問 10</u> で「1. 正社員・正職員」「2. 派遣・	問	【 <u>問9</u> で「1. 正社員・正職員」「2. 派遣·契	問	【問 10 で「1. 正社員・正職員」「2. 派遣・	
10-1	契約社員」「3. パート・アルバイト」のい 10-	契約社員」「3. パート・アルバイト」のい	9-1	約社員」「3. パート・アルバイト」のいずれ	10-	契約社員」「3. パート・アルバイト」のいず	
	ずれかを選ばれた方に】 あなたの今の 1	ずれかを選ばれた方に】 あなたの今の職		かを選ばれた方に】 あなたの今の職場で	1	れかを選ばれた方に】 あなたの今の職場	
	職場では、男女の扱いについて平等にな	場では、男女の扱いについて平等になって		は、男女の扱いについて平等になっていると		では、男女の扱いについて平等になってい	
	っていると思いますか。次のア〜クの各	いると思いますか。次のア〜クの各項目に		思いますか。次のア〜クの各項目についてそ		ると思いますか。次のア〜クの各項目につ	
	項目についてそれぞれ1つずつ選んでく	ついてそれぞれ 1 つずつ選んでください。		れぞれ 1 つずつ選んでください。(○は各項		いてそれぞれ1つずつ選んでください。(○	
	ださい。(○は各項目に1つ)	(○は各項目に1つ)		且に1つ)		は各項目に1つ)	
	回答は、「男性の方が非常に優遇されてい	回答は、「男性の方が非常に優遇されてい		回答は、「男性の方が非常に優遇されている」		回答は、「男性の方が非常に優遇されてい	
	る」「男性の方が優遇されている」「平等	る」「男性の方が優遇されている」「平等に		「男性の方が優遇されている」「平等になっ		る」「男性の方が優遇されている」「平等に	

人工。一大大	—————————————————————————————————————	⇒m - 	Fig. 444
令和7年度	市民意識調査	調杳票	【比較】

11 J.H. 1	十尺 印八总嘅明且 明且示【比较】						
	になっている」「女性の方が優遇されてい	なっている」「女性の方が優遇されている」		ている」「女性の方が優遇されている」「女性		なっている」「女性の方が優遇されている」	
	る」「女性の方が非常に優遇されている」	「女性の方が非常に優遇されている」「わ		の方が非常に優遇されている」「わからない」		「女性の方が非常に優遇されている」「わか	
	「わからない」から選択	からない」から選択		から選択		らない」から選択	
	ア. 募集や採用	ア. 募集や採用		ア. 募集や採用		ア. 募集や採用	
	イ. 賃金	イ. 賃金		イ. 賃金		イ. 賃金	
	ウ. 昇進・昇格	ウ. 昇進・昇格		ウ. 昇進・昇格		ウ. 昇進・昇格	
	エ. 管理職等への登用	エ. 管理職等への登用		エ. 管理職等への登用		エ. 管理職等への登用	
	オ. 仕事の内容	オ. 仕事の内容		オ. 仕事の内容		オ. 仕事の内容	
	カ. 退職・解雇	カ.退職・解雇		カ.退職・解雇		カ. 退職・解雇	
	キ.福利厚生	キ. 福利厚生		キ.福利厚生		キ.福利厚生	
	ク. 休暇の取得	ク. 休暇の取得		ク. 休暇の取得		ク. 休暇の取得	
問11	(A)「女性が職業を持つこと」について、 問	(A)「女性が職業を持つこと」について、	問	(A)「女性が職業を持つこと」について、あ	問	(A)「女性が職業を持つこと」について、	5. の「女性は」を削除(第
	あなたはどうお考えですか。あなたのお 11	あなたはどうお考えですか。あなたのお考	10	なたはどうお考えですか。あなたのお考えに	11	あなたはどうお考えですか。あなたのお考	1回)
	考えに近いものを1つだけ選んでくださ	えに近いものを1つだけ選んでください。		近いものを1つだけ選んでください。(○は1.	(A	えに近いものを 1 つだけ選んでください。	
	い。(0は1つ)	(Oは1つ)		<u></u>)	(Oは1つ)	
	1. ずっと職業を持っている方がよい	1. ずっと職業を持っている方がよい		1. ずっと職業を持っている方がよい		1. ずっと職業を持っている方がよい	
	2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持た	2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持た		2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持たな		2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持たな	
	ない方がよい	ない方がよい		い方がよい		い方がよい	
	3. 子どもができるまで職業を持ち、あと	3. 子どもができるまで職業を持ち、あと		3. 子どもができるまで職業を持ち、あとは		3. 子どもができるまで職業を持ち、あとは	
	は持たない方がよい	は持たない方がよい		持たない方がよい		持たない方がよい	
	4. 子どもができたら職業を持たず、子ど	4. 子どもができたら職業を持たず、子ど		4. 子どもができたら職業を持たず、子ども		4. 子どもができたら職業を持たず、子ども	
	もに手がかからなくなって再び持つ方が	もに手がかからなくなって再び持つ方が		に手がかからなくなって再び持つ方がよい		に手がかからなくなって再び持つ方がよい	
	よい	よい		5. 職業を持たない方がよい		5. <u>女性は</u> 職業を持たない方がよい	
	5. 職業を持たない方がよい	5. 職業を持たない方がよい		6. その他(具体的に)		6. その他(具体的に)	
	6. その他(具体的に)	6. その他(具体的に)		7. わからない		7. わからない	
	7. わからない	7. わからない					
					問	(B) では、あなた (もしくは、あなたの妻)	削除
					11	はどうでしたか (どうなりそうですか)。独	(A) ではあなたがどう考
					(B	身の方も、結婚した場合を想定して答えて	えるかについて尋ねてお
)	<u>ください。(○は1つ)</u>	り、(B) では実際はどう
						1. ずっと職業を持っている	だったかを尋ねている。
						2. 結婚するまで職業を持ち、あとは持たな	今回の意識調査では新た
						<u>\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\</u>	に「困難な問題を抱える
							女性への支援計画」を第
						持たない	定するための関連設問を
						に手がかからなくなって再び持つ	問数を減らすため、この
							設問は削除した。(第二
							回)
						7. わからない	
					l		I

令和7年度	市民意識調査	調本画	
11 /1 H 1 - T / Z		메비 ㅁ 코로	L L L T X

	The state of the s	問	あなたは、男性が育児休業、介護休業を取	問	あなたは、男性が育児休業、介護休業を取る間	あなたは、男性が育児休業(子を養育する	介護休業を追加(第1回)
		12	ることについてどう思いますか。あなたの	11	ことについてどう思いますか。あなたのお考 12	労働者が法律に基づいて取得できる休業)	<mark>設問を削除</mark>
			お考えに近いものを 1 つだけ選んでくだ		えに近いものを1つだけ選んでください。(○	を取ることについてどう思いますか。あな	(育児休業を取ったほう
			<u>さい。(○はそれぞれ1つ)</u>		はそれぞれ1つ)_	たのお考えに近いものを 1 つだけ選んでく	が良いという認識は高く
			ア. 男性の育児休業、イ. 男性の介護休業に		ア. 男性の育児休業、イ. 男性の介護休業につ	<u>ださい。(〇は1つ)</u>	なっているため設問を削
			ついてそれぞれ回答		いてそれぞれ回答	1. 積極的に取るべきだと思う	除) (第3回)
			1. 積極的に取るべきだと思う		1. 積極的に取るべきだと思う	2. どちらかといえば取るべきだと思う	
			2. どちらかといえば取るべきだと思う		2. どちらかといえば取るべきだと思う	3. 特に取る必要はないと思う	
			3. 特に取る必要はないと思う		3. 特に取る必要はないと思う		
			※用語の説明あり		※用語の説明あり		
					問	【問 12 で「1. 積極的に取るべきだと思う」	削除
					12-	または「2. どちらかといえば取るべきだと	休暇を取ったほうが良い
					1	思う」を選ばれた方に】	という認識は浸透してき
						その理由は何ですか。次の中から2つ以内	ているため理由について
						で選んでください。(○は2つ以内)	は削除する。(第1回)
						1. 子育てにより多くの時間を確保するため	
						2. 育児と主体的に向き合うため	
						3. 父親自身の成長のため	
						4. 母親の負担が軽くなるから	
						5. 法律で認められている権利だから	
						6. その他(具体的に)	
問 12	<u>あなたは男性の約6割が育児休業などを</u>	問	女性の育児休業取得率は 86.6% であるの		女性の育児休業取得率は 80.2% であるのに 問	女性の育児休業取得率は83%であるのに対	
	取得しない(できない)理由は何だと思	13	に対し、男性の育児休業取得率は 40.5%	12	対し、男性の育児休業取得率は 17.13% (厚 13	し、男性の育児休業取得率は 7.48% (厚生	
	<u>いますか。あなたのお考えに近いものを</u>		(厚生労働省: 令和6年度雇用均等基本調		生労働省: 2024 年度雇用均等基本調査(全	労働省:2019年度雇用均等基本調査(全国))	
	2 つ以内で選んでください。(○は2つ以		査(全国))となっています。あなたは男		国)) となっています。あなたは男性の 8 割	となっています。あなたは男性の 9 割以上	
	内)		性の 8 割以上が育児休業などを取得しな		以上が育児休業などを取得しない(できな	が育児休業などを取得しない(できない)	
	※厚生労働省:令和6年度雇用均等基本		い(できない)理由は何だと思いますか。		い)理由は何だと思いますか。あなたのお考し	理由は何だと思いますか。あなたのお考え	
	調査(全国)によると、女性の育児休業		あなたのお考えに近いものを 2 つ以内で		えに近いものを 2 つ以内で選んでください。	に近いものを 2 つ以内で選んでください。	に修正。(第3回)
	取得率は 86.6%であるのに対し、男性の		選んでください。(○は2つ以内)		(Oは <u>2つ以内</u>)	(Oは2つ以内)	
	<u>育児休業取得率は 40.5%) となっていま</u>		1. 周囲に取得した男性がいないから		1. 周囲に取得した男性がいないから	1. 周囲に取得した男性がいないから	設問文の順序を変更
	<u>†.</u>		2. 職場に取得しやすい雰囲気がないから		2. 職場に取得しやすい雰囲気がないから	2. 職場に取得しやすい雰囲気がないから	(尋ねたい内容を前に、
	1. 周囲に取得した男性がいないから		3. 仕事が忙しいから		3. 仕事が忙しいから	3. 仕事が忙しいから	説明は後ろに回した。)
	2. 職場に取得しやすい雰囲気がないから		4. 取得すると仕事上周囲の人に迷惑がかか		4. 取得すると仕事上周囲の人に迷惑がかかる	4. 取得すると仕事上周囲の人に迷惑がかか	(第3回) L
	3. 仕事が忙しいから		るから		から	るから	
	4. 取得すると仕事上周囲の人に迷惑がか		5. 取得すると人事評価や昇給に悪い影響が		5. 取得すると人事評価や昇給に悪い影響があ	5. 取得すると人事評価や昇給に悪い影響が	
	かるから		あるから		るから	あるから	
	5. 取得すると人事評価や昇給に悪い影響		6. 経済的に困るから		6. 経済的に困るから	6. 経済的に困るから	
	があるから		7. 育児・介護は女性が担うものなので、男性が取得する必要はないます。		7. 育児・介護は女性が担うものなので、男性	7. 育児・介護は女性が担うものなので、男	
	 経済的に困るから 本児 企業はた性が担こすのかので 		性が取得する必要はないから		が取得する必要はないから	性が取得する必要はないから	
	7. 育児・介護は女性が担うものなので、		8. その他(具体的に)		8. その他(具体的に)	8. その他(具体的に)	

令和7年度	市民意識調査	調查票	【いまた】
分和 (年)	田民思識調管	调省票	

			I	1		ı	T	1
	が取得する必要はないから		9. わからない		9. わからない		9. わからない	
8. 3	その他(具体的に)							
9. ‡	わからない							
問 13 男女	が共に仕事と家庭や地域活動を両立	問	男女が共に仕事と家庭や地域活動を両立	問	男女が共に仕事と家庭や地域活動を両立で	問	男女が共に仕事と家庭や地域活動を両立で	前回調査で回答率が低か
でき	るワーク・ライフ・バランスを実現	14	できるワーク・ライフ・バランスを実現し	13	きるワーク・ライフ・バランスを実現してい	14	きるワーク・ライフ・バランスを実現して	った 8. 「職業上、必要
して	こいくためには、どのような条件が必		ていくためには、どのような条件が必要だ		くためには、どのような条件が必要だと思い		いくためには、どのような条件が必要だと	な知識・技術等の職業訓
要だ	ごと思いますか。次の中から3つ以内		と思いますか。次の中から3つ以内で選ん		ますか。次の中から3つ以内で選んでくださ		思いますか。次の中から3つ以内で選んで	練をすること」(3%) を
で選	ぱんでください。(○は <u>3つ以内</u>)		でください。(○は3つ以内)		い。(Oは <u>3つ以内</u>)		ください。(Oは <u>3つ以内</u>)	削除。(第2回)
							1. 賃金、労働などでの男女間格差をなくす	
1. 賃	賃金、労働などでの男女間格差をなく		1. 賃金、労働などでの男女間格差をなく		1. 賃金、労働などでの男女間格差をなくす		こと	
すこ	2 &		すこと		こと		2. 年間労働時間を短縮すること	
2. 至	年間労働時間を短縮すること		2. 年間労働時間を短縮すること		2. 年間労働時間を短縮すること		3. 代替要員の確保など、育児休業・介護休	
3. 代	弋替要員の確保など、育児休業・介護		3. 代替要員の確保など、育児休業・介護		3. 代替要員の確保など、育児休業・介護休		業制度を利用できる職場環境をつくること	
休業	制度を利用できる職場環境をつくる		休業制度を利用できる職場環境をつくる		業制度を利用できる職場環境をつくること		4. 育児や介護等のために退職した女性の再	
こと	:		こと		4. 育児や介護等のために退職した女性の再		チャレンジ(再就職・起業等)支援策を充	
4. 育	「児や介護等のために退職した女性の		4. 育児や介護等のために退職した女性の		チャレンジ(再就職・起業等)支援策を充実		実すること	
再チ	ヤレンジ(再就職・起業等)支援策		再チャレンジ (再就職・起業等) 支援策を		すること		5. 育児休業・介護休業中の賃金その他の経	
を充	実すること		充実すること		5. 育児休業・介護休業中の賃金その他の経		済的給与を充実すること	
5. 育	育児休業・介護休業中の賃金その他の		5. 育児休業・介護休業中の賃金その他の		済的給与を充実すること		6. 地域の保育施設や保育時間の延長など保	
経済	f的給与を充実すること		経済的給与を充実すること		6. 地域の保育施設や保育時間の延長など保		育内容を充実すること	
6. 地	1域の保育施設や保育時間の延長など		6. 地域の保育施設や保育時間の延長など		育内容を充実すること		7. 在宅勤務やフレックスタイム制度など、	
保育	が内容を充実すること		保育内容を充実すること		7. 在宅勤務やフレックスタイム制度など、		柔軟な勤務制度を導入すること	
7. 7	在宅勤務やフレックスタイム制度な		7. 在宅勤務やフレックスタイム制度など、		柔軟な勤務制度を導入すること		8. 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練	
ど、	柔軟な勤務制度を導入すること		柔軟な勤務制度を導入すること		8. 職業上、必要な知識・技術等の職業訓練		をすること	
					をすること		9. 女性が働くことに対し、家族や周囲の理	
8. \$	女性が働くことに対し、家族や周囲の		8. 女性が働くことに対し、家族や周囲の		9. 女性が働くことに対し、家族や周囲の理		解と協力があること	
理解	なと協力があること		理解と協力があること		解と協力があること		10. 職場の意識改革などについて企業に対	
9. 職	場の意識改革などについて企業に対		9. 職場の意識改革などについて企業に対		10. 職場の意識改革などについて企業に対す		する働きかけをする	
する	働きかけをすること		する働きかけをすること		る働きかけをする <u>こと</u>		11. その他(具体的に)	
10.	その他(具体的に:)		10. その他(具体的に)		11. その他(具体的に)		12. わからない	
11.	わからない		11. わからない		12. わからない		※用語の説明あり	
※用	語の説明あり		※用語の説明あり		※用語の説明あり			
人権に関す	ることについておたずねします。	人権	- に関することについておたずねします。	人権			人権に関することについておたずねしま	
							す。	
問 14 配	出ては、では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	問	配偶者やパートナー、交際相手など親密	問	配偶者や恋人などパートナーからの暴力	問	配偶者や恋人などパートナーからの暴力	恋人という表現について
密な	:関係にある (あった) <u>人</u> からの暴力	15	な関係にある(あった)人からの暴力(ド	14	(ドメスティック・バイオレンス) が社会問	15	(ドメスティック・バイオレンス) が社会	ご意見があったため、「配
(ド	· ドメスティック・バイオレンス) が社		メスティック・バイオレンス) が社会問題		題になっています。そこで、(A) と (B) 2		問題になっています。そこで、(A) と (B)	偶者やパートナー、交際
会問	別題になっています。そこで、(A) と		になっています。そこで、(A) と (B) 2		つの質問にお答えください。		2つの質問にお答えください。	相手など親密な関係にあ
(B)	2つの質問にお答えください。		つの質問にお答えください。		(A) あなたは、ア〜サのような行為が ドメ		(A) あなたは、ア〜サのような行為が ドメ	る(あった)人」に変更。
1 1			(A) あなたは、ア〜サのような行為が ド	1				Ī

メスティック・バイオレンス(DV)にあ たると思いますか。1、2のいずれかに○ をつけてください。(○は各項目に1つ) 回答は、「DV だと思う」「DV だと思わない」 から選択

(B)過去3年間において、 あなたは配偶 者やパートナー、交際相手などから、ア ~サのような行為を受けたことがありま すか。1~3のいずれかに○をつけてくだ さい。(○は各項目に1つ)

回答は、「何度もあった」「1~2度あった」 「まったくない」から選択

- ア. 何を言っても長期間無視された
- イ. 交友関係や電話やメールを細かく監 視された
- ウ. 他人や子どもの前で侮辱されたり、 馬鹿にされたりした
- エ.「だれのおかげで生活できるんだ」と 言われた
- オ. 生活費を渡してくれなかった
- カ. 押されたり、つかまれたり、つねら れたり、小突かれたりした
- キ. 平手で叩かれた
- ク. 蹴られたり、殴られたり、物を投げ つけられたりした
- ケ. 見たくないのに、性的な動画や雑誌 などを見せられた
- コ. 避妊に協力してくれない
- サ. 脅しや暴力により自分の気持ちに反 して性的な行為を要求された

メスティック・バイオレンス(DV)にあた ると思いますか。1、2 のいずれかに○を つけてください。(○は各項目に1つ)回 答は、「DV だと思う」「DV だと思わない」 から選択

(B)過去3年間において、あなたは配偶者 やパートナー、交際相手などから、ア〜サ のような行為を受けたことがありますか。 1~3 のいずれかに○をつけてください。 (○は各項目に1つ)

回答は、「何度もあった」「1~2度あった」 「まったくない」から選択

- ア. 何を言っても長期間無視された
- イ. 交友関係や電話やメールを細かく監視 された
- ウ. 他人や子どもの前で侮辱されたり、馬 鹿にされたりした
- エ.「だれのおかげで生活できるんだ」と 言われた
- オ. 生活費を渡してくれなかった
- カ. 押されたり、つかまれたり、つねられ たり、小突かれたりした
- キ. 平手で叩かれた
- ク. 蹴られたり、殴られたり、物を投げつ けられたりした
- ケ. 見たくないのに、性的な動画や雑誌な どを見せられた
- コ. 避妊に協力してくれない
- サ. 脅しや暴力により自分の気持ちに反し て性的な行為を要求された

思いますか。1、2のいずれかに○をつけてく ださい。(○は各項目に 1 つ) 回答は、「DV だと思う」「DVだと思わない」から選択 (B)過去3年間において、あなたは配偶者や 恋人などから、ア〜サのような行為を受けた ことがありますか。1~3のいずれかに○をつ けてください。(○は各項目に1つ) 回答は、「何度もあった」「1~2度あった」「ま ったくない」から選択

- ア. 何を言っても長期間無視された
- イ. 交友関係や電話やメールを細かく監視さ
- ウ. 他人や子どもの前で侮辱されたり、馬鹿 にされたりした
- エ.「だれのおかげで生活できるんだ」と言
- オ. 生活費を渡してくれなかった
- カ. 押されたり、つかまれたり、つねられた
- り、小突かれたりした
- キ. 平手で叩かれた
- ク. 蹴られたり、殴られたり、物を投げつけ られたりした
- ケ. 見たくないのに、アダルトサイトやポル ノ雑誌を見せられた
- コ. 避妊に協力してくれない
- サ. 脅しや暴力により自分の気持ちに反して 性的な行為を要求された

と思いますか。1、2のいずれかに○をつけ 関係で「配偶者やパート てください。(○は各項目に1つ)回答は、 「DV だと思う」「DV だと思わない」から選 記載。

(B)過去3年間において、あなたは配偶者 | 的な動画や雑誌など」と や恋人などから、ア~サのような行為を受した。(第2回) けたことがありますか。1~3のいずれかに ○をつけてください。(○は各項目に1つ) 回答は、「何度もあった」「1~2 度あった」 「まったくない」から選択

- ア. 何を言っても長期間無視された
- イ. 交友関係や電話やメールを細かく監視 された
- ウ. 他人や子どもの前で侮辱されたり、馬 鹿にされたりした
- エ.「だれのおかげで生活できるんだ」と言
- オ. 生活費を渡してくれなかった
- カ、押されたり、つかまれたり、つねられ たり、小突かれたりした
- キ. 平手で叩かれた
- ク. 蹴られたり、殴られたり、物を投げつ けられたりした
- ケ. 見たくないのに、ポルノビデオやポル ノ雑誌を見せられた
- コ. 避妊に協力してくれない
- サ. 脅しや暴力により自分の気持ちに反し て性的な行為を要求された

ナー、交際相手など」と

ケ. の表現について「性

【問 14 (B) で <mark>1 つでも</mark>「1. 何度もあ │ 問 14-1 | った| 「2.1~2 度あった| を選ばれた方 | 15-に】

> あなたがドメスティック・バイオレンス (DV) の被害にあったとき、誰(どこ) かに相談しましたか。(○はいくつでも)

- 1. 誰(どこ)にも相談しなかった
- 2. 警察に連絡・相談した
- 3. 国 (DV相談プラスなど)、県 (配偶 者暴力相談支援センターなど)、市(男女

【問 15 (B) で「1. 何度もあった」「2.1 間 ~2 度あった」を1つでも選ばれた方に】 14-あなたがドメスティック・バイオレンス 1 (DV) の被害にあったとき、誰(どこ) かに相談しましたか。(○はいくつでも)

- 1. 誰(どこ) にも相談しなかった
- 2. 警察に連絡・相談した
- 3. 国 (D V 相談プラスなど)、県 (配偶者) 暴力相談支援センターなど)、市(男女共 同参画推進課) に相談した

【問 14 (B) で「1. 何度もあった」「2.1~2 | 問 度あった」を1つでも選ばれた方に】 あなたがドメスティック・バイオレンス (D V)の被害にあったとき、誰(どこ)かに相談

1. 誰(どこ)にも相談しなかった

しましたか。(〇はいくつでも)

- 2. 警察に連絡・相談した
- 3. 公的な相談窓口や電話相談に相談した
- 4. 民間の機関(弁護士など)に相談した

~2 度あった」を1つでも選ばれた方に】 あなたがドメスティック・バイオレンス(D 的な場所を書いたほうが V)の被害にあったとき、誰(どこ)かに相 良いとのご意見があった 談しましたか。(○はいくつでも)

- 1. 誰(どこ)にも相談しなかった
- 2. 警察に連絡・相談した
- 3. 公的な相談窓口や電話相談に相談した
- 4. 民間の機関(弁護士など)に相談した

【問 15 (B) で「1. 何度もあった」「2.1 閲 15-1 の選択肢 3.労働 基準監督署のように具体 ため、選択肢 3. で国、県、 市の代表的な窓口につい て記載した。(第2回)

> 【問 14 (B) で「1. 何 度もあった」「2.1~2 度 あった」を1つでも選ば

令和7年度 市民意識調査 調査票【比較】

	平及 印氏息献調査 調査票【比較】 共同参画推進課)に相談した	4. 民間の機関(弁護士など)に相談した		5. 医師・カウンセラーに相談した		5. 医師・カウンセラーに相談した	れた方に】の「1 つでも」
	4. 民間の機関(弁護士など)に相談した	5. 医師・カウンセラーに相談した		6. 家族・親族に相談した		6. 家族・親族に相談した	を前に記載。(第3回)
	5. 医師・カウンセラーに相談した	6. 家族・親族に相談した		7. 友人・知人に相談した		7. 友人・知人に相談した	2 131(
	6. 家族・親族に相談した	7. 友人・知人に相談した		8. その他(具体的に)		8. その他(具体的に)	
	7. 友人・知人に相談した	8. その他(具体的に)					
	8. その他(具体的に)	or coll (XIII I)					
問	【問 14-1 で「1. 誰 (どこ) にも相談し 問	【問 15-1 で「1. 誰 (どこ) にも相談しな	:問	【問 14-1 で「1. 誰(どこ) にも相談しなか	間	【問 16 で「1. 誰(どこ)にも相談しなか	選択肢の検討を行い、7.
14-2			14-		16-	った」を選ばれた方に】	「世間体が悪いから」(前
	その理由は何ですか。次の中から3つ以2		1 2	その理由は何ですか。次の中から3つ以内で	1	- その理由は何ですか。次の中から 3 つ以内	
	内で選んでください。(○は3つ以内)	で選んでください。(○は3つ以内)		選んでください。(○は3つ以内)		で選んでください。(○は3つ以内)	「恥ずかしくて誰にも言
	1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのまま	1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのまま		1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままや		1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままや	えなかった」と類似して
	やっていけると思ったから	やっていけると思ったから		っていけると思ったから		っていけると思ったから	いるため削除。
	2. 相談しても無駄だと思ったから	2. 相談しても無駄だと思ったから		2. 相談しても無駄だと思ったから		2. 相談しても無駄だと思ったから	選択肢 11. 「担当者」を
	3. 自分にも悪いところがあると思ったか	3. 自分にも悪いところがあると思ったか		3. 自分にも悪いところがあると思ったから		3. 自分にも悪いところがあると思ったから	「相談相手」に変更。
	5	5		4. 相談するほどのことではないと思ったか		4. 相談するほどのことではないと思ったか	「相談すると、」を削除。
	4. 相談するほどのことではないと思った	4. 相談するほどのことではないと思った		5		6	(第2回)
	から	から		5. 他人を巻き込みたくなかったから		5. 他人を巻き込みたくなかったから	
	5. 他人を巻き込みたくなかったから	5. 他人を巻き込みたくなかったから		6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	
	6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		7. 世間体が悪いから		7. 世間体が悪いから	
				8. そのことについて思い出したくなかった		8. そのことについて思い出したくなかった	
	7. そのことについて思い出したくなかっ	7. そのことについて思い出したくなかっ		から		から	
	たから	たから		9. 相談したことがわかると、仕返しを受け		9. 相談したことがわかると、仕返しを受け	
	8. 相談したことがわかると、仕返しを受	8. 相談したことがわかると、仕返しを受		たり、もっとひどい暴力を受けたりすると思		たり、もっとひどい暴力を受けたりすると	
	けたり、もっとひどい暴力を受けたりす	けたり、もっとひどい暴力を受けたりする		ったから		思ったから	
	ると思ったから	と思ったから		10. 誰(どこ) に相談したらいいのかわから		10. 誰(どこ)に相談したらいいのかわか	
	9. 誰(どこ)に相談したらいいのかわか	9. 誰(どこ) に相談したらいいのかわか	,	なかったから		らなかったから	
	らなかったから	らなかったから		11. 相談すると、相談相手の言動で自分が不		11. 相談すると、担当者の言動で自分が不	
	<u>10</u> . <u>相談相手</u> の言動で自分が不快な思い	10. 相談相手の言動で自分が不快な思いを		快な思いをすると思ったから		快な思いをすると思ったから	
	をすると思ったから	すると思ったから		12. その他(具体的に)		12. その他(具体的に)	
	11. その他(具体的に)	11. その他(具体的に)					
問 15	あなたは、職場、地域、学校などで、次問	あなたは、職場、地域、学校などで、次の	問	あなたは、職場、地域、学校などで、次のよ	問	あなたは、職場、地域、学校などで、次の	変更なし
	のようなセクシュアル・ハラスメント(性 16	ようなセクシュアル・ハラスメント(性的	15	うなセクシュアル・ハラスメント(性的嫌が	17	ようなセクシュアル・ハラスメント(性的	
	的嫌がらせ)を受けたことがありますか。	嫌がらせ)を受けたことがありますか。受		らせ)を受けたことがありますか。受けたこ		嫌がらせ)を受けたことがありますか。受	
	受けたことがあるものをすべて選んでく	けたことがあるものをすべて選んでくだ		とがあるものをすべて選んでください。(○		けたことがあるものをすべて選んでくださ	
	ださい。(Oは <u>いくつでも</u>)	さい。(のはいくつでも)		はいくつでも)		い。(Oはいくつでも)	
	1. 好まない性的な話を聞かされた	1. 好まない性的な話を聞かされた		1. 好まない性的な話を聞かされた		1. 好まない性的な話を聞かされた	
	2. 容姿について傷つくことを言われた	2. 容姿について傷つくことを言われた		2. 容姿について傷つくことを言われた		2. 容姿について傷つくことを言われた	
	3.「女のくせに・・・」とか「男なのに・・・」	3. 「女のくせに・・・」とか「男なのに・・・」		3.「女のくせに・・・」とか「男なのに・・・」と		3. 「女のくせに・・・」とか「男なのに・・・」	
	と性別による言い方をされた	と性別による言い方をされた		性別による言い方をされた		と性別による言い方をされた	
	4. お酒の場でお酌やデュエットを強要さ	4. お酒の場でお酌やデュエットを強要さ		4. お酒の場でお酌やデュエットを強要され		4. お酒の場でお酌やデュエットを強要され	

△ 4n 7 左 亩	士兄辛勉細木	细木冊	したまた
令和7年度	市民意識調査	調査票	「「里文

13 / 14	「千皮 甲氏息減調査 調査宗【比較】 れた		れた		た		た	
	5. 不必要に身体をさわられた		5. 不必要に身体をさわられた		 5. 不必要に身体をさわられた		 5. 不必要に身体をさわられた	
	6. しつこく交際を迫られた		6. しつこく交際を迫られた		6. しつこく交際を迫られた		6. しつこく交際を迫られた	
	7. 性的な噂をたてられた		7. 性的な噂をたてられた		7. 性的な噂をたてられた		7. 性的な噂をたてられた	
	8.「まだ結婚しないのか」とか「子ども		8.「まだ結婚しないのか」とか「子どもは		8.「まだ結婚しないのか」とか「子どもは産		 8.「まだ結婚しないのか」とか「子どもは	
	は産まないのか」など、結婚や出産など		産まないのか」など、結婚や出産などにつ		 まないのか」 など、結婚や出産などについて、		 産まないのか」など、結婚や出産などにつ	
	について、たびたび聞かれた		いて、たびたび聞かれた		たびたび聞かれた		 いて、たびたび聞かれた	
	9. 性的な関係を強要された		9. 性的な関係を強要された		9. 性的な関係を強要された		 9. 性的な関係を強要された	
	10. 性的な要求を拒否したら、嫌がらせ		10. 性的な要求を拒否したら、嫌がらせを		10. 性的な要求を拒否したら、嫌がらせをさ		10. 性的な要求を拒否したら、嫌がらせを	
	をされた		された		れた		された	
	11. その他(具体的に)		11. その他(具体的に)		11. その他(具体的に)		11. その他(具体的に)	
	12. 受けたことがない		12. 受けたことがない		12. 受けたことがない		12. 受けたことがない	
問	【 <u>問 56</u> でセクシュアル・ハラスメントを	問	【 <u>問 16</u> でセクシュアル・ハラスメントを	問	【 <u>問 15</u> でセクシュアル・ハラスメントを受	問	【問 17 でセクシュアル・ハラスメントを受	問 14-1 の選択肢 3. と合
15-1	受けた経験がある方に】	16-	受けた経験がある方に】	15-	けた経験がある方に】	17-	けた経験がある方に】	わせた表現「労働基準監
	あなたがセクシュアル・ハラスメント(性	1	あなたがセクシュアル・ハラスメント (性	1	あなたがセクシュアル・ハラスメント(性的	1	あなたがセクシュアル・ハラスメント(性	督署などの公的機関に相
	的嫌がらせ)を受けたとき、誰(どこ)か		的嫌がらせ)を受けたとき、誰(どこ)かに		嫌がらせ)を受けたとき、誰(どこ)かに相談		的嫌がらせ)を受けたとき、誰(どこ)かに	談した」に修正。(第2
	に相談しましたか。(○はいくつでも)		相談しましたか。(○はいくつでも)		しましたか。(〇はいくつでも)		相談しましたか。(○はいくつでも)	回)
	1. 誰(どこ) にも相談しなかった		1. 誰(どこ)にも相談しなかった		1. 誰(どこ) にも相談しなかった		1. 誰(どこ)にも相談しなかった	
	2. 警察に連絡・相談した		2. 警察に連絡・相談した		2. 警察に連絡・相談した		2. 警察に連絡・相談した	
	3. 労働基準監督署などの公的機関に相談		3. 労働基準監督署などの公的機関に相談		3. 労働基準監督署など、公的な相談窓口や		3. 労働基準監督署など、公的な相談窓口や	
	<u>した</u>		<u>した</u>		電話相談に相談した		電話相談に相談した	
	4. 民間の機関(弁護士など)に相談した		4. 民間の機関(弁護士など)に相談した		4. 民間の機関(弁護士など)に相談した		4. 民間の機関(弁護士など)に相談した	
	5.職場の相談窓口や労働組合に相談した		5. 職場の相談窓口や労働組合に相談した		5. 職場の相談窓口や労働組合に相談した		5. 職場の相談窓口や労働組合に相談した	
	6. 職場の上司や同僚に相談した		6. 職場の上司や同僚に相談した		6. 職場の上司や同僚に相談した		6. 職場の上司や同僚に相談した	
	7. 学校の先生に相談した		7. 学校の先生に相談した		7. 学校の先生に相談した		7. 学校の先生に相談した	
	8. 家族・親族に相談した		8. 家族・親族に相談した		8. 家族・親族に相談した		8. 家族・親族に相談した	
	9. 友人・知人に相談した		9. 友人・知人に相談した		9. 友人・知人に相談した		9. 友人・知人に相談した	
	10. その他(具体的に)		10. その他(具体的に)		10. その他(具体的に)		10. その他(具体的に)	
問	【 <u>問 16-1</u> で「1. 誰(どこ)にも相談し	問	【 <u>問 16-1</u> で「1. 誰(どこ)にも相談しな	問	【 <u>問 15-1</u> で「1. 誰(どこ)にも相談しなか	問	【問 17-1 で「1. 誰(どこ)にも相談しな	「相談すると、」を削除。
15-2	なかった」を選ばれた方に】	16-	かった」を選ばれた方に】	15-	った」を選ばれた方に】	17-	かった」を選ばれた方に】	(第2回)
	その理由は何ですか。次の中から3つ以	2	その理由は何ですか。次の中から3つ以内	2	その理由は何ですか。次の中から3つ以内で	2	その理由は何ですか。次の中から3つ以内	
	内で選んでください。(○は <u>3つ以内</u>)		で選んでください。(○は3つ以内)		選んでください。(○は3つ以内)		で選んでください。(○は3つ以内)	間体が悪いから」(前回
	1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのまま		1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのまま		1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままや		1. 自分さえ我慢すれば、何とかこのままや	3.2%) については 6.「恥
	やっていけると思ったから		やっていけると思ったから		っていけると思ったから		っていけると思ったから	ずかしくて誰にも言えな
	2. 相談しても無駄だと思ったから		2. 相談しても無駄だと思ったから		2. 相談しても無駄だと思ったから		2. 相談しても無駄だと思ったから	かった」と類似している
	3. 自分にも悪いところがあると思ったか		3. 自分にも悪いところがあると思ったか		3. 自分にも悪いところがあると思ったから		3. 自分にも悪いところがあると思ったから	ため削除。選択肢 11.
	6		6		4. 相談するほどのことではないと思ったか		4. 相談するほどのことではないと思ったか	「担当者」を「相談相手」
	4. 相談するほどのことではないと思った		4. 相談するほどのことではないと思った		6		6	に変更。(第3回)
	から		から		5. 他人を巻き込みたくなかったから		5. 他人を巻き込みたくなかったから	
	5. 他人を巻き込みたくなかったから		5. 他人を巻き込みたくなかったから		6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	

令和7年度	市民意識調査	÷π // πτ	1.1.454
	田 田 百 識 調 心		
		메비 다 전략	L VI I TEX

6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったか)	6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		7. 世間体が悪いから		7. 世間体が悪いから	
7. そのことについて思い出したくなか)	7. 世間体が悪いから		8. そのことについて思い出したくなかった		8. そのことについて思い出したくなかった	
たから		8. そのことについて思い出したくなかっ		から		から	
8. 相談したことがわかると、仕返しを	受	たから		9. 相談したことがわかると、仕返しを受け		9. 相談したことがわかると、仕返しを受け	
けたり、もっとひどい嫌がらせを受け	=	9. 相談したことがわかると、仕返しを受		たり、もっとひどい嫌がらせを受けたりする		たり、もっとひどい嫌がらせを受けたりす	
りすると思ったから		けたり、もっとひどい嫌がらせを受けたり		と思ったから		ると思ったから	
9. 誰(どこ) に相談したらいいのかわ	ζ	すると思ったから		10. 誰(どこ)に相談したらいいのかわから		10. 誰(どこ)に相談したらいいのかわか	
らなかったから		10. 誰(どこ) に相談したらいいのかわか		なかったから		らなかったから	
10. 相談相手の言動で自分が不快な思	. `	らなかったから		11. 相談すると、相談相手の言動で自分が不		11. 相談すると、担当者の言動で自分が不	
をすると思ったから		11. <u>相談相手</u> の言動で自分が不快な思いを		快な思いをすると思ったから		快な思いをすると思ったから	
11. その他(具体的に		すると思ったから		12. その他(具体的に)		12. その他(具体的に)	
		12. その他(具体的に)					
女性の性と生殖に関する健康・権利(リプロ	<u>女性</u>	Eの性と生殖に関する健康・権利(リプロダ	プロ	ロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関す	リプ	ロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に	タイトルを変更。(カタカ
クティブ・ヘルス/ライツ) についておたずね	<u>_</u> クラ	・ィブ・ヘルス/ライツ) についておたずねし	<u>る</u> 健	康・権利)についておたずねします	<u>関す</u>	る健康・権利)についておたずねします	ナに抵抗がある方へ配慮
<u>ます</u>	<u>ま</u>	<u>-</u>					した。) (第2回)
問16 次のア、イのそれぞれについて、あな	き問	次のア、イのそれぞれについて、あなたの	問	次のア、イのそれぞれについて、あなたの考	問	次のア、イのそれぞれについて、あなたの	問 14 の表現と合わせて
の考えに最も近いものを選んでくだ	ž 17	考えに最も近いものを選んでください。	16	えに最も近いものを選んでください。(○は	18	考えに最も近いものを選んでください。(〇	「配偶者・パートナー、
い。(○は各項目に1つ)		(○は各項目に1つ)		各項目に1つ)		は各項目に1つ)	交際相手など」に変更。
回答は、「そう思う」「どちらかといえ」	ば	回答は、「そう思う」「どちらかといえばそ		回答は、「そう思う」「どちらかといえばそう		回答は、「そう思う」「どちらかといえばそ	(第2回)
そう思う」「どちらかといえばそう思わ	Í.	う思う」「どちらかといえばそう思わない」		思う」「どちらかといえばそう思わない」「そ		う思う」「どちらかといえばそう思わない」	
い」「そう思わない」「わからない」か	ò	「そう思わない」「わからない」から選択		 う思わない」「わからない」から選択		「そう思わない」「わからない」から選択	下部記載の「性と生殖に
選択		ア. 妊娠や性に関して、配偶者・パートナ		ア. 妊娠や性に関して、 <u>夫婦・パートナー、</u>		ア. 妊娠や性に関して、夫婦・パートナー、	 関する健康/権利(リプロ
ア. 妊娠や性に関して、配偶者・パー	<u> </u>	一、交際相手などとの間で十分話し合うべ		 恋人との間で十分話し合うべきである			ダクティブヘルス/ライ
ー ー ナー、交際相手などとの間で十分話し		きである		 イ. 妊娠や性に関して、 <u>夫婦・パートナー、</u>			ツ)とは・・・・」の文
		イ. 妊娠や性に関して、配偶者・パートナ		- 恋人との間で合意できない場合には、女性の		<u>恋人</u> との間で合意できない場合には、女性	頭を変更。(第2回)
イ. 妊娠や性に関して、配偶者・パー	<u> </u>	ー、交際相手などとの間で合意できない場					
ナー、交際相手などとの間で合意でき	_	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		※用語の説明あり		※用語の説明あり	
い場合には、女性の意思が尊重される		3		リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは(性と生		リプロダクティブ・ヘルス/ライツとは(性と	
きである		※用語の説明あり		殖に関する健康/権利)		生殖に関する健康/権利)	
※用語の説明あり		性と生殖に関する健康/権利(リプロダクテ					
	ク	ィブ・ヘルス/ライツ) とは					
ティブ・ヘルス/ライツ) とは							
	悩み	」 xや困りごとについておたずねします。	悩み				新規(困難な問題を抱え
				· ·			る女性への支援計画のた
							めの設問を追加)(第1
							回)
問17 あなたは、現在、次のような悩みや困	2 問	あなたは、現在、次のような悩みや困りご	問	あなたは、現在、次のような悩みや困りごと			
問17 <u>あなたは、現在、次のような悩みや困</u> ごとがありますか。(○はいくつでも)		<u>あなたは、現在、次のような悩みや困りご</u> とがありますか。(○はいくつでも)	問 17	<u>あなたは、現在、次のような悩みや困りごと</u> がありますか。(○はいくつでも)			新規
問 17 <u>あなたは、現在、次のような悩みや困ごとがありますか。(○はいくつでも)</u> 1. 仕事、雇用、転職、再就職、起業な	18	あなたは、現在、次のような悩みや困りご とがありますか。(○はいくつでも) 1. 仕事、雇用、転職、再就職、起業など	問 17	あなたは、現在、次のような悩みや困りごと がありますか。(○はいくつでも) 1. 仕事、雇用、転職、再就職、起業など			

令和7	年月	度 市	民意識詞	調査	調査票	(<u> </u>
	<u>3.</u>	家計、	借金、	相続な	<u>ょど</u> 《や職場 [~]	
	<u>4</u> .	友人、	知人と	の関係	や職場で	で
	係	など				
	<u>5.</u>	恋愛、	結婚、	離婚、	夫婦関係	係
	6	宏族	割佐し	の関格	ななど	

令和7	7年度 市民意識調査 調査票【比較】					
	3. 家計、借金、相続など		3. 家計、借金、相続など		3. 家計、借金、相続など	
	4. 友人、知人との関係や職場での人間関		4. 友人、知人との関係や職場での人間関係		4. 友人、知人との関係や職場での人間関係な	
	係など		<u>など</u>		<u>Ľ</u>	
	5. 恋愛、結婚、離婚、夫婦関係など		5. 恋愛、結婚、離婚、夫婦関係など		5. 恋愛、結婚、離婚、夫婦関係など	
	6. 家族、親族との関係など		6. 家族、親族との関係など		<u>6. 家族、親族との関係など</u>	
	7. 育児、子育て、教育など		7. 育児、子育て、教育など		7. 育児、子育て、教育など	
	8. 介護(自分または家族が介護をするこ		8. 介護(自分または家族が介護をすること		8. 介護(自分または家族が介護をすることに	
	<u>とについて)</u>		<u>について)</u>		<u>ついて)</u>	
	9. 自分の性に関する悩み		9. 自分の性に関する悩み		9. 自分の性に関する悩み	
	10. その他(具体的に)		10. その他(具体的に)		<u>10. その他(具体的に)</u>	
	11. ない		<u>11. ない</u>		<u>11. ない</u>	
問	【問 17 で「1.」~「10.」のいずれかを	問	【問 18 で「1.」~「10.」のいずれかを選	問	【問 17 で「1.」~「10.」のいずれかを選ん	新規
17-1	選んだ方に】	18-	<u>んだ方に】</u>	17-	<u>だ方に】</u>	
	あなたは、悩みや困りごとについて、相	1	あなたは、悩みや困りごとについて、相談	1	<u>あなたは、悩みや困りごとについて、相談機</u>	
	<u> 談機関や公的機関に相談したことがあり</u>		機関や公的機関に相談したことがあります		関や公的機関に相談したことがありますか。	
	<u>ますか。(○はいくつでも)</u>		<u>か。(Oはいくつでも)</u>		(Oはいくつでも)	
	1. 相談しなかった		1. 相談しなかった		1. 相談しなかった	
	2. 医療関係者 (医師、看護師など)		2. 医療関係者 (医師、看護師など)		2. 医療関係者 (医師、看護師など)	
	3. 学校関係者(教員、養護教員、スクー		3. 学校関係者(教員、養護教員、スクール		3. 学校関係者(教員、養護教員、スクールカ	
	<u>ルカウンセラーなど)</u>		カウンセラーなど)		<u>ウンセラーなど)</u>	
	4. 民間の専門家や専門機関(弁護士、法		4. 民間の専門家や専門機関(弁護士、法テ		4. 民間の専門家や専門機関(弁護士、法テラ	
	テラス、カウンセラー、NPO団体など)		ラス、カウンセラー、NPO団体など)		ス、カウンセラー、NPO団体など)	
	5. 行政の相談窓口(市民相談、女性相談、		5. 行政の相談窓口(市民相談、女性相談、		5. 行政の相談窓口(市民相談、女性相談、人	
	人権相談、福祉事務所、教育相談、子育		人権相談、福祉事務所、教育相談、子育て		権相談、福祉事務所、教育相談、子育て相談、	
	て相談、消費生活センター、職業相談な		相談、消費生活センター、職業相談など)		消費生活センター、職業相談など)	
	<u>ど)</u>		6. 警察 (110番、心のリリーフ・ライン (県		6. 警察(110番、心のリリーフ・ライン(県	
	6. 警察(110番、心のリリーフ・ライン		警の犯罪被害者相談電話)など)		警の犯罪被害者相談電話) など)	
	(県警の犯罪被害者相談電話) など)		<u>7. その他(具体的に)</u>		7. その他(具体的に))	
	<u>7. その他(具体的に)</u>					
問	【問 17-1 で「2. 相談しなかった」を選	問	【問 18-1 で「2. 相談しなかった」を選ん	問	<u>【問 17-1 で「2. 相談しなかった」を選んだ</u>	新規
17-2	<u>んだ方に】</u>	18-	<u>だ方に】</u>	17-	<u>方に】</u>	選択肢 7. と 8. を問 14-2、
	問 17-2 相談しなかった、できなかっ	2	問 18-2 相談しなかった、できなかった	2	問 17-2 相談しなかった、できなかった理	15-2 の表現と合わせた。
	た理由は何ですか。(○はいくつでも)		理由は何ですか。(○はいくつでも)		由は何ですか。(○はいくつでも)	. Fuller II. 33 Tr. 33 S
	1. 相談しても無駄だと思ったから		1. 相談しても無駄だと思ったから		1. 相談しても無駄だと思ったから	4. 「世間体が悪いから」
	2. 相談するほどのことではないと思った		2. 相談するほどのことではないと思ったか		2. 相談するほどのことではないと思ったから	については3.「恥ずかし
	<u> </u>				3. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから	くて誰にも言えなかっ
	3. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		3. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから		4. 世間体が悪いから 5. 京せのた Notable (1987) たから	た」と類似しているため
	4. 家族や友人に相談したから		4. 世間体が悪いから 5. 京体 かた しょわぎ したか ĉ		5. 家族や友人に相談したから	削除。(第3回)
	5. 仕事などの都合で相談時間が合わなか		5. 家族や友人に相談したから		6. 仕事などの都合で相談時間が合わなかった	

令和7年度	市民意識調査	细木冊	したまた	
77 741 / 147 / 15	111 民意酿油省	调宜景		

7744	牛皮 巾氏意識調査 調査票【比較】	c ルカムドの切入べたがhttp:// へんよい		2, 8			
	ったから	6. 仕事などの都合で相談時間が合わなかっ		<u> </u>			
	6. 誰(どこ)に相談したらいいのかわ	たから		7. 誰(どこ)に相談してよいかわからなかっ			
	からなかったから	7. 誰(どこ) に相談してよいかわからなか		たから			
	7. 相談相手の言動で自分が不快な思い	ったから		8. 相談することによって、さらに不快な思い			
	<mark>をすると思ったから</mark>	8. 相談することによって、さらに不快な思		<u>をさせられると思ったから</u>			
	8. その他(具体的に)	<u>いをさせられると思ったから</u>		9. その他(具体的に)			
		9. その他(具体的に)					
問 18	さまざまな問題を抱える女性の悩みや困問	令和6年4月1日より「困難な問題を抱え	問	令和6年4月1日より「困難な問題を抱える			新規
	りごとを解決するために、どのような環 19	る女性への支援に関する法律(女性支援新	18	女性への支援に関する法律(女性支援新法)」			県の調査に倣って「○は
	<u>境や支援があるとよいと思いますか。(○</u>	法)」が施行されました。困難な問題を抱		が施行されました。困難な問題を抱える女性			いくつでも」としている。
	<u>はいくつでも)</u>	える女性の悩みや困りごとを解決するた		の悩みや困りごとを解決するために、どのよ			新たに困難女性支援計画
	※令和6年4月1日より「困難な問題を	めに、どのような環境や支援があるとよい		うな環境や支援があるとよいと思いますか。			を策定するにあたり、あ
	抱える女性への支援に関する法律(女性	<u>と思いますか。(○はいくつでも)</u>		<u>(Oはいくつでも)</u>			るとよいと思う取組をす
	支援新法)」が施行されました。	1. 気軽に話を聞いてもらえるSNSなどの		1. 気軽に話を聞いてもらえるSNSなどの相			べてあげていただきたい
	<u>1. 気軽に話を聞いてもらえるSNSなど</u>	相談窓口		<u>談窓口</u>			と考えている。(第2回)
	の相談窓口	2. 自分の困りごとを何でも相談でき、支援		2. 自分の困りごとを何でも相談でき、支援に			設問文の順序を変更
	2. 自分の困りごとを何でも相談でき、支	につながることができる窓口		つながることができる窓口			(尋ねたい内容を前に、
	<u>援につながることができる窓口</u>	3. 利用できる支援制度の情報提供		3. 利用できる支援制度の情報提供			説明は後ろに回した。)
	3. 利用できる支援制度の情報提供	4. 同じような悩みを持つ人と出会える場所		4. 同じような悩みを持つ人と出会える場所			(第3回)
	4. 同じような悩みを持つ人と出会える場	5. 相談・支援を受けている間の寄り添いや		5. 相談・支援を受けている間の寄り添いや見			
	<u>所</u>	<u>見守り</u>		<u>守り</u>			
	5. 相談・支援を受けている間の寄り添い	6. 自分の困りごとに気づいて声をかけてく		6. 自分の困りごとに気づいて声をかけてくれ			
	<u>や見守り</u>	れる人や支援機関		る人や支援機関			
	6. 自分の困りごとに気づいて声をかけて	7. 生活のための経済援助		7. 生活のための経済援助			
	<u>くれる人や支援機関</u>	8. 就労の支援 (資格取得などの働くための		8. 就労の支援(資格取得などの働くための支			
	7. 生活のための経済援助	支援や就職先を探すサポート)		援や就職先を探すサポート)			
	8. 就労の支援(資格取得などの働くため	9. カウンセリングなどの心理学的支援		9. カウンセリングなどの心理学的支援			
	の支援や就職先を探すサポート)	10. 弁護士などによる法的支援		10. 弁護士などによる法的支援			
	9. カウンセリングなどの心理学的支援	11. その他(具体的に)		11. その他(具体的に)			
	10. 弁護士などによる法的支援						
	11. その他(具体的に)						
男女の)平等観についておたずねします。 男女	の平等観についておたずねします。	男女		男女	の平等観についておたずねします。	
問 19	現在の社会において、男女の地位は平等 問	現在の社会において、男女の地位は平等に	問	現在の社会において、男女の地位は平等にな	問	現在の社会において、男女の地位は平等に	変更なし
	になっていると思いますか。次のア~ク 20	なっていると思いますか。次のア~クの各	19	っていると思いますか。次のア〜クの各項目	19	なっていると思いますか。次のア~クの各	
	の各項目についてそれぞれ1つずつ選ん	項目についてそれぞれ 1 つずつ選んでく		についてそれぞれ 1 つずつ選んでください。		項目についてそれぞれ 1 つずつ選んでくだ	
	でください。(○は <u>各項目に1つ</u>)回答は、	ださい。(○は各項目に1つ) 回答は、「男		(○は各項目に1つ)回答は、「男性の方が		さい。(○は各項目に1つ) 回答は、「男性	
	「男性の方が優遇されている」「どちらか	性の方が優遇されている」「どちらかとい		優遇されている」「どちらかといえば男性が		の方が優遇されている」「どちらかといえば	
	といえば男性が優遇されている」「平等に	えば男性が優遇されている」「平等になっ		優遇されている」「平等になっている」「どち		男性が優遇されている」「平等になってい	
	なっている」「どちらかといえば女性が優	ている」「どちらかといえば女性が優遇さ		 らかといえば女性が優遇されている」「女性		る」「どちらかといえば女性が優遇されてい	
	遇されている」「女性が優遇されている」	れている」「女性が優遇されている」「わか		が優遇されている」「わからない」から選択		る」「女性が優遇されている」「わからない」	
<u> </u>	-				1		

令和7年度	市民意識調査	調査票	【比較】
1) / H I T / Z		刚虫示	

77741	牛皮 巾民意識調査 調査票【比較】				T	1	T	1
	「わからない」から選択		らない」から選択				から選択	
	ア. 家庭の中で		ア. 家庭の中で		ア. 家庭の中で		ア. 家庭の中で	
	イ. 学校教育の場で		イ. 学校教育の場で		イ. 学校教育の場で		イ. 学校教育の場で	
	ウ. 職場の中で		ウ. 職場の中で		ウ. 職場の中で		ウ. 職場の中で	
	エ. 地域活動の場で		エ. 地域活動の場で		エ. 地域活動の場で		エ. 地域活動の場で	
	オ. 法律や制度の上で		オ. 法律や制度の上で		オ. 法律や制度の上で		オ. 法律や制度の上で	
	カ. 慣習・しきたりの中で		カ. 慣習・しきたりの中で		カ. 慣習・しきたりの中で		カ. 慣習・しきたりの中で	
	キ. 政治・政策決定の場で		キ. 政治・政策決定の場で		キ. 政治・政策決定の場で		キ. 政治・政策決定の場で	
	ク. 社会全体では		ク. 社会全体では		ク. 社会全体では		ク. 社会全体では	
男女共	:同参画社会の実現についておたずねしま	<u>男</u> 女	: 共同参画社会の実現についておたずねしま	その	他、男女共同参画に関することについておた	その	他、男女共同参画に関することについておた	タイトルを変更(第2回)
<u>す。</u>		<u>す。</u>	_	ずね	します。	ずね	します。	
				問	あなたは、男女共同参画に関心があります	問	あなたは、男女共同参画に関心があります	問1へ移動(第2回)
				20	か。(()は1つ)	20	か。(○は1つ)	
					1. 非常に関心がある			
					2. まあまあ関心がある		2. まあまあ関心がある	
					3. あまり関心がない		3. あまり関心がない	
					4. まったく関心がない		4. まったく関心がない	
問 20	次のア〜スの言葉やことがらで知って	問	次のア〜スの言葉やことがらで知ってい	問	次のア〜スの言葉やことがらで知っている	問	次の言葉やことがらで、あなたが見たり聞	用語の説明は最終ページ
	いるものはありますか。各項目について	21	るものはありますか。各項目についてあて	21	ものはありますか。各項目についてあてはま	21	いたりしたものはありますか。(○はいくつ	に記載する。
	あてはまる番号を選んでください。(○		はまる番号を選んでください。(○はそれ				でも)	「知っている」「見たり聞
	はそれぞれ1つずつ)_		ぞれ1つずつ)		つずつ)		 1. 男女共同参画社会基本法(1999 年 6 月	いたりしたことがある」
	回答は「知っている」「見たり聞いたり						 に施行された男女共同参画推進の根拠法)	「知らない」の選択肢に
	したことがある」「知らない」から選択		たことがある」「知らない」から選択		ア. 男女共同参画社会基本法		2. ジェンダー(社会的文化的に作られた性	変更。
	※18ページに言葉の説明があります。		※18ページに言葉の説明があります。		イ.女子差別撤廃条約		另()	すでに認知度の高い法律
	飯塚市の取組		飯塚市の取組		ウ. 女性活躍推進法(女性の職業生活におけ		3. 女子差別撤廃条約(女性に対するあらゆ	名については削除。選択
	ア. 飯塚市男女共同参画推進条例		ア. 飯塚市男女共同参画推進条例		る活躍の推進に関する法律)		る分野・形態の差別をなくすことに関する	肢 13. 「家族経営協定」
	イ. 飯塚市男女共同参画プラン・第2次		<u>イ. 第 2 次飯塚市男女共同参画後期プラン</u>		エ. 政治分野における男女共同参画の推進に		法律)	については特定の業種に
	飯塚市男女共同参画後期プラン		ウ. 飯塚市女性人材バンク		関する法律		4. 男女雇用機会均等法 (募集・採用、配置・	関する用語であるため削
	ウ. 飯塚市女性人材バンク		エ. 飯塚市男女共同参画オンブズパーソン		オ. 困難な問題を抱える女性への支援に関す		昇進などでの女性差別を禁止し母性保護を	除。(第1回)
	エ. 飯塚市男女共同参画オンブズパーソ		国や世界の取組		る法律		規定する法)	
	<u>v</u>		才. 男女共同参画社会基本法		力. 飯塚市男女共同参画推進条例		5. 育児・介護休業法(男女労働者が育児休	法律名や用語が混在して
	国や世界の取組		力. 女性活躍推進法(女性の職業生活にお		キ. 飯塚市男女共同参画プラン、第2次飯塚			いるとのご意見をいただ
	· 男女共同参画社会基本法		ける活躍の推進に関する法律)		市男女共同参画(後期)プラン		認めている法律)	いたため、選択肢を項目
	カ. 女性活躍推進法(女性の職業生活に		キ. 政治分野における男女共同参画の推進		ク. 飯塚市女性人材バンク		6. <u>ストーカー規制法</u> (ストーカー行為等を	に分け、並び順を変更。
	おける活躍の推進に関する法律)		に関する法律		ケ. 飯塚市男女共同参画オンブズパーソン			
	キ. 政治分野における男女共同参画の推				二. 固定的性別役割分担意識		護するための法律)	同参画後期プラン」につ
	進に関する法律		する法律		サ. デートDV		 7. <u>DV防止法</u> (配偶者や恋人など親密な関	
	ク. 困難な問題を抱える女性への支援に		ケ. 女子差別撤廃条約		シ・ジェンダー		係にある、又はあった者からの暴力を防止	
	関する法律		関連用語		ス. アンコンシャス・バイアス		し、被害者を保護するための法律)	イ. 「飯塚市男女共同参画
	ケ. 女子差別撤廃条約 か. 女子差別撤廃条約		 コ. 固定的性別役割分担意識				8. 飯塚市男女共同参画推進条例(飯塚市の	

令和7年度	市民意識調査	調本画	
11 /1 H 1 - T / Z		메비 ㅁ 코로	L L L T X

令和 7	年度 市民意識調査 調査票【比較】				
	関連用語	<u>サ. デートDV</u>		男女共同参画推進の根拠条例)	女共同参画後期プラン」
	口. 固定的性別役割分担意識	シ. ジェンダー		9. 飯塚市男女共同参画プラン・第2次飯塚	は管理指標にあるため、
	<u>サ. デートDV</u>	ス. アンコンシャス・バイアス		市男女共同参画プラン(飯塚市の男女共同	当初のプランの名称も記
	シ. ジェンダー			参画推進に係る施策を総合的に実施するた	載する。(第3回)
	ス. アンコンシャス・バイアス			めの計画)	
				10. 飯塚市女性人材バンク(女性の視点で	
				意見を取り入れることを目的に女性の人材	
				を募集し、市の審議会等における委員の候	
				補者として推薦する)	
				11. 飯塚市男女共同参画オンブズパーソン	
				(男女共同参画に関する市の施策に対する	
				苦情や性別に基づく人権侵害などを受けた	
				人からの救済の申し出を、男女共同参画社	
				会と人権の擁護者として公平かつ適切に処	
				理する専門家による苦情処理機関)	
				12. 女性活躍推進法(女性の職業生活にお	
				ける活躍の推進に関する法律の通称。女性	
				が職業生活においてその希望に応じて十分	
				に能力を発揮し、活躍できる環境を整備す	
				るための法律)	
				13. 家族経営協定(農業経営における家族	
				相互間の役割やルール等を家族で話し合う	
				<u>こと)</u>	
問 21	男女共同参画社会を実現していくため	問 男女共同参画社会を実現していくために、 問	男女共同参画社会を実現していくために、あ 問	男女共同参画社会を実現していくために、	前回調査で回答率の低か
	に、あなたは飯塚市に対してどのような 2	22 あなたは飯塚市に対してどのようなこと 22	なたは飯塚市に対してどのようなことを望 22	あなたは飯塚市に対してどのようなことを	った選択肢 11、12 を削
	ことを望みますか。次の中から3つ以内	を望みますか。次の中から3つ以内で選ん	みますか。次の中から3つ以内で選んでくだ	望みますか。次の中から3つ以内で選んで	除。(第1回)
	で選んでください。(○は3つ以内)	でください。(○は3つ以内)	さい。(Oは <u>3つ以内</u>)	ください。(○は <u>3つ以内</u>)	ご意見により2つのハラ
	1. 男女共同参画社会のための講演会や	1. 男女共同参画社会のための講演会や広	1. 男女共同参画社会のための講演会や広報	1. 男女共同参画社会のための講演会や広報	スメントに限定しない表
	広報など啓発活動をする	報など啓発活動をする	など啓発活動をする	など啓発活動をする	現とするため 12.「セク
	2. 学校教育や社会教育の場で、男女の	2. 学校教育や社会教育の場で、男女の平	2. 学校教育や社会教育の場で、男女の平等	2. 学校教育や社会教育の場で、男女の平等	シャル・ハラスメントや
	平等と相互の理解や協力についての学	等と相互の理解や協力についての学習を	と相互の理解や協力についての学習を充実	と相互の理解や協力についての学習を充実	パワー・ハラスメントな
	習を充実する	充実する	する	する	ど多様なハラスメント」
	3. 経営者・事業主を対象に、雇用機会	3. 経営者・事業主を対象に、雇用機会や	3. 経営者・事業主を対象に、雇用機会や労	3. 経営者・事業主を対象に、雇用機会や労	に修正 (第2回)
	や労働条件の男女平等について啓発す	労働条件の男女平等について啓発する	働条件の男女平等について啓発する	働条件の男女平等について啓発する	
	る	4. 女性が能力を伸ばし、自立できるよう	4. 女性が能力を伸ばし、自立できるような	4. 女性が能力を伸ばし、自立できるような	6. 「職場、地域及び各種
	4. 女性が能力を伸ばし、自立できるよ	な教育・学習の場を充実する	教育・学習の場を充実する	教育・学習の場を充実する	審議会など方針決定の
	うな教育・学習の場を充実する	5. 延長保育など保育サービスの充実、育	5. 延長保育など保育サービスの充実、育児・	5. 延長保育など保育サービスの充実、育児・	場」に変更(第2回)
	5. 延長保育など保育サービスの充実、	児・介護休業制度の普及など男女が共に	介護休業制度の普及など男女が共に働き続	介護休業制度などの普及など男女が共に働	
	育児・介護休業制度の普及など男女が共	働き続けるための条件整備を整える	けるための条件整備を整える	き続けるための条件整備を整える	
	に働き続けるための条件整備を整える	6. 職場、地域及び各種審議会など方針決	6. 審議会など、施策・方針決定の場に女性	6. 審議会など行政の政策方針を決定する場	

人工。一大大	—————————————————————————————————————	⇒m →	Fire that T
令和7年度	市民意識調査	調杳票	【比較】

	(平及 川氏息誠調宜 調宜宗【比較】			- 6 - 2 (46.4)) / III - 45) (M 4)	
	6. 職場、地域及び各種審議会など方針	定の場に女性の参画を増やす		の参画を増やす		に女性の参画を増やす	
	<u>決定の場</u> に女性の参画を増やす	7. 自治会長や <u>地域団体の役員</u> などに女性		7. 自治会長や <u>地域団体の役員</u> などに女性の		7. 自治会長や <u>公民館長</u> などに女性の登用を	
	7. 自治会長や <u>地域団体の役員</u> などに女	の登用を増やす		登用を増やす		増やす	
	性の登用を増やす	<u>8</u> . 女性リーダーの養成、研修 <u>の場</u> を充実		8. 女性リーダーの養成、研修 <u>の場</u> を充実す		8. 飯塚市男女共同参画推進センター サン	
	<u>8</u> . 女性リーダーの養成、研修 <u>の場</u> を充	する		る		クスの情報提供、交流、相談支援、啓発機	
	実する	9. 男性が家事、子育て、介護、地域活動		9. 男性が家事、子育て、介護、地域活動に		能を充実する	
	9. 男性が家事、子育て、介護、地域活	に関心を高めるよう啓発や情報提供を行		関心を高めるよう啓発や情報提供を行う		9. 女性リーダーの養成、 <u>研修</u> を充実する	
	動に関心を高めるよう啓発や情報提供	<u>5</u>		10. 仕事と家庭や地域活動の両立ができる		10. 男性の家事能力を高めるような場を提	
	<u>を行う</u>	10. 仕事と家庭や地域活動の両立ができ		よう企業に働きかける		<u>供する</u>	
	10. 仕事と家庭や地域活動の両立ができ	るよう企業に働きかける		11. DVや性暴力などの根絶に向けた意識啓		11. 各国の女性との交流や情報提供など、	
	るよう企業に働きかける	11. DVや性暴力などの根絶に向けた意		発と被害者支援、女性の悩みに関する相談		国際交流を推進する	
	11. DVや性暴力などの根絶に向けた意	識啓発と被害者支援、女性の悩みに関す		体制を充実する		12. 市職員への男女共同参画についての研	
	識啓発と被害者支援、女性の悩みに関す	る相談体制を充実する		12. セクシュアル・ハラスメントやパワーハ		修を充実する	
	<u>る相談体制を充実する</u>	12. セクシュアル・ハラスメントやパワ		ラスメント防止の啓発活動を充実する		13. その他(具体的に)	
	12. セクシュアル・ハラスメントやパワ	<u>ー・ハラスメントなど多様なハラスメン</u>		13. その他(具体的に)		14. 特にない	
	<u>ー・ハラスメントなど多様なハラスメン</u>	<u>ト防止の啓発活動を充実する</u>		14. 特にない			
	ト防止の啓発活動を充実する	13. その他(具体的に)					
	13. その他(具体的に)	14. 特にない					
	14. 特にない						
問 22	あなたはイイヅカコミュニティセンター 問	あなたはイイヅカコミュニティセンター	問	あなたはイイヅカコミュニティセンター内	問	あなたはイイヅカコミュニティセンター内	ご意見により問 20 と同
	内に設置している飯塚市男女共同参画推 23	内に設置している飯塚市男女共同参画推	23	に設置している飯塚市男女共同参画推進セ	23	に設置している飯塚市男女共同参画推進セ	様に「知っている」「見た
	進センター サンクスを知っています	進センター サンクスを知っていますか。		ンター サンクスを知っていますか。(○は1		ンター サンクスを知っていますか。(○は	り聞いたりしたことがあ
	か。(○は12)	(Oは <u>1つ</u>)		2)		1.2)	る」「知らない」の選択肢
	1. 知っている	1. 知っている		1. 知っている		1. 知っている	に変更。(第2回)
	2. 見たり聞いたりしたことがある	2. 見たり聞いたりしたことがある		2. 知らない		2. 知らない	
	3. 知らない	3. 知らない					
問	【問 22 で「1. 知っている」を選ばれた 問	【問 23 で「1. 知っている」を選ばれた方	問	【問 23 で「1. 知っている」を選ばれた方に】	問	【問 23 で「1.知っている」を選ばれた方	選択肢を一部修正(第 1
22-1	方に】 23-	اد ا	23-	男女共同参画推進センター サンクスでは <u>男</u>	23-	₹	回)
	男女共同参画推進センター サンクスで 1	男女共同参画推進センター サンクスでは	1	<u>女共同参画を推進するため、</u> さまざまな講座や	1	男女共同参画推進センター サンクスでは	設問文を一部削除
	は、さまざまな講座や事業を実施していま	男女共同参画を推進するため、さまざまな講		事業を実施していますが、参加や利用をされた		男女共同参画を推進するため、さまざまな	(設問文を簡潔にした)
	すが、参加や利用をされたことがあります	 座や事業を実施していますが、参加や利用を		ことがありますか。参加や利用をしたことがあ		講座や事業を実施していますが、参加や利	(第3回)
	か。(○はいくつでも)	されたことがありますか。参加や利用をした		るものすべて選んでください。(○はいくつで		用をされたことがありますか。参加や利用	
	1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座			<i>t</i>)		をしたことがあるものすべて選んでくださ	
	2. 男性を対象とした料理などの講座	はいくつでも)		1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座		い。(〇はいくつでも)	
	3. 女性を対象とした健康や就業支援講座	1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座		2. 男性を対象とした <u>料理などの</u> 講座		1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座	
	4. 女性活躍推進に関する講座	 2. 男性を対象とした <u>料理などの</u> 講座		3. 女性を対象とした健康や就業支援講座		2. 男性を対象とした料理や介護等講座	
	5. 女性のための各種相談事業	3. 女性を対象とした健康や就業支援講座		4. 女性活躍推進に関する講座		3. 女性を対象とした健康や就業支援講座	
	6. 参加や利用をしたことはない	4. 女性活躍推進に関する講座		5. 女性のための各種相談事業		4. 女性活躍推進法に関する講座	
		5. 女性のための各種相談事業				5. 女性のための各種相談事業	
		6. 参加や利用をしたことはない				6. 参加や利用をしたことはない	
	1. 知っている 2. 見たり聞いたりしたことがある 3. 知らない 【問 22 で「1. 知っている」を選ばれた 問 23- 男女共同参画推進センター サンクスでは、さまざまな講座や事業を実施していますが、参加や利用をされたことがありますか。(○はいくつでも) 1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座 2. 男性を対象とした料理などの講座 3. 女性を対象とした健康や就業支援講座 4. 女性活躍推進に関する講座 5. 女性のための各種相談事業	1. 知っている 2. 見たり聞いたりしたことがある 3. 知らない 【問 23 で「1. 知っている」を選ばれた方に】 男女共同参画推進センター サンクスでは 男女共同参画を推進するため、さまざまな講座や事業を実施していますが、参加や利用をされたことがありますか。参加や利用をしたことがあるものすべて選んでください。(○はいくつでも) 1. 男女共同参画に関する啓発・出前講座 2. 男性を対象とした料理などの講座 3. 女性を対象とした健康や就業支援講座 4. 女性活躍推進に関する講座 5. 女性のための各種相談事業	23-	 知っている 知らない 【問 23 で「1. 知っている」を選ばれた方に】 男女共同参画推進センター サンクスでは男女共同参画を推進するため、さまざまな講座や事業を実施していますが、参加や利用をされたことがありますか。参加や利用をしたことがあるものすべて選んでください。(○はいくつでも) 男女共同参画に関する啓発・出前講座 男性を対象とした料理などの講座 女性を対象とした健康や就業支援講座 女性活躍推進に関する講座 	23-	 知っている 知らない 【問 23 で「1. 知っている」を選ばれた方に 男女共同参画推進センター サンクスでは 男女共同参画を推進するため、さまざまな 講座や事業を実施していますが、参加や利用をされたことがありますか。参加や利用をされたことがありますか。参加や利用をしたことがあるものすべて選んでください。(○はいくつでも) 男女共同参画に関する啓発・出前講座 男性を対象とした料理や介護等講座 女性を対象とした健康や就業支援講座 女性活躍推進法に関する講座 女性のための各種相談事業 	に変更。(第2回) 選択肢を一部修正(第回) 設問文を一部削除 (設問文を簡潔にし

17年17年度 市民忠诚明县 明且宗【比较】			
問23 あなたは飯塚市男女共同参画推進センタ	タ 問 あなたは飯塚市男女共同参画推進センタ	問 あなたは飯塚市男女共同参画推進センター 問	あなたは飯塚市男女共同参画推進センター 選択肢を一部修正(第 1
ー サンクスでは、どのような事業をし	し 24 ー サンクスでは、どのような事業をして	24 サンクスでは、どのような事業をしてほしい 24	サンクスでは、どのような事業をしてほし 回)
てほしいと思いますか。次の中から3つ	つ ほしいと思いますか。次の中から3つ以内	と思いますか。次の中から3つ以内で選んで	いと思いますか。次の中から3つ以内で選
以内で選んでください。(○は3つ以内)	n) で選んでください。(〇は <u>3 つ以内</u>)	ください。(Oは <u>3つ以内</u>)	んでください。(○は3つ以内)
1. 男女共同参画に関する研修・啓発講座	座 1. 男女共同参画に関する研修・啓発講座	1. 男女共同参画に関する研修・啓発講座	1. 男女共同参画に関する研修・啓発講座
2. 男性を対象とした家事・育児・介護に	に 2. 男性を対象とした <u>家事・育児・介護</u> に	2. 男性を対象とした家事・育児・介護に関	2. 男性を対象とした <u>男女共同参画</u> に関する
関する講座	関する講座	する講座	講座
3. 女性の就業支援・起業支援講座 (キャ	ャ 3. 女性の就業支援・起業支援講座(キャ	3. 女性の就業支援・起業支援講座(キャリ	3. 女性の就業支援・起業支援講座(キャリ
リアアップ講座、労働問題講座など)	リアアップ講座、労働問題講座など)	アアップ講座、労働問題講座など)	アアップ講座、労働問題講座など)
4. 出産、育児、介護などで仕事をやめた	た 4. 出産、育児、介護などで仕事をやめた	4. 出産、育児、介護などで仕事をやめた人	4. 出産、育児、介護などで仕事をやめた人
人の再就職支援講座(資格習得支援講座	座 人の再就職支援講座(資格習得支援講座な	の再就職支援講座(資格習得支援講座など)	の再就職支援講座(資格習得支援講座、パソ
<u>など</u>)	<u>ੁੱ</u>)	5. 女性の政策決定の場への参画につながる	<u>コン講座</u> など)
5. 女性の政策決定の場への参画につなが	が 5. 女性の政策決定の場への参画につなが	講座	5. 女性の政策決定の場への参画につながる
る講座	る講座	6. 男女共同参画に関する <u>自主活動団体</u> など	講座
6. 男女共同参画に関する自主活動団体な	な 6. 男女共同参画に関する <u>自主活動団体</u> な	への支援	6. 男女共同参画に関する自主的な学習グル
どへの支援	どへの支援	7. その他(具体的	<u>ープ</u> などへの支援
7. その他(具体的	7. その他(具体的	ات)	7. その他(具体的
\[\(\) \(\) \(\)	(۲	8. 特にない	(2
8. 特にない	8. 特にない	※欄外に男女共同参画推進センター サン	8. 特にない
※欄外に男女共同参画推進センター サ	サ ※欄外に男女共同参画推進センター サ	クスについての説明	※欄外に男女共同参画推進センター サン
ンクスについての説明	ンクスについての説明		クスについての説明
問24 飯塚市の男女共同参画推進について、ご	ご 飯塚市の男女共同参画推進について、ご意	問 飯塚市の男女共同参画推進について、ご意 問	飯塚市の男女共同参画推進について、ご意 <mark>設問文を一部削除</mark>
意見、ご要望 <mark>など、ご自由にお書きくだ</mark>	だ 見、ご要望 <u>、あなたが経験したこと、感じ</u>	25 見、ご要望、あなたが経験したこと、感じて 25	見、ご要望、あなたが経験したこと、感じ (設問文を簡潔にした)
さい。	ていることなど、何でも結構ですので、ご	いることなど、何でも結構ですので、ご自由	<u>ていることなど、何でも結構ですので、</u> ご (第3回)
	自由にお書きください。	にお書きください。	自由にお書きください。
	_		
最後にあなた自身についておたずねします。	最後にあなた自身についておたずねします。	最後にあなた自身についておたずねします。 最後	にあなた自身についておたずねします。
問 25 該当する番号にそれぞれ 1 つだけ○をつ	つ 問 該当する番号にそれぞれ 1 つだけ○をつ	問 該当する番号にそれぞれ1つだけ○をつけて 問	該当する番号にそれぞれ 1 つだけ○をつけ 性別にどちらでもない・
けてください。(○は各項目に1つ)	26 けてください。(○は各項目に1つ)	26 ください。(○は各項目に1つ) 26	てください。(○は各項目に1つ) 回答しないを追加(第1
<性別・(性自認) >	<性別・(性自認) >	<性別・(性自認) >	<性別・(性自認) > 回)
1. 男性	1. 男性	1. 男性	1. 男性
2. 女性	2. 女性	2. 女性	2. 女性
3. どちらでもない・回答しない	3. どちらでもない・回答しない	3. どちらでもない・回答しない	<年齢>
	<年齢>		1. 20 歳未満 5. 50~59 歳
1. 20 歳未満 5. 50~59 歳	1. 20 歳未満 5. 50~59 歳	1. 20 歳未満 5. 50~59 歳	2. 20~29 歳 6. 60~69 歳
2. 20~29 歳 6. 60~69 歳	2. 20~29歳 6. 60~69歳	2. 20~29 歳 6. 60~69 歳	3. 30~39 歳 7. 70 歳以上
3. 30~39 歳 7. 70 歳以上	3. 30~39 歳 7. 70 歳以上	3. 30~39 歳 7. 70 歳以上	4. 40~49 歳
	1 1		1

年度 市民意識調査 調査票【比較】 4. 40~49 歳	4. 40~49 歳	4. 40~49 歳		
/ full (本中 full - 人 + .) 、	/ 斯伽朗·/ 古中·斯·/ 入土.) \	/ II / II II /	/ II / II II II II II II II	「正」/田田日/ボ、 ナ 「4年4四日日
<婚姻関係(事実婚も含む)>	<婚姻関係(事実婚も含む)>	<配偶関係(事実婚も含む)>	<配偶関係(事実婚も含む)>	「配偶関係」を「婚姻関係」を「婚姻関係」と変更(第3回)
1. 未婚	1. 未婚	1. 未婚	1. 未婚	係」に変更(第2回)
2. <u>配偶者・パートナー</u> がいる (共働きで	2. 配偶者がいる (共働きである)	2. 配偶者がいる (共働きである)	2. 配偶者がいる (共働きである)	NOTE IN THE REAL PROPERTY OF THE PARTY OF TH
<i>53</i>)	3. 配偶者がいる (共働きでない)	3. 配偶者がいる (共働きでない)	3. 配偶者がいる (共働きでない)	選択肢 2~4「配偶者」を
3. <mark>配偶者・パートナー</mark> がいる(共働きで	4. 配偶者とは死別又は離別した	4. 配偶者とは死別又は離別した	4. 配偶者とは死別又は離別した	「配偶者・パートナー」
ない)				に変更(第3回)
4. <mark>配偶者・パートナー</mark> とは死別又は離別 、,				
した			and to the Day	
< <u>同居の家族</u> >	< <u>同居の家族</u> >	< <u>同居の家族</u> >	< <u>家族構成</u> >	
 本人だけ 	1. 本人だけ	1. 本人だけ	1. 本人だけ	
2. <mark>夫婦・パートナー</mark> だけ	2. <u>夫婦だけ</u>	2. 夫婦だけ	2. 夫婦だけ	選択肢 2「夫婦だけ」を
3. 親・子(二世代)	3. 親・子(二世代)	3. 親・子(二世代)	3. 親・子(二世代)	「夫婦・パートナーだけ」
4. 親・子・孫 (三世代)	4. 親・子・孫 (三世代)	4. 親・子・孫 (三世代)	4. 親・子・孫 (三世代)	に変更(第3回)
5. その他(具体的に)	5. その他(具体的に)	5. その他(具体的に)	5. その他(具体的に)	
< <u>自分を含めた家族構成</u> > <u>(あてはまる</u>	< <u>自分を含めた家族構成</u> > <u>(あてはまるも</u>	<自分を含めた家族構成>(あてはまるもの		
<u>ものすべてに○</u>)	<u>のすべてに〇</u>)	<u>すべてに〇</u>)		県の意識調査の設問に伽
1. 乳幼児 (3 歳未満)	1. 乳幼児(3歳未満)	1. 乳幼児 (3 歳未満)		い<自分を含めた家族権
2. 未就学児	2. 未就学児	2. 未就学児		成>を追加(第1回)
3. 小・中学生	3. 小・中学生	3. 小・中学生		
4. 高校生	4. 高校生	4. 高校生		
5. 専門学校生	5. 専門学校生	5. 専門学校生		年収に関する設問につい
<u>6. 大学・短大生</u>	<u>6. 大学・短大生</u>	<u>6. 大学・短大生</u>		ては、経済的な背景が見
<u>7. 65 歳以上の人</u>	7. 65 歳以上の人	<u>7. 65 歳以上の人</u>		女共同参画に対する意識
8. 1~7以外の人	8. 1~7 以外の人	8. 1~7 以外の人		等に与える影響などを見
				ることができると考え
<あなたの <u>令和</u> 6年中の年収(<u>令和6年</u>	<あなたの <u>令和6</u> 年中の年収(<u>令和6年</u> 1	<あなたの <u>令和</u> 6年中の年収(<u>令和6年</u> 1月	<あなたの <u>令和2年</u> 中の年収(<u>令和2年</u> 1	る。
1月1日~12月31日まで)>	月1日~12月31日まで)>	1日~12月31日まで)>	月1日~12月31日まで)>	また、低収入者層の女性
1. 収入なし	1. 収入なし	1. 収入なし	1. 収入なし	 を対象とした支援策を加
2. 130 万円未満	2. 130 万円未満	2. 130 万円未満	2. 130 万円未満	 策に盛り込むための基礎
3. 300 万円未満	3. 300 万円未満	3. 150 万円未満	3. 150 万円未満	 資料として活用が期待で
4. 500 万円未満	4. 500 万円未満	4. 200 万円未満	4. 200 万円未満	きる。
5. 500 万円以上	5. 500 万円以上	5. 300 万円未満	5. 300 万円未満	 少しでも回答者の負担を
		6. 400 万円未満	6. 400 万円未満	減らすため、大きく分に
		7. 500 万円未満	7. 500 万円未満	て尋ねることにする。
		8. 500~700 万円未満	8. 500~700 万円未満	1. 収入なし
		9. 700~1,000 万円未満	9. 700~1,000 万円未満	2. 130 万円未満
		10. 1,000 万円以上	10.1,000 万円以上	3. 300 万円未満

令和7年度 市民意識調査 調査票【比較】

77111	年度 市民息識調金 調金票【比較】 「	1	T T				
							4. 500 万円未満
							5. 500 万円以上
							(第2回)
≪ (問	○デートDV	«	○デートDV	0	デートDV	○デートDV	問 21 の順に並び替え。
20) の	交際中の相手との間に起こる暴力。暴力	(問	交際中の相手との間に起こる暴力。暴力に	<u>交</u>	際中のカップル間に起こる暴力。暴力に	交際中のカップル間に起こる暴力。暴力に	デートDVについての説
言 葉	には、なぐる、けるといった身体的暴力	21)	は、なぐる、けるといった身体的暴力だけ	は	、なぐる、けるといった身体的暴力だけで	は、なぐる、けるといった身体的暴力だけ	明で、「交際中のカップル
の説	だけでなく精神的な暴力、行動の制限な	の言	でなく精神的な暴力、行動の制限などの社	な	く精神的な暴力、行動の制限などの社会的	でなく精神的な暴力、行動の制限などの社	間に」という表現を、「交
明≫	どの社会的暴力なども含む。	葉の	会的暴力なども含む。	暴	力なども含む。	会的暴力なども含む。	際中の相手との間に」に
		説明					変更。(第2回)
		>>					
	<u>その他</u>		<u>その他</u>				
	調査票全体を通して、問7から問7-1な		調査票全体を通して、問7から問7-1など、				回答欄に囲み線や太線が
	ど、付問に行く際の回答欄の囲み線や矢		付問に行く際の回答欄の囲み線や矢印を				あると回答を誘導してい
	印を記載する。		削除。_				るような感じを与えるお
	付問に行かないほうの選択肢を選んだ方						それがあるため削除す
	も、次はどこへ進むのかわかりやすく記						る。
	<u>載する。</u>						関連個所
							問7、15、15-1、16、16-1、
							18-1、23
							ただし、問 10 については
							ページも分かれており、
							現在の職業について回答
							する質問であるため回答
							の誘導にはならないと判
							断し囲み線と矢印はその
							ままとする。(第2回)
							付問に進まない(囲み線
							で囲まない)方の回答も
							次にどの問いへ進むのか
							わかりやすく記載する。
							(第3回)
	<u>ふりがなの削除</u>						<mark>ふりがなの削除</mark>
							(文字の羅列が視覚的に
							煩雑で読みにくさにもつ
							ながっていることから、
							回答率を高める観点から
							削除した。)(第3回)

飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査

【調査ご協力のお願い】

日頃から本市の男女共同参画の推進に多大なご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

本市では、市民一人ひとりが性別にかかわりなく、個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会を実現するために、「第2次飯塚市男女共同参画後期プラン」を策定し、「あらゆる分野における女性の活躍推進」を掲げて、様々な取組みを進めているところです。

このプランの最終年にあたる令和8年度には見直しを行い、「第3次飯塚市男女共同参画プラン」 を策定することとしています。そこで、本市に所在する事業所における従業員のみなさまの就業状況 をお伺いするとともに、ご意見をお聴きし、施策に反映させたいと考えております。

ご回答いただいた調査結果は統計的に処理し、御社が特定される形で公表されることはありません。お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査にご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年 10 月

飯塚市長 武井 政一

- ○アンケート調査票は、記入後、同封しております封筒(切手不要)に入れて、
 ●月●日(●)
 までにに返送ください。
- ○インターネットによる回答をご希望の方は、右の二次元コードの読み取りまたは、下記 URL に アクセスしてください。

https://000

(郵送とインターネット両方での回答はできません。)

【記入にあたってのお願い】

- 1.このアンケートのご記入は、経営者(代表者)もしくは人事担当者(責任者)の方にお願いします。
- 2.回答の記入は、各質問の指示に従って、該当する番号に〇印もしくは所定の記入欄に数字をご記入 ください。
- 3. 各質問のご回答は、特に説明がないかぎり、あてはまる項目の番号に○をおつけください。質問文に「lつ」、「すべて」など指定がある場合は、その指示に従ってお答えください。
- 4. 質問によっては回答していただく方が限られる場合がありますので、案内にそってお答えください。
- 5.「その他」を選ばれたときは、お手数ですがその内容を()の中に具体的に記入してください。
- 6. 回答は、**令和7年 | 0月 | 日**現在にてご記入ください。

[お問合せ先] 飯塚市役所 市民協働部 男女共同参画推進課

電話 0948(96)8543 (直通)

貴事業所の概要についておたずねします。

◎以下の各項目につき、該当するものに**それぞれ1つずつ**○をつけてください。

事業所区分	1. 単独事業所 2. 本社・本店 3. 支社・支店等
業種	1. 建設業5. 卸売・小売業9. 教育・学習支援業2. 製造業6. 不動産業10. サービス業3. 情報通信業7. 飲食店、宿泊業11. その他(具体的に:)4. 運輸業8. 医療・福祉
貴社の 常用労働者数	 ※本社(本店)、支社(支店)等、全体を含めた常用労働者数に○をつけてください 1.10人以下 3.31~50人 5.101~300人 2.11~30人 4.51~100人 6.301人以上
経営組織	1. 個人経営 4. 合名・合資・相互会社 2. 株式会社 5. その他(具体的に:) 3. 有限会社(旧商法における)

※常用労働者数は問1の(注)をご参照ください。

問1. 貴事業所の常用労働者(正規従業員およびパートタイム労働者)の人数を、下記の(注)を 参照しご記入ください。該当者がいない欄は、「O」を記入してください。

	常用労働者数 (正規従業員+パートタイム労働者)	正規従業員数	パートタイム労働者数
男性	人	人	人
女性	人	人	人

- (注)・「常用労働者」とは①期間を決めずに、または1ヵ月を超える期間を決めて雇われている者、②臨時、日雇い、パートタイム等の労働者で前2ヵ月(8月、9月)の各月にそれぞれ18日以上雇われている者をいいます。
 - ・「正規従業員」とは、いわゆる正社員で期間を定めずに雇われている者をいいます。
 - ・役員は正規従業員数に含めないでください。

問2. 貴事業所の常用労働者(正規従業員およびパートタイム労働者)の大まかな平均勤続年数としてあてはまるものに**それぞれ1つずつ**〇をつけてください。

	正規従業員	パートタイム労働者			
男性	1. 3年未満 4. 10~15年未満 2. 3~5年未満 5. 15年以上 3. 5~10年未満	1. 1年未満 4. 5~10年未満 2. 1~3年未満 5. 10年以上 3. 3~5年未満			
女性	1. 3年未満 4. 10~15年未満 2. 3~5年未満 5. 15年以上 3. 5~10年未満	1. 1年未満 4. 5~10年未満 2. 1~3年未満 5. 10年以上 3. 3~5年未満			

問3. 貴事業所で係長級以上の管理職(男女)は何人ですか。そのうち女性は何人ですか。 下表に具体的な人数を記入してください。該当者がいない場合は「O」を記入してください。

役職		総数			うち女性
部長相当職			人		人
課長相当職			人		人
係長相当職			人		人
計	Α		人	В	人
	1				
			_		_

1生		• 1
J		7
	`	車
J		₹
,	i	· #
)	/	ע

(注)管理職について

- 管理職には、企業の組織系列の各部署におい て、配下の係員等を指揮・監督する役職のほか、 **専任職、スタッフ管理職等と呼ばれている役職**
- 部長・課長等の役職名を採用していない場合 や、役職欄にない職については、貴事業所の実 態により、どの役職に該当するか適宜判断して ください。

|--|

◎貴事業所の女性管理職の割合

(%)B/A

(女性計/総数計×100)

※小数点第1位まで(小数点第2位を四捨五入)

- ・女性管理職がいない(0%)の事業所 →問3-2へ
- ・女性管理職の割合が30%未満の事業所→**問3-1、3-2へ**
- ・女性管理職の割合が30%以上の事業所→問3-1へ

【問3で女性管理職がいる事業所に】

問3-1. 女性の管理職の配置部署であてはまるもの**すべて**に〇をつけ、女性管理職人数を記入 してください。

1. 総務・人事・経理	人	5.販売・サービス・接客		人
2. 企画・マーケティング・広報	人	6. デザイン・編集・制作		人
3. 情報処理	人	7. 生産・製造		人
4. 営業	人	8. その他(具体的に:)	人

【問3で女性管理職の割合が0%~30%未満の事業所に】

問3-2. 女性の管理職が少ない(あるいは全くいない)のはどのような理由からですか。 あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. 該当する資格(社内試験合格者を含む)を持った者が少ない(いない)から
- 2. 該当する経験、資質、能力、適性を持った者が少ない(いない)から
- 3. 該当する勤続年数や年齢に達した者が少ない(いない)から
- 4. 管理職を希望する女性が少ない(いない)から
- 5. 家庭的責任との関係で仕事の融通がきかないから
- 6. 出産、育児、介護等による一時休職が予想されるから
- 7. 結婚や出産を機に退職する女性が多いから
- 8. 男性を管理職に登用するのが慣行であるから
- 9. 女性管理職のロールモデルが少ない(いない)から
- 10. その他(具体的に:

女性従業員の活躍推進についておたずねします。

- 問4. 貴事業所では、女性活躍推進への取組みを進めていますか。どちらか1つに〇をつけてくだ さい。
 - 1. 進めている → 問4-1、問4-2へ 2. 進めていない → 問4-3へ

【問4で1.と答えた事業所に】

- 問4-1. 貴事業所で、進めている女性活躍推進のための具体的な取組みとして、あてはまるも の**すべて**に〇をつけてください。
- 1. 意欲と能力のある女性を積極的に採用・登用
- 2. 性別に関係なく、能力主義による人事管理方針
- 3. 出産・育児をサポートする福利厚生制度の充実
- 4. 女性用のトイレ・更衣室などの設備の充実
- 5. 事業所内保育施設の設置
- 6. 女性がいない部署や業務に、積極的に女性を配置
- 7. 体力面での個人差を補う器具や設備を設置するなど、働きやすい職場環境づくり
- 8. 女性の活躍推進に関する担当者の設置
- 9. 男女共同参画に関する研修を行うなど、従業員への意識啓発
- 10. 管理職に対し、女性活躍の重要性についての研修などによる意識啓発
- 11. 女性従業員を対象とした能力開発・意識向上の研修などの実施
- 12. 時短勤務・在宅勤務 (テレワーク) *など勤務形態の多様化
- 13. その他(具体的に:

※在宅勤務(テレワーク):情報通信技術を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方のこと。 従業員は自宅等で勤務し、会社とはパソコンとインターネット、電話等で連絡を取る。

【問4で1.と答えた事業所に】

- 問4-2. 自社の女性活躍推進への取組みを進めている理由としてあてはまるもの**すべて**に〇を つけてください。
- 1. 優秀な人材の確保・定着のため
- 2. 労働力確保のため
- 3. 女性従業員が望んでいるから
- 4. 国や自治体が推進しているから
- 5. 企業のイメージアップになるから
- 6. 女性の視点を活かした商品開発やサービスなどができるから
- 7. その他(具体的に:

【問4で2.と答えた事業所に】

- 問4-3. 自社の女性活躍推進への取組みを進めていない理由として、あてはまるもの**すべて**に ○をつけてください。
- 1. 取組みをしなくても優秀な人材は集まるから
- 2. 取組みをしなくても労働力確保は十分だから
- 3. 女性従業員が望んでいないから
- 4. 女性従業員がいないから
- 5. 取組みを進めるだけの人的・財政的余裕がないから
- 6. その他(具体的に:

)

育児休業制度についておたずねします。

- 問5. 貴事業所では、就業規則等の文書の中で、育児休業制度についての規定を明示し、周知して いますか。どちらか1つに〇をつけてください。
 - 1. はい → 問5-1へ
- 2. いいえ → **問6へ**

【問5で1.と答えた事業所に】

- 問5-1. 休業期間をどのように定めていますか(子どもが何歳になるまで育児休業を取得する ことができますか)。あてはまるもの1つにOをつけてください。
- 1. 子が1歳未満(パパ・ママ育休プラス*、 3. 子が2歳以上3歳未満

 - 1歳6ヶ月までの延長も含む)
- 2. 子が1歳以上2歳未満

- 4. 子が3歳以上
- (注)子どもの年齢ではなく年数で決めている場合は、子どもの年齢に換算してお答えください。
 - ※パパ・ママ育休プラス:父母ともに育児休業を取得する場合、子が1歳2か月に達するまでの間に1年間育児 休業を取得可能とする制度。
- 問6. 貴事業所で令和6年(令和6年1月1日~12月31日)に育児休業を開始、終了した従業員 の復職状況について次の区分により下表に人数をご記入ください。

	女 性	男 性
(1) 育児休業を開始した人	人	人
(2)(1)のうち、復職した人	人	人
(3)(1)のうち、復職予定であったが退職した人	人	人

(注) 同一の従業員が期間内に複数の対象家族について利用した場合は、その対象家族の人数を計上してください。該当 者がいない場合は「O」と記入してください。

問7. 育児休業を取得した際の、賃金の取り扱いについてあてはまるもの<u>1つ</u>に〇をつけてください。「2. 一定額を支給」または「3. 基本給の一定割合を支給」に該当する場合、具体的な数値についてもお答えください。

1. 全額支給			
2. 一定額を支給	\Rightarrow ()円	
3. 基本給の一定割合を支給	\Rightarrow ()割	
4. 支給しない(雇用保険の育	「児休業給付金	きのみ支給)	
5. その他(具体的に:)

- 問8. 貴事業所では、女性従業員が結婚や出産をきっかけとして休職・退職することについてどのように考えられていますか。あてはまるもの**1つ**に〇をつけてください。
 - 1. 結婚や出産にかかわらず、ずっと仕事を継続してほしい
 - 2. 一旦退職しても、育児が一段落したら、再雇用制度を利用して復職してほしい
 - 3. 結婚するまで働いて、結婚を機に退職してほしい
 - 4. 出産するまで働いて、出産を機に退職してほしい
 - 5. わからない
- 問9. 貴事業所では、男性従業員の育児休業取得など育児参加を促進するためにどのような措置を とっていますか。あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。
 - 1. 育児休業制度に関する管理職向け研修を通じ、男性従業員の育児休業取得への理解を深める
 - 2. 育児休業制度に関する従業員向け研修を通じ、男性従業員の育児休業取得への理解を深める
 - 3. 経済的な不安感を軽減するために雇用保険から支給される「育児休業給付金」や育児休業期間中の社会保険料負担の免除について周知する
 - 4. 復帰後のポスト等の待遇について、情報提供する
 - 5. 勤務時間、勤務地、担当業務等の限定制度を導入し、特に子育て期の従業員の利用を図る
 - 6. 男性の育児休業取得に関する好事例を収集し、男性従業員に紹介する
 - 7.「ノー残業デー」や「ノー残業ウィーク」の導入などを通じ、所定外労働の削減を図る
 - 8. 年次有給休暇の年間取得計画を作成する等、取得を容易にするための措置を講じる
 - その他(具体的に:
 - 10. 措置は何も講じていない

- 問10. 貴事業所では、育児休業中の従業員の円滑な職場復帰を図るためにどのような措置をとっていますか。あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。
 - 1. 休業中に情報(社内報、Eメール等による職場・仕事に関する情報)を提供する
 - 2. 職場復帰のための講習(職場復帰前講習、職場復帰後講習)を実施する
 - 3. 相談窓口を設ける
 - 4. その他(具体的に:)
 - 5. 措置は何も講じていない
- 問11. 貴事業所では最近3年間に、産前産後休暇及び育児休業中の従業員のいる職場に代替要員 を採用しましたか。あてはまるもの**1つ**に〇をつけてください。
 - 1. すべての取得者について採用した
- → 問11-1へ
- 2. 一部の取得者について採用した
- → 問11-1、問11-2へ

3. 採用しなかった

- → 問11-2へ
- 4. 休業者がいなかった
- → 問12へ

【問11で1.または2.と答えた事業所に】

問11-1. 採用した代替要員の内容について、あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. 新規に正規従業員を採用した
- 2. 新規にパートタイム労働者、派遣社員など臨時で従業員を採用した

【問11で2. または3. と答えた事業所に】

- 問 1 1 2. 代替要員 (の一部) を採用しなかったのはどのような理由からですか。あてはまる もの**すべて**に〇をつけてください。
- 1. 休業者が出ても現有人員で対応できるから
- 2. 募集したが、適当な人材がなかったから
- 3. 代替要員採用に人件費・コストがかかるから
- 4. 休業期間が短く、休業中に代替要員を戦力化できないから
- 5. 休業者が復職した時、代替要員の配属に困るから
- 6. 休業者が復職した時、復職者の配属に困るから
- 7. その他(具体的に:

)

介護休業制度*についておたずねします。

※介護休業制度:対象家族1人につき通算93日まで、3回を上限として、介護休業を分割して取得可能。

問12. 貴事業所では、就業規則等の文書の中で、介護休業制度についての規定を明示し、周知していますか。どちらか1つに〇をつけてください。

1. はい → **問12-1へ**

2. いいえ → **問13へ**

【問12で1.と答えた事業所に】

問12-1. 対象家族1人あたりの休業期間をどのように定めていますか。どちらか**1つ**に〇をつけてください。

1. 通算 93 日まで

2. 通算 93 日を超える期間

問13. 貴事業所で令和6年(令和6年1月1日~12月31日)に介護休業を開始、終了した従業員の復職状況について次の区分により下表に人数をご記入ください。

	女 性	男 性
(1)介護休業を開始した人	人	人
(2)(1)のうち、復職した人	人	人
(3)(1)のうち、復職予定であったが退職した人	人	人

⁽注) 同一の従業員が期間内に複数の対象家族について利用した場合は、その対象家族の人数を計上してください。該当者がいない場合は「O」と記入してください。

問14.介護休業を取得した際の、賃金の取り扱いについてあてはまるもの<u>1つ</u>に〇をつけてください。「2.一定額を支給」または、「3.基本給の一定割合を支給」に該当する場合、具体的な数値についてもお答えください。

1. 全額支給			
2. 一定額を支給	\Rightarrow () 円	
3. 基本給の一定割合を支給	\Rightarrow ()割	
4. 支給しない			
5. その他(具体的に:)

介護休暇制度※についておたずねします。

※介護休暇制度:要介護状態の対象家族が1人であれば年5日、2人以上であれば年10日介護休暇を取得可能。

問15. 貴事業所では、就業規則等の文書の中で、介護休暇制度についての規定を明示し、周知していますか。どちらか1つに〇をつけてください。

1. はい → **問15-1、問15-2へ**

2. いいえ → **問16へ**

【問15で1.と答えた事業所に】

問15-1. 休暇期間をどのように定めていますか。対象家族の人数ア及びイについて、それぞれお答えください。

ア. 対象家族が1人	1. 5日	2. 6日以上
イ. 対象家族が2人以上	1. 10目	2. 11日以上

【問15で1.と答えた事業所に】

問15-2. 貴事業所で介護休暇取得者はいますか。どちらか1つに〇をつけてください。

1. はい → **問15-3へ**

2. いいえ → 問16へ

【問15-2で1.と答えた事業所に】

問15-3. 介護休暇取得者の人数をご記入ください。該当者がいない場合は「0」と記入して ください。

1. 女性 (人) 2. 男性 (

人)

育児休業制度、介護休業制度の運用により生じた成果及び問題点について おたずねします。

問16. 育児休業・介護休業制度の運用によって生じる(1)成果、(2)問題点のうち、貴事業所 にあてはまるものがありますか。育児休業、介護休業のそれぞれについて、あてはまるも の(想定されるもの)を3つまで選び番号を下の枠内に記入してください。

(1)成果

- 1. 女性の勤続年数が伸びる
- 2. 能力のある人材を確保できる
- 3. 長期的な視点で女性を育成できる
- 4. 退職者が減る

5. 安定した人材採用・育成計画が立てられる

)

)

- 6. 従業員の労働意欲が高まる
- 7. その他(具体的に:
 - 8. 特になし

〇育児休業制度			
〇介護休業制度			

(2) 問題点

- 1. 休業者の復職時の能力低下
- 2. 他の従業員の負担が大きい
- 3. 即戦力となる代替要員の確保が困難
- 4. 休業者が復職した後の代替要員の処遇 9. 特になし
- 5. 休業者が復職した後の配属

- 6. 昇進・昇給などの取扱
- 7. 休業中の賃金保障の負担
- 8. その他(具体的に:

〇育児休業制度			
〇介護休業制度			

再雇用制度*の実施状況についておたずねします。

※再雇用制度:ここでは妊娠、出産、育児、介護等の理由により退職した男女従業員を、同一企業に再び雇用する制度を いいます。

問17. 貴事業所では再雇用制度を設けていますか。あてはまるもの1つにOをつけてください。

- 1. 設けている → **問17-1へ**
- 2. 現在検討中 → 問18へ
- 3. 設けていないし検討もしていない → 問18へ

【問17で1.と答えた事業所に】

問17-1. 過去3年間に、この制度により再雇用した従業員がいますか。いる場合は、それぞれ人数もご記入ください。

- 1. 正規従業員で雇用した者がいる → 女性()人 男性()人
- 2. 非正規従業員で雇用した者がいる → 女性()人 男性()人
- 3. 再雇用した者はいない

女性の再就職状況についておたずねします。

問18. 貴事業所ではこの3年間に、中途採用した女性の正規従業員がいますか。どちらか1つに 〇をつけてください。

- 1. 採用した → **問18-1へ**
- 2. 採用していない → **問18-2へ**

【問18で1.と答えた事業所に】

問 1 8 - 1. 女性の正規従業員を中途採用したのはどのような理由からですか。あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. 即戦力となる人を必要としたため
- 2. 自社で育成できない人材を採用するため
- 3. 退職者の補充のため
- 4. 事業の拡大に対応するため
- 5. 新卒者が採用できなかったため
- 6. その他(具体的に:

)

【問18で2. と答えた事業所に】

問18-2. 女性の正規従業員を中途採用しなかったのはどのような理由からですか。 あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

1. 箒	需要そのものがなかったため	6.	人事異動が難しいため	
2. ∄	長期勤続が期待できないため	7.	職業意識が低いため	
3. 🦠	家事などで仕事に支障がでるため	8.	過去の経験や技術があてにならないため	
4. 例	浅業や休日出勤ができないため	9.	その他	
5. 兼	所卒者に比べて教育訓練が難しいため		(具体的に:)

問19. 中途採用を実施する際に重視する主な条件は何ですか。女性の正規従業員、女性の非正規 従業員それぞれについて、あてはまるものを**3つまで**選び番号を下の枠内に記入してくだ さい。過去3年間に中途採用を実施していない事業所も、考え方をお知らせください。

 仕事上の能力・経験 資格 学歴 年齢 	6. 7.	人柄 健康・体力 働ける時間や日数 その他(具体的))
〇女性の正規従業員 ———	→		
〇女性の非正規従業員 ――	•		

女性のパートタイム労働者の雇用についておたずねします。

令和7年10月1日現在、女性のパートタイム労働者を雇用している事業所のみお答えください。 女性のパートタイム労働者を雇用していない事業所は問28へお進みください。

「パートタイム労働者」とは、次のいずれかの条件を満たす人です。

- ○1週間の所定労働時間が通常の労働者(正規従業員)よりも短い労働者
- ○事業所において「パート」「パートタイマー」「定時社員」「契約社員」「準社員」「アルバイト」等の 名称の如何を問わず、常用労働者の中で正規従業員以外の労働者として処遇されている人をさして います。ただし、<u>学生アルバイトと派遣社員</u>は除きます。

問20. 女性のパートタイム労働者の雇用理由は次のうちどれですか。あてはまるもの**すべて**に〇 をつけてください。

- 1. 人件費が割安だから(労務コストの効率化)
- 2. 業務が増加したから
- 3. 正規従業員の採用、確保が困難だから
- 4. 人が集めやすいから
- 5. 繁忙期に対処するための一時的な増員だから
- 6. 短時間だけでも働いてくれる人を採用したいから
- 7. 経験・知識・技能のある人を採用したいから
- 8. 簡単な仕事内容だから
- 9. 仕事が減ったときに雇用調整が容易だから
- 10. 退職した正規従業員を再雇用したいから
- 11. その他(具体的に:

問21. 女性のパートタイム労働者が担当している業務の位置づけは次のうちどれですか。 あてはまるもののうち高い割合のものを**3つまで**選び〇をつけてください。

1. 正規従業員の補助

4. 店長・リーダーなどの管理的業務

2. 単純作業

5. 専門的知識・技術が必要な業務

3. 正規従業員と同じ基幹的作業

問22. 女性のパートタイム労働者に適用されているもの**すべて**に〇をつけてください。

1. 昇給

5. 正規従業員への転換

2. 賞与

6. 就業規則

3. 退職金

7. 特にない

4. 昇進

問23. 女性のパートタイム労働者のうち、「職務」と「責任」の両方が正規従業員とほとんど同じ者はいますか。どちらか1つに〇をつけてください。

1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ女性のパートタイム労働者がいる

→ 問23-1、問23-2へ

)

2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ女性のパートタイム労働者はいない → 間24へ

【問23で1.と答えた事業所に】

問23-1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ女性のパートタイム労働者がパートタイム 労働者全体に占める割合はどの程度ですか。あてはまるもの<u>1つ</u>に〇をつけてくだ さい。

1. 1割未満

3. 3割以上5割未満

2. 1割以上3割未満

4. 5割以上

【問23で1.と答えた事業所に】

- 問23-2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ女性のパートタイム労働者の1時間当たりの賃金と正規従業員の1時間当たりの賃金はバランスがとれていますか。 あてはまるもの1つに〇をつけてください。
- 1. バランスがとれている
- 2. 現在バランスがとれていないが、今後とれるように見直したい
- 3. 現在バランスがとれておらず、今後も見直す予定はない
- 4. その他(具体的に:
- 問24. パートタイム労働者への不都合な待遇差をなくすための規定の整備が義務付けられていますが、貴事業所の対応状況はいかがですか。あてはまるもの1つに〇をつけてください。 (施行期日:令和2年4月1日。中小企業の適用は令和3年4月1日)
 - 1. 規定済、対応済
 - 2. 整備に向けて準備中
 - 3. 対応を検討中
 - 4. 未検討
 - 5. 義務付けられていることを知らない

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)についておたずねします。

- 問25.「ワーク・ライフ・バランス」の意味を知っていますか。あてはまるもの<u>1つ</u>に〇をつけてください。
 - 1. 知っている
 - 2. 知らない
 - 3. 意味までは知らないが、見聞きしたことはある
- 問26.「ワーク・ライフ・バランス」を推進するための取組みについて貴事業所はどう思いますか。 あてはまるもの**1つ**に〇をつけてください。
 - 1. 取り組む必要がある → 問26-1、問26-2へ
 - 2. どちらかといえば取り組む必要がある \rightarrow 間26-1、間26-2へ
 - 3. どちらかといえば取り組む必要はない → **問26-3へ**
 - 4. 取り組む必要はない → 問26-3~

【問26で1. または2. と答えた事業所に】

- 問26-1. 取り組む必要があるとした理由は何ですか。主な理由としてあてはまるものを**2つ まで**選び〇をつけてください。
- 1. 多様で有能な人材の獲得や定着が可能となる
- 2. 従業員の満足度、仕事への意欲が高まることなどにより、生産性が向上する
- 3. 仕事の進め方が合理的に見直されて効率が高まる
- 4. 多様な人材の能力を活かすことで、様々なニーズや環境の変化への対応が可能となる
- 5. 仕事以外の活動に関わることで得た視点の広がりや創造性が、企業にフィードバックされる
- 6. その他(具体的に:

【問26で1. または2. と答えた事業所に】

問26-2. 具体的にはどのような取組みが必要だと思いますか。あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. 経営者の意識改革
- 2. 労働時間の見直し
- 3. 在宅勤務 (テレワーク) の導入
- 4. 仕事の進め方や内容の見直し
- 5. ITを活用した業務の効率化
- 6. 労働時間に関わらず、成果に応じて評価する制度の導入
- 7. 従業員の働き方に関するニーズの把握
- 8. 多様な休暇制度や短時間勤務制度の導入
- 9. 複数の仕事をこなせる人材の育成
- 10. 仕事や人の合理的な配分が可能な柔軟な組織づくり
- 11. 職場風土の改革
- 12. 両立支援に関する情報の提供
- 13. その他(具体的に:

【問26で3.または4.と答えた事業所に】

問26-3. 取り組む必要がないとした理由は何ですか。主な理由としてあてはまるものを**2つまで選び**〇をつけてください。

)

)

- 1. 特に対策をしなくても優秀な人材は集まるから
- 2. 特に対策をしなくても業績は良好だから
- 3. 人的・財政的余裕がないから
- 4. 企業の発展につながるとは思えないから
- 5. ワーク・ライフ・バランス*の考え方がまだ社会全体に根付いていないから
- 6. その他(具体的に:

※ワーク・ライフ・バランス:「仕事と生活の調和」のことをいい、「仕事と生活の調和」が実現した社会では、『一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる』とされています。飯塚市では、ワーク・ライフ・バランスを推進しています。

問27. 貴事業所では「ワーク・ライフ・バランス」を推進するために、次のような制度を設けていますか。次のア〜クについて、あてはまるものを選び番号に〇をつけてください。

また、<u>制度が「ある」と答えた事業所は</u>、その制度の利用者の有無(男女別)についても お答えください。

(注)制度が「ある」とは就業規則等、文書で規定されていることや、慣行としてあることをいいます。

	制度の有無利用者の有無						
			女	性	男	性	
	ある	ない	いる	いない	いる	いない	
ア. 育児・介護のための短時間勤務制度	1	2	1	2	1	2	
イ. 従業員の自己研鑚のための休暇制度や 講習料助成制度	1	2	1	2	1	2	
ウ. フレックスタイム制度	1	2	1	2	1	2	
エ. 在宅勤務(テレワーク)制度	1	2	1	2	1	2	
才. 短時間正社員制度	1	2	1	2	1	2	
カ. 正規従業員とパートタイム労働者との相互 転換制度	1	2	1	2	1	2	
キ. メンタルヘルスに係る相談窓口の設置など	1	2	1	2	1	2	
ク. その他(具体的に:)	1	2	1	2	1	2	

- ア. 短時間勤務制度:通常の所定労働時間より短い所定労働時間を設定することをいい(原則6時間)、労働基準法に基づく「育児時間」は含まない。
- ウ. フレックスタイム制度: 1ヵ月以内の一定の期間の総労働時間を定めておき、従業員がその範囲内で各日の始業及び 就業の時刻を自由に選択して働くことができる制度。
- オ. 短時間正社員:フルタイム(1日の所定労働時間が8時間程度で週5日勤務を基本とする)の正社員と比べて、1日 の所定労働時間又は1週間の所定労働日数が短い正社員のこと。
- キ. メンタルヘルスケア:事業所において事業者が講ずるよう務めるべき従業員の心の健康の保持増進のための措置のこと。

ハラスメント対策についておたずねします。

問28. 貴事業所では職場におけるハラスメントの問題について取組みを行っていますか。アーウについて、あてはまる番号に〇をつけてください。

	取り組んでいる	今後取り組む 予定である	取り組んで いない
ア. セクシュアル・ハラスメント	1	2	3
イ. パワー・ハラスメント	1	2	3
ウ. マタニティ・ハラスメント	1	2	3

- ア. セクシュアル・ハラスメント:「労働者」の意に反する「性的な言動」に対する労働者の対応によりその労働者が労働 条件について不利益を受けたり、「性的な言動」により就業環境が害されること。
- イ. パワー・ハラスメント:職務上の地位や人間関係などの職場内での優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えられたり、職場環境を悪化させられる行為のこと。
- ウ. マタニティ・ハラスメント:上司・同僚からの言動(妊娠・出産したこと、育児休業等の利用に関する言動)により、 妊娠・出産した「女性労働者」や育児休業等を申出・取得した「男女労働者」の就業環境 が害されること。

【問28で1つでも「1. 取り組んでいる」と答えた事業所に)】

問28-1. 具体的にどのような取組みを行っていますか。あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. ハラスメントは許さないという方針を立て、周知している
- 2. 就業規則等で、ハラスメントの防止対策措置を規定している
- 3. 従業員に対してハラスメントに関する研修等を行っている
- 4. 管理職に対してハラスメントに関する研修等を行っている
- 5. ハラスメント防止のための組織(人権擁護組織等)を設けている
- 6. ハラスメントに関する相談窓口を設けている(外部委託を含む) → 間28-2へ
- 7. 労使による苦情処理委員会を設けている
- 8. その他(具体的に:

【問28-1で6. と答えた事業所に】

問28-2. 貴事業所に設置しているハラスメントに関する相談には誰が対応しますか。 あてはまるもの**すべて**に〇をつけてください。

- 1. 人事及び労務管理を担当する従業員や管理職等
- 2. 人事及び労務管理以外を担当する管理職
- 3. 人事及び労務管理以外を担当する従業員
- 4. 医師、保健師、臨床心理士、産業カウンセラーなど
- 5. 外部の専門機関
- 6. その他(具体的に:)
- (注) 1. 2. 3. については、他の職務との兼務を含む。

- 問29. 貴事業所では過去3年間に、ハラスメントに関する相談等がありましたか。どちらか1つ に〇をつけてください。また、「1. あった」と答えた事業所は、件数もご記入ください。
 - 1. あった (件数: 件) \rightarrow **問29-1へ** 2. なかった \rightarrow **問30へ**

【問29で1.と答えた事業所に】

- 問29-1. ハラスメントが起こった後に、どのような対応をしましたか。あてはまるもの**すべ て**に〇をつけてください。
- 1. 被害者から事実確認のために事情を聴取した
- 2. 被害者から、どのような解決方法および事業所の対処を望むか聴取した
- 3. 加害者とされた者から事実確認のために事情を聴取した
- 4. 事実確認のため周辺(第三者)に対しヒアリングを行った
- 5. 被害者に対し、不利益回復(人事考課、昇給、業務内容、職場環境、人間関係等で不利益を 被っている場合)を行った
- 6. 被害者に対しメンタルケアを行った
- 7. 加害者の配置転換を行った
- 8. 被害者の配置転換を行った
- 9. 対処した内容や経過について被害者へ説明を行った
- 10. 上司等から加害者に対し注意を行った
- 11. 就業規則に基づき、加害者への制裁(けん責、出勤停止、諭旨解雇、懲戒解雇等)を行った
- 12. 再発防止のために加害者に対する研修を行った
- 13. 再発防止のために職場環境の見直しや周知・研修を行った
- 14. 被害者若しくは加害者に対し、当事者間で解決するように指導した
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特に何もしていない

行政の取組みについておたずねします。

- 問30. 飯塚市では市内の事業者を対象に、「イクボス^{*}推進事業」(企業向け研修の実施・「イクボス宣言」の募集など)を実施しています。この取組みを知っていますか。あてはまるもの 1つに〇をつけてください。
 - 1. 知っている 2. 見たり聞いたりしたことがある 3. 知らなかった
- 問3 1. 貴事業所では、今後イクボス推進に取り組みたいと思いますか。あてはまるもの<u>1つ</u>に〇 をつけてください。
 - 1. すでに取り組んでいる
- 3. 取り組みたいが具体的に何をしてよいかわからない
- 2. 今後取り組む予定がある
- 4. 取り組むつもりはない
- ※イクボスとは、職場で共に働く部下、スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を 考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽し むことの出来る上司(経営者・管理職)のこと。 飯塚市のイクボス推進事業の詳細はこちら→



問32. 男女が共に活躍できる職場づくりを行う上で、行政にどのようなことを望みますか。 特に希望するものを**3つまで**選び〇をつけてください。

- 1. 女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる優良企業の表彰、紹介
- 2. 女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる企業の入札等での優遇
- 3. 企業を対象とした出前型無料セミナーの実施(市職員による出前講座等の実施*)
- 4. リーダーや管理職を目指す女性の能力開発や意識向上のための研修の実施
- 5. 企業を対象とした女性活躍やワーク・ライフ・バランス推進に関する講座・研修会の実施
- 6. 市民を対象とした女性活躍やワーク・ライフ・バランス推進に関する講座・研修会の実施
- 7. ホームページ、SNSなどによる情報提供
- 8. 男性の家事・育児・介護等への参加を促す啓発
- 9. 再就職を希望する女性と企業のマッチング等の支援
- 10. 育児・介護休業者に対する円滑な職場復帰のための講習会等の実施
- 11. 育児・介護休業者の代替要員確保のための人材の紹介や派遣
- 12. 在宅勤務 (テレワーク) 制度の導入支援
- 13. 保育所、学童保育(放課後対策)などの子育て支援の充実
- 14. 介護施設などの充実
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特になし
- ※飯塚市男女共同参画推進センター(サンクス)では、男女共同参画への理解を深めるため、「職場や家庭での男女共同参画」「アンコンシャスバイアスって?」などをテーマに職員を講師として派遣する「出前講座」を実施しています。研修会や勉強会などでお気軽にご利用ください。詳細はこちらをご覧ください。→



~ ご協力いただき、誠にありがとうございました ~ ご回答後は、同封の返信用封筒に入れ(切手不要)、

●月●日(●)までにご返送ください。

第 3 回調査票(案)(9/18 時点)	第2回調査票(案)8/28時点		第1回調査票(案)7/31時点		前回の調査票(令和3年1月)	
						全体を通して、市民意識
						調査票と文字のフォント
						を合わせた。
						揃っていなかった部分の
						フォントを修正。(第2
						回)
貴事業所の概要についておたずねします。	貴事業所の概要についておたずねします。	貴事	業所の概要についておたずねします。	貴事	業所の概要についておたずねします。	
貴社の常用労働者数	貴社の常用労働者数	貴社の	の常用労働者数	貴社	の常用労働者数	前回調査で常用労働者数
※本社(本店)、支社(支店)等、全体を含め	※本社(本店)、支社(支店)等、全体を含め	※本社	土(本店)、支社(支店)等、全体を含めた	※本	土(本店)、支社(支店)等、全体を含めた	が30人以下の事業所が
た常用労働者数に○をつけてください。	た常用労働者数に○をつけてください。	常用的	労働者数に○をつけてください。	常用	労働者数に○をつけてください。	全体の 76.4%と全体の
1. 10 人以下						3/4 を占めており、特に
2. 11 人~30 人	1. 30 人以下	1. 30) 人以下	<u>1. 3</u>) 人以下	10 人以下の事業所が多
3. 31 人~50 人	2. 31 人~50 人	2. 3	人~50人	2. 3	1 人~50 人	いことから選択肢を2つ
4. 51 人~100 人	3. 51 人~100 人	3. 5	人~100人	3. 5	1 人~100 人	に分けた。(第3回)
5. 101 人~300 人	4. 101 人~300 人	4. 10	01 人~300 人	4. 1	01 人~300 人	
6. 301 人以上	5. 301 人以上	5. 30	01 人以上	5. 3	01 人以上	
問 【問3で女性管理職の割合が <mark>0%~30%未</mark>	問【問3で女性管理職の割合が10%未満の	問	【問3で女性管理職の割合が10%未満の事	問	【問3で女性管理職の割合が10%未満の事	女性管理職の割合につい
3-2 <mark>満</mark> の事業所に】	3-2 事業所に】	3-2	業所に】	3-2	業所に】	<mark>て、国の示す目標値が</mark>
女性の管理職が少ない(あるいは全くいな	女性の管理職が少ない(あるいは全くいな		女性の管理職が少ない(あるいは全くいな		女性の管理職が少ない(あるいは全くいな	30%であることから、
い) のはどのような理由からですか。あて	い) のはどのような理由からですか。あて		い)のはどのような理由からですか。あて		い) のはどのような理由からですか。あて	10%未満を 30%未満に
はまるものすべてに○をつけてください。	はまるものすべてに○をつけてください。		はまるものすべてに○をつけてください。		はまるものすべてに○をつけてください。	<mark>修正。</mark>
1. 該当する資格(社内試験合格者を含む)	1. 該当する資格(社内試験合格者を含む)		1. 該当する資格(社内試験合格者を含む)		1. 該当する資格(社内試験合格者を含む)	<mark>0%の事業所の回答もれ</mark>
を持った者が少ない(いない)から	を持った者が少ない(いない)から		を持った者が少ない(いない)から		を持った者が少ない(いない)から	を防ぐため 0~30%未満
2. 該当する経験、資質、能力、適性を持	2. 該当する経験、資質、能力、適性を持		2. 該当する経験、資質、能力、適性を持		2. 該当する経験、資質、能力、適性を持っ	<mark>と記載する。</mark>
った者が少ない(いない)から	った者が少ない (いない) から		った者が少ない(いない)から		た者が少ない(いない)から	
3. 該当する勤続年数や年齢に達した者が	3. 該当する勤続年数や年齢に達した者が		3. 該当する勤続年数や年齢に達した者が		3. 該当する勤続年数や年齢に達した者が少	選択肢 9「モデル例」を
少ない(いない)から	少ない(いない)から		少ない (いない) から		ない(いない)から	「ロールモデル」に変更。
4. 管理職を希望する女性が少ない(いな	4. 管理職を希望する女性が少ない(いな		4. 管理職を希望する女性が少ない(いな		4. 管理職を希望する女性が少ない(いない)	(第3回)
い)から	い) から		い)から		から	
5. 家庭的責任との関係で仕事の融通がき	5. 家庭的責任との関係で仕事の融通がき		5. 家庭的責任との関係で仕事の融通がき		5. 家庭的責任との関係で仕事の融通がきか	
かないから	かないから		かないから		ないから	
6. 出産、育児、介護等による一時休職が	6. 出産、育児、介護等による一時休職が		6. 出産、育児、介護等による一時休職が		6. 出産、育児、介護等による一時休職が予	
予想されるから	予想されるから		予想されるから		想されるから	
7. 結婚や出産を機に退職する女性が多い	7. 結婚や出産を機に退職する女性が多い		7. 結婚や出産を機に退職する女性が多い		7. 結婚や出産を機に退職する女性が多いか	
から	から		から		6	
8. 男性を管理職に登用するのが慣行であ	8. 男性を管理職に登用するのが慣行であ		8. 男性を管理職に登用するのが慣行であ		8. 男性を管理職に登用するのが慣行である	
るから	るから		るから		から	
9. 女性管理職の <mark>ロールモデル</mark> が少ない(い	9. 女性管理職の <u>モデル例</u> が少ない(いな		9. 女性管理職の <u>モデル例</u> が少ない(いな		9. 女性管理職の <u>モデル例</u> が少ない(いない)	

令和7年度 飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査 【比較表】

ない) から		い)から		い)から	から	
10. その他(具体的に:)		10. その他(具体的に:)		10. その他(具体的に:)	10. その他(具体的に:)	
	問4	今後、自社の女性管理職割合を増やしたい	問 4	今後、自社の女性管理職割合を増やしたい 問4	今後、自社の女性管理職割合を増やしたい	設問を削除
		と思いますか。		と思いますか。	と思いますか。	(女性管理職割合を増や
		1. 増やしたいと思う →問5へ		1. 増やしたいと思う →問5へ	1. 増やしたいと思う →問5へ	<mark>すことは国の目標とされ</mark>
		2. 可能であれば増やしたいと思う →問		2. 可能であれば増やしたいと思う →問 5	2. 可能であれば増やしたいと思う →問 5	<mark>ているため、回答者の負</mark>
		<u>5 ^</u>		<u>^</u>	<u>~</u>	担を減らし、回答率を高
		3. 増やしたいとは思わない。 →問 4-1		3. 増やしたいとは思わない。 →問 4-1	3. 増やしたいとは思わない。 →問 4-1 へ	める観点から削除。)(第
		<u>~</u>		<u>^</u>		3 回)
	問	【問4で3.と答えた事業所に】	問	【問4で3.と答えた事業所に】 問	【問4で3.と答えた事業所に】	前回調査において、選択
	4-1	その理由として、あてはまるものすべてに	4-1	その理由として、あてはまるものすべてに 4-1	その理由として、あてはまるものすべてに	肢 7「顧客や取引先の理
		<u>○をつけてください。</u>		○をつけてください。	○をつけてください。	解が不十分だから」の回
		1. 女性従業員の意識が低いから		1. 女性従業員の意識が低いから	1. 女性従業員の意識が低いから	答率が 0.0%であったた
		2. 結婚・出産・育児・介護等で離職す		2. 結婚・出産・育児・介護等で離職する	2. 結婚・出産・育児・介護等で離職する	め削除。(第2回)
		<u>る女性が多いから</u>		女性が多いから	女性が多いから	設問を削除
		3. 残業・出張・転勤等への柔軟な対応		3. 残業・出張・転勤等への柔軟な対応が	3. 残業・出張・転勤等への柔軟な対応が	(問4と同様)(第3回)
		ができないから		<u>できないから</u>	<u>できないから</u>	
		4. 従業員に占める女性の割合が少ない		4. 従業員に占める女性の割合が少ないか	4. 従業員に占める女性の割合が少ないか	
		<u>から</u>		<u>6</u>	<u>5</u>	
		5. 管理職ポストの絶対数が少ないから		5. 管理職ポストの絶対数が少ないから	5. 管理職ポストの絶対数が少ないから	
		6. 役員・管理職の理解・関心が薄いか		6. 役員・管理職の理解・関心が薄いから	6. 役員・管理職の理解・関心が薄いから	
		<u>5</u>		<u>7. その他(具体的に:)</u>	7. 顧客や取引先の理解が不十分だから	
		7. その他(具体的に:)_			8. その他(具体的に:)	
	問5	貴事業所では、女性管理職の登用目標を設	問 5	貴事業所では、女性管理職の登用目標を設 問5	貴事業所では、女性管理職の登用目標を設	設問を削除
		定していますか。あてはまるもの1つに○		定していますか。あてはまるもの1つに○	定していますか。あてはまるもの1つに○	(目標を設定することは
		<u>をつけてください。</u>		<u>をつけてください。</u>	<u>をつけてください。</u>	<mark>重要であるが「事業所の</mark>
		<u>1. 設定している</u>		1. 設定している	<u>1. 設定している</u>	概要」の中の一設問であ
		2. 今後設定する予定		2. 今後設定する予定	2. 今後設定する予定	るため、回答者の負担を
		<u>3. 設定していない</u>		3. 設定していない	<u>3. 設定していない</u>	<mark>減らし、回答率を高める</mark>
		<u>4. 設定する予定はない</u>		4. 設定する予定はない	<u>4. 設定する予定はない</u>	観点から削除。)(第3回)
	問	【問5で3.または4.と答えた事業所に】	問	【問5で3. または4. と答えた事業所に】 問	【問5で3. または4. と答えた事業所に】	前回調査において、選択
	5-1	自社の女性管理職の登用目標を設定し	5-1	自社の女性管理職の登用目標を設定し 5-1	自社の女性管理職の登用目標を設定して	肢 6「これまでに登用し
		ていない(もしくは設定する予定はない)		ていない(もしくは設定する予定はない)	いない(もしくは設定する予定はない)理	た管理職が成果や実績を
		理由として、あてはまるもの すべて に○を		理由として、あてはまるもの すべて に○を	<u>由として、あてはまるものすべてに○をつ</u>	上げていないから」の回
		<u>つけてください。</u>		<u>つけてください。</u>	<u>けてください。</u>	答率が 1.2%であったた
		1. 目標を設定することが義務化されて		1. 目標を設定することが義務化されてい	1. 目標を設定することが義務化されてい	め削除。(第2回)
		<u>いないから</u>		ないから	<u>ないから</u>	設問を削除
		2. 目標を設定することに対しての優遇		2. 目標を設定することに対しての優遇策	2. 目標を設定することに対しての優遇策	(問5と同様)(第3回)
		<u>策がないから</u>		がないから	<u>がないから</u>	

			0 ドのノミンの日無はいよりばといる		9 ドのノといの日無ははよりばといえよ		0 ドのノといの日毎はいよんばといます	
			3. どのくらいの目標値にすればよいか		3. どのくらいの目標値にすればよいかわ		3. どのくらいの目標値にすればよいかわ	
			<u>わからないから</u>		からないから		からないから	
			<u>4. 目標を設定することに対して必要性</u>		4. 目標を設定することに対して必要性を		4. 目標を設定することに対して必要性を	
			を感じないから		感じないから		感じないから	
			5. 採用時に女性を積極的に採用してい		5. 採用時に女性を積極的に採用していな		5. 採用時に女性を積極的に採用していな	
			<u>ないから</u>		いから		<u>\(\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{\bar{</u>	
							6. これまでに登用した管理職が成果や実	
							績を上げていないから	
			6. 管理職候補の人材が育っていないか		6. 管理職候補の人材が育っていないから		7. 管理職候補の人材が育っていないから	
			<u>6</u>		7. 経営層が明確に管理職への登用を表明		8. 経営層が明確に管理職への登用を表明	
			7.経営層が明確に管理職への登用を表		していないから		していないから	
			明していないから		8. 管理職候補女性の能力・意欲の底上げ		9. 管理職候補女性の能力・意欲の底上げ	
			8. 管理職候補女性の能力・意欲の底上		<u>のための教育訓練や研修等には取り組ん</u>		のための教育訓練や研修等には取り組んで	
			げのための教育訓練や研修等には取り組		<u>でいないから</u>		<u>いないから</u>	
			<u>んでいないから</u>		9. その他(具体的に:)		10. その他(具体的に:)	
			9. その他(具体的に:)					
育児	休業制度についておたずねします。 	育児	休業制度についておたずねします。	育児	休業制度についておたずねします。 	育児	休業制度についておたずねします。 	
問	【問5で1.と答えた事業所に】	問	【問7で1.と答えた事業所に】	問	【問7で1.と答えた事業所に】	問	【問7で1.と答えた事業所に】	パパ・ママ育休プラス※、
5-1	休業期間をどのように定めていますか	7-1	休業期間をどのように定めていますか	7-1	休業期間をどのように定めていますか	7-1	休業期間をどのように定めていますか	1歳6ヶ月までの延長も
	(子どもが何歳になるまで育児休業を取		(子どもが何歳になるまで育児休業を取		(子どもが何歳になるまで育児休業を取		(子どもが何歳になるまで育児休業を取得	含むを「、」で区切る。(第
	得することができますか)。あてはまるも		得することができますか)。あてはまるも		得することができますか)。あてはまるも		することができますか)。あてはまるもの1	2回)
	の <u>1つ</u> に○をつけてください。		の <u>1つ</u> に○をつけてください。		の <u>1つ</u> に○をつけてください。		つ に○をつけてください。	
	1. 子が1歳未満(パパ・ママ育休プラス		1. 子が 1 歳未満 (パパ・ママ育休プラス		1. 子が1歳未満(パパ・ママ育休プラス		1. 子が 1 歳未満 (パパ・ママ育休プラス	
	* <u></u> 1歳6ヶ月までの延長も含む)		* <u></u> 1歳6ヶ月までの延長も含む)		* <u></u> 1歳6ヶ月までの延長も含む)		*1歳6ヶ月までの延長も含む)	
	2. 子が1歳以上2歳未満		2. 子が1歳以上2歳未満		2. 子が1歳以上2歳未満		2. 子が1歳以上2歳未満**	
	3. 子が2歳以上3歳未満		3. 子が2歳以上3歳未満		3. 子が2歳以上3歳未満		3. 子が2歳以上3歳未満	
	4. 子が 3 歳以上		4. 子が 3 歳以上		4. 子が 3 歳以上		4. 子が 3 歳以上	
問6	貴事業所で令和6年(令和6年1月1日~	問8	貴事業所で令和6年(令和6年1月1日~					新規
	12月31日) に育児休業を開始、終了した		12月31日) に育児休業を開始、終了した					介護休業については取得
	従業員の復職状況について次の区分によ		従業員の復職状況について次の区分によ					状況を尋ねる設問(問
	り下表に人数をご記入ください。		り下表に人数をご記入ください。					15) があるため育児休業
	<u>女</u> <u>男</u>		<u>女</u> <u>男</u>					についても取得状況を尋
	<u>性</u> <u>性</u>		<u>性</u> <u>性</u>					ねる設問を追加。(第 2
	(1) 育児休業を開始 人 人		(1) 育児休業を開始 人 人					回)
	(2) (1) のうち、復 職した人		$\left \begin{array}{c c} \underline{(2)(1)} & \underline{o} & \underline{b} \\ \underline{(2)(1)} & \underline{o} & \underline{b} \\ \underline{(2)} & \underline{b} & \underline{b} \end{array}\right $					
	(3) (1) のうち、復		(3) (1) のうち、復					
	(1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2		(8) (1) (8) (8) 人 <u>人</u> <u>人</u>					

	職した人		職した人				
問 9	貴事業所では、男性従業員の育児休業	業取得 問	貴事業所では、男性従業員の育児休業取得	問	貴事業所では、男性従業員の育児休業取得問	貴事業所では、男性従業員の育児休業取得	産後8週間しか育児休業
	など育児参加を促進するためにど⊄	のよう 11	など育児参加を促進するためにどのよう	10	など育児参加を促進するためにどのよう 10	など育児参加を促進するためにどのような	を取得できないような印
	な措置をとっていますか。あてはまる	るもの	な措置をとっていますか。あてはまるもの		な措置をとっていますか。あてはまるもの	措置をとっていますか。あてはまるものす	象を与えるため修正。(第
	すべて に○をつけてください。		すべて に○をつけてください。		すべて に○をつけてください。	べて に○をつけてください。	2回)
			1. 妻が育児に専念できる場合(専業主婦		1. 妻が育児に専念できる場合(専業主婦	1. 妻が育児に専念できる場合(専業主婦	選択肢を一部削除
			の場合等) でも、夫である男性従業員が		の場合等)でも、妻の産後8週間は夫で	の場合等)でも、妻の産後8週間は夫であ	(1.「産後パパ育休」は
			通常の育休制度とは別に産後パパ育休を		ある男性従業員が育児休業を取得できる	<u>る男性従業員が育児休業を取得できるこ</u>	育児休業制度に含まれる ため、選択肢2と3に含
			取得できることを周知する		ことを周知する	とを周知する	まれると判断し削除し
	1. 育児休業制度に関する管理職向に	け研修	2. 育児休業制度に関する管理職向け研修		2. 育児休業制度に関する管理職向け研修	2. 育児休業制度に関する管理職向け研修	た。)(第3回)
	を通じ、男性従業員の育児休業取得	得への	を通じ、男性従業員の育児休業取得への		を通じ、男性従業員の育児休業取得への	を通じ、男性従業員の育児休業取得への理	1207 (NO S EL)
	理解を深める		理解を深める		理解を深める	解を深める	
	2. 育児休業制度に関する従業員向に	け研修	3. 育児休業制度に関する従業員向け研修		3. 育児休業制度に関する従業員向け研修	3. 育児休業制度に関する従業員向け研修	
	を通じ、男性従業員の育児休業取得	得への	を通じ、男性従業員の育児休業取得への		を通じ、男性従業員の育児休業取得への	を通じ、男性従業員の育児休業取得への理	
	理解を深める		理解を深める		理解を深める	解を深める	
	3. 経済的な不安感を軽減するために	に雇用	4. 経済的な不安感を軽減するために雇用		4. 経済的な不安感を軽減するために雇用	4. 経済的な不安感を軽減するために雇用	
	保険から支給される「育児休業給付	付金」	保険から支給される「育児休業給付金」		保険から支給される「育児休業給付金」	保険から支給される「育児休業給付金」や	
	や育児休業期間中の社会保険料負担	担の免	や育児休業期間中の社会保険料負担の免		や育児休業期間中の社会保険料負担の免	育児休業期間中の社会保険料負担の免除に	
	除について周知する		除について周知する		除について周知する	ついて周知する	
	4. 復帰後のポスト等の待遇につい	て、情	5. 復帰後のポスト等の待遇について、情		5. 復帰後のポスト等の待遇について、情	5. 復帰後のポスト等の待遇について、情	
	報提供する		報提供する		報提供する	報提供する	
	5. 勤務時間、勤務地、担当業務等の	の限定	6. 勤務時間、勤務地、担当業務等の限定		6. 勤務時間、勤務地、担当業務等の限定	6. 勤務時間、勤務地、担当業務等の限定	
	制度を導入し、特に子育て期の従業	業員の	制度を導入し、特に子育て期の従業員の		制度を導入し、特に子育て期の従業員の	制度を導入し、特に子育て期の従業員の利	
	利用を図る		利用を図る		利用を図る	用を図る	
	6. 男性の育児休業取得に関する好事	事例を	7. 男性の育児休業取得に関する好事例を		7. 男性の育児休業取得に関する好事例を	7. 男性の育児休業取得に関する好事例を	
	収集し、男性従業員に紹介する		収集し、男性従業員に紹介する		収集し、男性従業員に紹介する	収集し、男性従業員に紹介する	
	7.「ノー残業デー」や「ノー残業け	ウィー	8.「ノー残業デー」や「ノー残業ウィー		8.「ノー残業デー」や「ノー残業ウィー	8.「ノー残業デー」や「ノー残業ウィーク」	
	ク」の導入などを通じ、所定外労働	動の削	ク」の導入などを通じ、所定外労働の削		ク」の導入などを通じ、所定外労働の削	の導入などを通じ、所定外労働の削減を図	
	減を図る		減を図る		減を図る	る	
	8. 年次有給休暇の年間取得計画を作	作成す	9. 年次有給休暇の年間取得計画を作成す		9. 年次有給休暇の年間取得計画を作成す	9. 年次有給休暇の年間取得計画を作成す	
	る等、取得を容易にするための措置	置を講	る等、取得を容易にするための措置を講		る等、取得を容易にするための措置を講	る等、取得を容易にするための措置を講じ	
	じる		じる		じる	3	
	9. その他(具体的		10. その他(具体的		10. その他(具体的	10. その他(具体的	
	1Z)		(2		احا)	(2	
	10. 措置は何も講じていない		11. 措置は何も講じていない		11. 措置は何も講じていない	11. 措置は何も講じていない	

介護		介護		介護		介護		
問	【問 15 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17 で 1. と答えた事業所に】	「取得者」を「介護休暇
15-	貴事業所で <mark>介護休暇取得者は</mark> いますか。ど	17-	貴事業所で <u>取得者は</u> いますか。どちらか1	16-	貴事業所で取得者はいますか。どちらか 1	16-	貴事業所で <u>取得者は</u> いますか。どちらか 1	取得者」に変更(第3回)
2	ちらか1つに○をつけてください。	2	つに○をつけてください。	2	っに○をつけてください。	2	つに○をつけてください。	
	1. はい		1. はい		1. はい		1. はい	
	2. いいえ		2. いいえ		2. いいえ		2. いいえ	
問	【問 17-2 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17-2 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17-2 で 1. と答えた事業所に】	問	【問 17-2 で 1. と答えた事業所に】	設問文を「介護休暇取得
15-	<u>介護休暇取得者の人数をご記入ください</u> 。	17-	介護休暇取得者は何人ですか。次の区分に	16-	<u>介護休暇取得者は何人です</u> か。 <u>次の区分に</u>	16-	<u>介護休暇取得者は何人ですか。次の区分に</u>	者は何人ですか。次の区
3	該当者がいない場合は「0」と記入してく	3	より下表に人数をご記入ください。	3	より下表に人数をご記入ください。	3	より下表に人数をご記入ください。	分により下表に人数をご
	ださい。		1. 女性 (人)		1. 女性 (人)		1. 女性 (人)	記入ください。」を「介護
	1. 女性 (人)		2. 男性 (人)		2. 男性 (人)		2. 男性 (人)	休暇取得者の人数をご記
	2. 男性 (人)							入ください。該当者がい
								ない場合は「0」と記入し
								てください。」に変更。(第
								3 回)
育児	休業制度、介護休業制度の運用により生じ	育児	休業制度、介護休業制度の運用により生じ	育児	休業制度、介護休業制度の運用により生じた	育児	木業制度、介護休業制度の運用により生じた	
た成	果及び問題点についておたずねします。	た成	果及び問題点についておたずねします。	成果	及び問題点についておたずねします。	成果	及び問題点についておたずねします。	
問	育児休業・介護休業制度の運用によって生	問	育児休業・介護休業制度の運用によって生	問	育児休業・介護休業制度の運用によって生	問	育児休業・介護休業制度の運用によって生	前回調査において無回答
16	じる(1)成果、(2)問題点のうち、貴事	18	じる(1)成果、(2)問題点のうち、貴事	17	じる(1)成果、(2)問題点のうち、貴事	17	じる(1)成果、(2)問題点のうち、貴事業	が 20%前後であったこ
	業所にあてはまるものがありますか。育児		業所にあてはまるものがありますか。育児		業所にあてはまるものがありますか。育児		所にあてはまるものがありますか。育児休	とから(想定されるもの)
	休業、介護休業のそれぞれについて、 <u>あて</u>		休業、介護休業のそれぞれについて、 <u>あて</u>		休業、介護休業のそれぞれについて、 <u>あて</u>		業、介護休業のそれぞれについて、 <u>あては</u>	を追記 (第1回)
	はまるもの(想定されるもの)を3つまで		はまるもの(想定されるもの)を3つまで		はまるもの(想定されるもの)を3つまで		まるものを 3 つまで選び番号を下の枠内に	
	選び番号を下の枠内に記入してください。		選び番号を下の枠内に記入してください。		選び番号を下の枠内に記入してください。		記入してください。	
	< (1) 成果>		< (1) 成果>		< (1) 成果>		< (1) 成果>	
	1. 女性の勤続年数が伸びる		1. 女性の勤続年数が伸びる		1. 女性の勤続年数が伸びる		1. 女性の勤続年数が伸びる	
	2. 能力のある人材を確保できる		2. 能力のある人材を確保できる		2. 能力のある人材を確保できる		2. 能力のある人材を確保できる	
	3. 長期的な視点で女性を育成できる		3. 長期的な視点で女性を育成できる		3. 長期的な視点で女性を育成できる		3. 長期的な視点で女性を育成できる	
	4. 退職者が減る		4. 退職者が減る		4. 退職者が減る		4. 退職者が減る	
	5. 安定した人材採用・育成計画が立てら		5. 安定した人材採用・育成計画が立てら		5. 安定した人材採用・育成計画が立てら		5. 安定した人材採用・育成計画が立てられ	
	れる		れる		れる		3	
	6. 従業員の労働意欲が高まる		6. 従業員の労働意欲が高まる		6. 従業員の労働意欲が高まる		6. 従業員の労働意欲が高まる	
	7. その他(具体的に:)		7. その他(具体的に:)		7. その他(具体的に:)		7. その他(具体的に:)	
	8. 特になし		8. 特になし		8. 特になし		8. 特になし	
	○育児休業制度		○育児休業制度		○育児休業制度		○育児休業制度	
	○介護休業制度		○介護休業制度		○介護休業制度		○介護休業制度	
	< (2) 問題点>		< (2) 問題点>		< (2) 問題点>		< (2) 問題点>	

	1. 休業者の復職時の能力低下		1. 休業者の復職時の能力低下		1. 休業者の復職時の能力低下		1. 休業者の復職時の能力低下	
	2. 他の従業員の負担が大きい		2. 他の従業員の負担が大きい		2. 他の従業員の負担が大きい		2. 他の従業員の負担が大きい	
	3. 即戦力となる代替要員の確保が困難		3. 即戦力となる代替要員の確保が困難		3. 即戦力となる代替要員の確保が困難		3. 即戦力となる代替要員の確保が困難	
	4. 休業者が復職した後の代替要員の処遇		4. 休業者が復職した後の代替要員の処遇		4. 休業者が復職した後の代替要員の処遇		4. 休業者が復職した後の代替要員の処遇	
	5. 休業者が復職した後の配属		5. 休業者が復職した後の配属		5. 休業者が復職した後の配属		5. 休業者が復職した後の配属	
	6. 昇進・昇給などの取扱		6. 昇進・昇給などの取扱		6. 昇進・昇給などの取扱		6. 昇進・昇給などの取扱	
	7. 休業中の賃金保障の負担		7. 休業中の賃金保障の負担		7. 休業中の賃金保障の負担		7. 休業中の賃金保障の負担	
	8. その他(具体的に:)		8. その他(具体的に:)		8. その他(具体的に:)		8. その他(具体的に:)	
	9. 特になし		9. 特になし		9. 特になし		9. 特になし	
	○育児休業制度		○育児休業制度		○育児休業制度		○育児休業制度	
	○介護休業制度		○介護休業制度		○介護休業制度		○介護休業制度	
- / / /:	 のパートタイム労働者の雇用についておた	+-W1:	 のパートタイム労働者の雇用についておた	- 		+- M:	のパートタイム労働者の雇用についておた	
	します。		します。		します。		します。	
-		<u> </u>						 「女性の」と追記(第 2
	を雇用している事業所のみお答えくださ		を雇用している事業所のみお答えくださ		している事業所のみお答えください。		している事業所のみお答えください。	回)
関 ^行 い。	で作用している事業別ののも合んくには	脚1 い。	を展用している事業別ののの合えてにこ		トタイム労働者を雇用していない事業所は		トタイム労働者を雇用していない事業所は	
	のパートタイム労働者を雇用していない事		のパートタイム労働者を雇用していない事		いたが進みください。		3〜お進みください。	
	<u>いた。 アンイムの関係を雇用していない事</u> は問 28 へお進みください。		<u>いた。 アンイムの関係を雇用していない事</u> は問 28 へお進みください。	ј н ј 20	10 May 10	JHJ 20		
問	女性のパートタイム労働者の雇用理由は		女性のパートタイム労働者の雇用理由は	問	パートタイム労働者の雇用理由は次のう	問	パートタイム労働者の雇用理由は次のうち	
20	次のうちどれですか。あてはまるものすべ		次のうちどれですか。あてはまるものすべ		ちどれですか。あてはまるものすべてに〇		どれですか。あてはまるものすべてに〇を	
20	てに○をつけてください。		てに○をつけてください。	21	をつけてください。	21	つけてください。	
	1. 人件費が割安だから(労務コストの効		1. 人件費が割安だから(労務コストの効		1. 人件費が割安だから(労務コストの効		1. 人件費が割安だから(労務コストの効	
	率化)		率化)		率化)		率化)	
	1.13/ 2. 業務が増加したから		2. 業務が増加したから		2. 業務が増加したから		2. 業務が増加したから	
	3. 正規従業員の採用、確保が困難だから		3. 正規従業員の採用、確保が困難だから		3. 正規従業員の採用、確保が困難だから		3. 正規従業員の採用、確保が困難だから	
	4. 人が集めやすいから		4. 人が集めやすいから		4. 人が集めやすいから		4. 人が集めやすいから	
	5. 繁忙期に対処するための一時的な増員		5. 繁忙期に対処するための一時的な増員		5. 繁忙期に対処するための一時的な増員		5. 繁忙期に対処するための一時的な増員	
	だから		だから		だから		だから	
	6. 短時間だけでも働いてくれる人を採用		6. 短時間だけでも働いてくれる人を採用		6. 短時間だけでも働いてくれる人を採用		6. 短時間だけでも働いてくれる人を採用	
	したいから		したいから		したいから		したいから	
		i			7. 経験・知識・技能のある人を採用した		7. 経験・知識・技能のある人を採用した	
	7. 経験・知識・技能のある人を採用した		7. 経験・知識・技能のある人を採用した		1. 腔線・対戦・1又能の分分分と1末月した		1. 腔線・対戦・技能のめる人を採用した	
	7. 経験・知識・技能のある人を採用したいから		7. 経験・知識・技能のある人を採用した いから		いから		いから	
	いから		いから		いから		いから	
	いから 8. 簡単な仕事内容だから		いから8. 簡単な仕事内容だから		いから 8. 簡単な仕事内容だから		いから 8. 簡単な仕事内容だから	

令和7年度 飯塚市女性の労働状況に関する事業所調査 【比較表】

	10. 退職した正規従業員を再雇用したい		10. 退職した正規従業員を再雇用したい	10. 退職した正規従業員を再雇用したい		10. 退職した正規従業員を再雇用したいか	
	から		から	から		6	
	11. その他(具体的に:)		11. その他(具体的に:)	11. その他(具体的に:)		11. その他(具体的に:)	
問	<u>女性の</u> パートタイム労働者が担当してい	問	<u>女性の</u> パートタイム労働者が担当してい 問	パートタイム労働者が担当している業務	問	パートタイム労働者が担当している業務の	「女性の」と追記(第 2
21	る業務の位置づけは次のうちどれですか。	23	る業務の位置づけは次のうちどれですか。 22	の位置づけは次のうちどれですか。あては	22	位置づけは次のうちどれですか。あてはま	回)
	あてはまるもののうち高い割合のものを		あてはまるもののうち高い割合のものを	まるもののうち高い割合のものを 3つまで		るもののうち高い割合のものを 3 つまで 選	
	3つまで選び○をつけてください。		3つまで 選び○をつけてください。	選び○をつけてください。		び○をつけてください。	
	1. 正規従業員の補助		1. 正規従業員の補助	1. 正規従業員の補助		1. 正規従業員の補助	
	2. 単純作業		2. 単純作業	2. 単純作業		2. 単純作業	
	3. 正規従業員と同じ基幹的作業		3. 正規従業員と同じ基幹的作業	3. 正規従業員と同じ基幹的作業		3. 正規従業員と同じ基幹的作業	
	4. 店長・リーダーなどの管理的業務		4. 店長・リーダーなどの管理的業務	4. 店長・リーダーなどの管理的業務		4. 店長・リーダーなどの管理的業務	
	5. 専門的知識・技術が必要な業務		5. 専門的知識・技術が必要な業務	5. 専門的知識・技術が必要な業務		5. 専門的知識・技術が必要な業務	
問	<u>女性の</u> パートタイム労働者に適用されて	問	<u>女性の</u> パートタイム労働者に適用されて 問	パートタイム労働者に適用されているも	問	パートタイム労働者に適用されているもの	「女性の」と追記(第 2
22	いるもの すべて に○をつけてください。	24	いるもの すべて に○をつけてください。 23	の すべて に○をつけてください。	23	すべて に○をつけてください。	□)
	1. 昇給 5. 正規従業員への転換		1. 昇給 5. 正規従業員への転換	1. 昇給 5. 正規従業員への転換		1. 昇給 5. 正規従業員への転換	
	2. 賞与 6. 就業規則		2. 賞与 6. 就業規則	2. 賞与 6. 就業規則		2. 賞与 6. 就業規則	
	3. 退職金 7. 特にない		3. 退職金 7. 特にない	3. 退職金 7. 特にない		3. 退職金 7. 特にない	
	4. 昇進		4. 昇進	4. 昇進		4. 昇進	
		問	女性のパートタイム労働者の今後の活用 問	パートタイム労働者の今後の活用方法と	問	パートタイム労働者の今後の活用方法とし	「女性の」と追記(第 2
		25	<u>方法としての方針・考えは次のうちどれで</u> 24	しての方針・考えは次のうちどれですか。	24	ての方針・考えは次のうちどれですか。あ	回)
			<u>すか。あてはまるものすべてに○をつけて</u>	<u>あてはまるものすべてに○をつけてくだ</u>		<u>てはまるものすべてに○をつけてくださ</u>	
			<u>ください。</u>	<u>さい。</u>		<u> </u>	「使っていきたい」とい
			1. 正規従業員の補助として使っていき	1. 正規従業員の補助として使っていきた		1. 正規従業員の補助として使っていきた	
			<u>たい</u>	<u>v</u> ,		<u>v</u>	たい」に変更(第3回)
			2. 単純作業等の労働力として使ってい	2. 単純作業等の労働力として使っていき		2. 単純作業等の労働力として使っていき	
			<u>きたい</u>	<u>たい</u>		<u>たい</u>	設問を削除
			3. 正規従業員とともに基幹的労働力と	3. 正規従業員とともに基幹的労働力とし		3. 正規従業員とともに基幹的労働力とし	(問 22、23 で雇用する理
			して使っていきたい	<u>て使っていきたい</u>		て使っていきたい	由や業務の位置づけにつ
			4. 正規従業員に代えて基幹的労働力と	4. 正規従業員に代えて基幹的労働力とし		4. 正規従業員に代えて基幹的労働力とし	
			して使っていきたい	て使っていきたい		て使っていきたい	用方法についての設問は
			5. 専門知識・技術が必要な場合の労働	5. 専門知識・技術が必要な場合の労働力		5. 専門知識・技術が必要な場合の労働力	
			力として使っていきたい	として使っていきたい		として使っていきたい	<mark>(第3回)</mark>
			6. 店長やリーダーなどの管理的職務を	6. 店長やリーダーなどの管理的職務を担		6. 店長やリーダーなどの管理的職務を担	
			担わせていきたい	<u>わせていきたい</u>		<u>わせていきたい</u>	
			7. パートタイム労働者から派遣社員・	7. パートタイム労働者から派遣社員・契		7. パートタイム労働者から派遣社員・契	
			契約社員に切り替えていきたい	約社員に切り替えていきたい		約社員に切り替えていきたい	
			8. 特に方針・考えはない	8. 特に方針・考えはない		8. 特に方針・考えはない	

ВВ	上州の。 トケノノ公園本のこと「呦吹」	ВВ	上州のい。「カノ」光風本のこと「咻吹」	BB	い 1 カノ) 労働者のると「噂が」し「主 田	、○ 1 カノ) 兴風本のされ 「咻吹」、「丰	「七州の」い泊司(笠の
间	女性のパートタイム労働者のうち、「職務」	自	<u>女性の</u> パートタイム労働者のうち、「職務」	問	パートタイム労働者のうち、「職務」と「責 間	パートタイム労働者のうち、「職務」と「責	「女性の」と追記(第 2
23	と「責任」の両方が正規従業員とほとんど	26	と「責任」の両方が正規従業員とほとんど	25	任」の両方が正規従業員とほとんど同じ者 25	任」の両方が正規従業員とほとんど同じ者	円)
	同じ者はいますか。どちらか 1つ に○をつ		同じ者はいますか。どちらか1つに〇をつ		はいますか。どちらか <u>1.つ</u> に○をつけてく	はいますか。どちらか <u>1つ</u> に○をつけてく	
	けてください。		けてください。		ださい。	ださい。	
	1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同		1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同		1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同	1. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ	
	しパートタイム労働者がいる→ 問 23-1、		じパートタイム労働者がいる→ 問 26-1、		しパートタイム労働者がいる→ 問 25-1、	パートタイム労働者がいる→問 25-1、問	
	問 23-2 ヘ		問 26-2 ~		間 25-2 ~	25-2~	
	2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同		2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同		2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同	2. 職務・責任が正規従業員とほとんど同じ	
	しパートタイム労働者はいない→ 問24へ		じパートタイム労働者はいない→ 問 27 へ		じパートタイム労働者はいない→ 問 26 へ	パートタイム労働者はいない→ 問 26 へ	
	<u>削除</u>		<u>削除</u>	問	パートタイム労働者から正規従業員への 問	パートタイム労働者から正規従業員への転	問24選択肢5に同様のお
				26	<u>転換制度を設けていますか。どちらか1つ</u> 26	<u>換制度を設けていますか。どちらか1つに</u>	尋ねがあるため削除(第
					<u>に○をつけてください。</u>	<u>○をつけてください。</u>	2回)
					1. 転換制度がある 2. 転換制度はない	1. 転換制度がある 2. 転換制度はない	
問	貴事業所では「ワーク・ワイフ・バランス」	問	貴事業所では「ワーク・ワイフ・バランス」	問	<u>貴事業所では「ワーク・ワイフ・バランス」</u> 問	貴事業所では「ワーク・ワイフ・バランス」	選択肢を一部削除
27	を推進するために、次のような制度を設け	30	を推進するために、次のような制度を設け	30	を推進するために、次のような制度を設け 30	を推進するために、次のような制度を設け	イ.「従業員の自己研鑽の
	<u>ていますか。次のア〜シについて、あては</u>		ていますか。次のア〜シについて、あては		ていますか。次のア〜シについて、あては	ていますか。次のア〜シについて、あては	ための短時間勤務制度」
	まるものを選び番号に○をつけてくださ		まるものを選び番号に○をつけてくださ		まるものを選び番号に○をつけてくださ	まるものを選び番号に○をつけてくださ	は前回調査 9.6%のため
	い。また、制度が「ある」と答えた事業所		い。また、制度が「ある」と答えた事業所		い。また、制度が「ある」と答えた事業所	い。また、制度が「ある」と答えた事業所	削除。
	<mark>は、その制度の利用者の有無(男女別)に</mark>		は、その制度の利用者の有無(男女別)に		は、その制度の利用者の有無(男女別)に	は、その制度の利用者の有無(男女別)に	キ.「地域限定正社員制
	<mark>ついてもお答えください。</mark>		<u>ついてもお答えください。</u>		<u>ついてもお答えください。</u>	ついてもお答えください。	度」は前回調査 5.9%の
	(注)制度が「ある」とは就業規則等、文		(注)制度が「ある」とは就業規則等、文		(注)制度が「ある」とは就業規則等、文	(注)制度が「ある」とは就業規則等、文	<mark>ため削除。</mark>
	<u>書で規定されていることや、慣行としてあ</u>		書で規定されていることや、慣行としてあ		<u>書で規定されていることや、慣行としてあ</u>	書で規定されていることや、慣行としてあ	ク.「パートタイム労働者
	<u>ることをいいます。</u>		<u>ることをいいます。</u>		<u>ることをいいます。</u>	<u>ることをいいます。</u>	<mark>のうち、希望するものを</mark>
	<mark>回答は制度の有無、利用者の有無(女性、</mark>		回答は制度の有無、利用者の有無(女性、		回答は制度の有無、利用者の有無(女性、	回答は制度の有無、利用者の有無(女性、	正規従業員に登用する制
	男性)についてそれぞれ選択。		男性) についてそれぞれ選択。		男性) についてそれぞれ選択。	男性) についてそれぞれ選択。	度」は問 22 と重複するた
	ア. 育児・介護のための短時間勤務制度		ア. 育児・介護のための短時間勤務制度		ア. 育児・介護のための短時間勤務制度	ア. 育児・介護のための短時間勤務制度	<mark>め削除。</mark>
			イ. 従業員の自己研鑽のための短時間勤務		イ. 従業員の自己研鑽のための短時間勤務	イ. 従業員の自己研鑽のための短時間勤務	コ.「再雇用制度」は問
			<u>制度</u>		<u>制度</u>	<u>制度</u>	17 と重複するため削除。
	イ. 従業員の自己研鑽のための休暇制度や		ウ. 従業員の自己研鑽のための休暇制度や		ウ. 従業員の自己研鑽のための休暇制度や	ウ. 従業員の自己研鑽のための休暇制度や	下部の説明についても選
	講習料助成制度		講習料助成制度		講習料助成制度	講習料助成制度	択肢イ、キに関するもの
	ウ. フレックスタイム制度		<u>エ. フレックスタイム制度</u>		エ. フレックスタイム制度	<u>エ. フレックスタイム制度</u>	は削除。(第3回)
	エ. 在宅勤務(テレワーク)制度		オ. 在宅勤務(テレワーク)制度		オ. 在宅勤務(テレワーク)制度	オ. 在宅勤務(テレワーク)制度	
	才. 短時間正社員制度		力. 短時間正社員制度		力. 短時間正社員制度	力. 短時間正社員制度	
			キ. 地域限定正社員制度		<u>キ. 地域限定正社員制度</u>	キ. 地域限定正社員制度	
	カ. パートタイム労働者のうち、希望する		ク.パートタイム労働者のうち、希望する		ク.パートタイム労働者のうち、希望する	ク.パートタイム労働者のうち、希望する	
	ものを正規従業員に登用する制度		ものを正規従業員に登用する制度		ものを正規従業員に登用する制度	ものを正規従業員に登用する制度	
			ケ. 正規従業員とパートタイム労働者との		ケ. 正規従業員とパートタイム労働者との	ケ. 正規従業員とパートタイム労働者との	
			相互転換制度		相互転換制度	相互転換制度	

	キ.メンタルヘルスに係る相談窓口の設置 など ク. その他(具体的に:	コ. 再雇用制度 サ.メンタルヘルスに係る相談窓口の設置 など シ. その他(具体的に:)		コ. 再雇用制度 サ. メンタルヘルスに係る相談窓口の設置 など シ. その他(具体的に:)		コ. 再雇用制度 サ. メンタルヘルスに係る相談窓口の設置 など シ. その他(具体的に:)	
問 28- 1	【間 28 で 1 つでも「1. 取り組んでいる」 問と答えた事業所に)】具体的にどのような 取組みを行っていますか。あてはまるもの すべてに○をつけてください。 1. ハラスメントは許さないという方針を 立て、周知している 2. 就業規則等で、ハラスメントの防止対 策措置を規定している 3. 従業員に対してハラスメントに関する 研修等を行っている 4. 管理職に対してハラスメントに関する 研修等を行っている 5. ハラスメント防止のための組織(人権 擁護組織等)を設けている 6. ハラスメントに関する相談窓口を設けている(外部委託を含む) → 間 28 へ 7. 労使による苦情処理委員会を設けている 8. その他(具体的に:)		31-	【間31で1つでも「1. 取り組んでいる」と答えた事業所に)】具体的にどのような取組みを行っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. ハラスメントは許さないという方針を立て、周知している 2. 就業規則等で、ハラスメントの防止対策措置を規定している 3. 従業員に対してハラスメントに関する研修等を行っている 4. 管理職に対してハラスメントに関する研修等を行っている 5. ハラスメント防止のための組織(人権擁護組織等)を設けている 6. ハラスメントに関する相談窓口を設けている(外部委託を含む) → 間31-2 ヘ 7. 労使による苦情処理委員会を設けている 8. 特に何も配慮していない。 9. その他(具体的に:)	1	【問 31 で 1 つでも「1. 取り組んでいる」と答えた事業所に)】具体的にどのような取組みを行っていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。 1. ハラスメントは許さないという方針を立て、周知している 2. 就業規則等で、ハラスメントの防止対策措置を規定している 3. 従業員に対してハラスメントに関する研修等を行っている 4. 管理職に対してハラスメントに関する研修等を行っている 5. ハラスメント防止のための組織(人権擁護組織等)を設けている 6. ハラスメントに関する相談窓口を設けている(外部委託を含む) → 間 31-2 へ 7. 労使による苦情処理委員会を設けている 8. 特に何も配慮していない。 9. その他(具体的に:)	のため、「8.特に何も配慮 していない」を削除(第
問 29 行 政	貴事業所では過去3年間に、 <u>ハラスメント</u> 問に関する相談等がありましたか。どちらか 32 <u>1つに</u> ○をつけてください。また、「1. あった」と答えた事業所は、その件数もご記入ください。 1. あった (件数: 件) → 問 29-1 へ 2. なかった → 問 30 へ での取組みについておたずねします。			貴事業所では過去3年間に、 <u>ハラスメント</u> に関する相談等がありましたか。どちらか 1 つに○をつけてください。また、「1. あった」と答えた事業所は、その件数もご記入ください。 1. あった(件数: 件)→問32-1へ 2. なかった→問33へ の取組みについておたずねします。	32	貴事業所では過去 3 年間に、 $\frac{v}{2}$ に関する相談等がありましたか。どちらか $\frac{1}{2}$ に○をつけてください。また、 $\frac{1}{2}$ あった」と答えた事業所は、その件数もご記入ください。 1. あった(件数: 件)→ 問 $\frac{32}{2}$ についておたずねします。	スメントに変更 (第 1 回)

							については問 33 から問 35 に変更。(第1回)
問	飯塚市では市内の事業者を対象に、「イク	問	飯塚市では市内の事業者を対象に、「イク 問	飯塚市では市内の事業者を対象に、「イク			新規(第1回)
30	ボス※推進事業」(企業向け研修の実施・	33	ボス※推進事業」(企業向け研修の実施・ 33	ボス※推進事業」(企業向け研修の実施・			「このことについて知っ
	「イクボス宣言」の募集など) を実施して		「イクボス宣言」の募集など) を実施して	「イクボス宣言」の募集など)を実施して			ていますか」を「この取
	います。この取組みを知っていますか。あ		います。この取組みを知っていますか。あ	います。このことについて知っています			組みを知っていますか。」
	てはまるもの1つに○をつけてください。		てはまるもの1つに○をつけてください。	<u>か。あてはまるもの1つに○をつけてくだ</u>			に変更。
	<u>1. 知っている</u>		<u>1. 知っている</u>	<u>さい。</u>			市民意識調査の問 23 に
	2. 見たり聞いたりしたことがある		2. 見たり聞いたりしたことがある	<u>1. 知っている</u>			合わせて、「知っている」
	3. 知らない		3. 知らない	 2. 知らなかった 			「見たり聞いたりしたこ
							とがある」「知らない」の
							3つとした。(第2回)
問	貴事業所では、今後イクボス推進に取り組	問	貴事業所では、今後イクボス推進に取り組 問	貴事業所では、今後イクボス推進に取り組			新規(第1回)
31	<u>みたいと思いますか。あてはまるもの 1</u>	34	<u>みたいと思いますか。あてはまるもの 1</u> 34	みたいと思いますか。あてはまるもの1つ			末尾に飯塚市ホームペー
	<u>つに○をつけてください。</u>		<u>つに○をつけてください。</u>	<u>に○をつけてください。</u>			ジの該当ページの二次元
	1. すでに取り組んでいる		1. すでに取り組んでいる	1. すでに取り組んでいる			コードを載せる。(第 2
	2. 今後取り組む予定がある		2. 今後取り組む予定がある	2. 今後取り組む予定がある			回)
	3. 取り組みたいが具体的に何をしてよい		3. 取り組みたいが具体的に何をしてよい	3. 取り組みたいが具体的に何をしてよい			
	かわからない		かわからない	かわからない			
	4. 取り組むつもりはない		4. 取り組むつもりはない	4. 取り組むつもりはない			
	※イクボスとは、職場で共に働く部下、ス		※イクボスとは、職場で共に働く部下、ス	※イクボスとは、職場で共に働く部下、ス			
	タッフのワーク・ライフ・バランス(仕		タッフのワーク・ライフ・バランス (仕	タッフのワーク・ライフ・バランス(仕			
	事と生活の調和)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の		事と生活の調和)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の	事と生活の調和)を考え、その人のキャ リアと人生を応援しながら、組織の業績			
	業績を出しつつ、自らも仕事と私生活		業績を出しつつ、自らも仕事と私生活	を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽し			
	を楽しむことの出来る上司(経営者・		を楽しむことの出来る上司(経営者・	むことの出来る上司(経営者・管理職)			
	管理職)のこと。飯塚市のイクボス推		管理職)のこと。 <u>飯塚市のイクボス推</u>	のこと。			
	進事業の詳細はこちら⇒		進事業の詳細はこちら⇒ □				
			_				
問	 男女が共に活躍できる職場づくりを行う	問	男女が共に活躍できる職場づくりを行うし問	男女が共に活躍できる職場づくりを行う	問	 男女が共に活躍できる職場づくりを行う上	アンコンシャスバイアス
32	上で、行政にどのようなことを望みます		上で、行政にどのようなことを望みます 35	上で、行政にどのようなことを望みます		で、行政にどのようなことを望みますか。	等について、職員が出前
	か。特に希望するものを3つまで選び○を		か。特に希望するものを 3つまで 選び○を	か。特に希望するものを 3つまで 選び○を		特に希望するものを 3つまで 選び○をつけ	
	つけてください。		つけてください。	つけてください。		てください。	め、3番の選択肢に括弧
	1. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス		1. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス	1. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス		` 、、	
	の推進に取り組んでいる優良企業の表彰、		の推進に取り組んでいる優良企業の表彰、	の推進に取り組んでいる優良企業の表彰、		の推進に取り組んでいる優良企業の表彰、	明を記載。(第2回)
	紹介		紹介	紹介		紹介	
	2. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス		2. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス	2. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス		''''' 2. 女性活躍やワーク・ライフ・バランス	
	の推進に取り組んでいる企業の入札等で		の推進に取り組んでいる企業の入札等で	の推進に取り組んでいる企業の入札等で		の推進に取り組んでいる企業の入札等での	
	の優遇		の優遇	の優遇		優遇	
	3. 企業を対象とした出前型無料セミナー		3. 企業を対象とした出前型無料セミナー	3. 企業を対象とした出前型無料セミナー		3. 企業を対象とした出前型無料セミナー	

の実施(市職員による出前講座等の実施 ※)

- 4. リーダーや管理職を目指す女性の能力開発や意識向上のための研修の実施
- 5. 企業を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 6. 市民を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 7. ホームページ、SNSなどによる情報 提供
- 8. 男性の家事・育児・介護等への参加を 促す啓発
- 9. 再就職を希望する女性と企業のマッチング等の支援
- 10. 育児・介護休業者に対する円滑な職場復帰のための講習会等の実施
- 11. 育児・介護休業者の代替要員確保のための人材の紹介や派遣
- 12. 在宅勤務(テレワーク)制度の導入支援
- 13. 保育所、学童保育(放課後対策)などの子育て支援の充実
- 14. 介護施設などの充実
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特になし

※飯塚市男女共同参画推進センター(サンクス)では、男女共同参画への理解を深めるため、「職場や家庭での男女共同参画」「アンコンシャスバイアスって?」などをテーマに職員を講師として派遣する「出前講座」を実施しています。研修会や勉強会などでお気軽にご利用ください。詳細は、こちらをご覧ください⇒

の実施(市職員による出前講座等の実施 ※)

- 4. リーダーや管理職を目指す女性の能力開発や意識向上のための研修の実施
- 5. 企業を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 6. 市民を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 7. ホームページ、SNSなどによる情報 提供
- 8. 男性の家事・育児・介護等への参加を 促す啓発
- 9. 再就職を希望する女性と企業のマッチング等の支援
- 10. 育児・介護休業者に対する円滑な職場復帰のための講習会等の実施
- 11. 育児・介護休業者の代替要員確保のための人材の紹介や派遣
- 12. 在宅勤務(テレワーク)制度の導入支援
- 13. 保育所、学童保育(放課後対策)などの子育て支援の充実
- 14. 介護施設などの充実
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特になし

※飯塚市男女共同参画推進センター(サンクス)では、男女共同参画への理解を深めるため、「職場や家庭での男女共同参画」「アンコンシャスバイアスって?」などをテーマに職員を講師として派遣する「出前講座」を実施しています。研修会や勉強会などでお気軽にご利用ください。詳細は、こちらをご覧ください⇒

の実施

- 4. リーダーや管理職を目指す女性の能力開発や意識向上のための研修の実施
- 5. 企業を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 6. 市民を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 7. ホームページ、SNSなどによる情報 提供
- 8. 男性の家事・育児・介護等への参加を促す啓発
- 9. 再就職を希望する女性と企業のマッチング等の支援
- 10. 育児・介護休業者に対する円滑な職場復帰のための講習会等の実施
- 11. 育児・介護休業者の代替要員確保のための人材の紹介や派遣
- 12. 在宅勤務(テレワーク)制度の導入支援
- 13. 保育所、学童保育(放課後対策)などの子育て支援の充実
- 14. 介護施設などの充実
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特になし

の実施

- 4. リーダーや管理職を目指す女性の能力開発や意識向上のための研修の実施
- 5. 企業を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 6. 市民を対象とした女性活躍やワーク・ ライフ・バランス推進に関する講座・研修 会の実施
- 7. ホームページ、SNSなどによる情報 提供
- 8. 男性の家事・育児・介護等への参加を促す啓発
- 9. 再就職を希望する女性と企業のマッチング等の支援
- 10. 育児・介護休業者に対する円滑な職場復帰のための講習会等の実施
- 11. 育児・介護休業者の代替要員確保のための人材の紹介や派遣
- 12. 在宅勤務 (テレワーク) 制度の導入支援
- 13. 保育所、学童保育(放課後対策)などの子育て支援の充実
- 14. 介護施設などの充実
- 15. その他(具体的に:
- 16. 特になし

提言書に関する意見書集約

1. 提言の実施について (どちらかに○をつけてください。)

令和7年度提言 実施すべき(13件) . 実施不要(1件)

- 1-1. 1.で「実施不要」を選択された方のみその理由についてご記入ください。
- ●頻繁には行う必要はないと思う。前回提言した内容についての進行状況や取り組み内容を確認していけば良いと思う。毎年のように提言しても、市がどれにどのように取り組んだかわかりにくい。提言の内容が多いのも良くないと思う。

2. 提言の要件について

前回(令和6年3月)の提言では、①概ね3点に絞ること ②市が実施の検討を行える内容であること ③現時点で目標が達成されていない内容であること の3つを要件としていました。 要件についてご意見をお願い致します。

- ●前回同様でよい。(5件)
- ●基本的には上記要件でよいと思っていますが、国の状況なども考慮して、より進めることが求められる事項や、新しい法律によって取り組みが実施される事項については、より首長のリーダーシップが求められる内容も検討してはどうでしょうか。
- ●前回の①②③の条件で提言の要件を絞って考えたほうが良いと思います。
- ●前年度の3要件は今年度も継続して適用することが望ましいと考えます。ただし、以下のような補足的な柔軟性を持たせると、より効果的かもしれません。
 - ・必要に応じて提言数を増減できる柔軟性(例:2点や4点にする余地も検討)
- ・提言の中に「実験的・提案的な視点」を加えてもよいとする但し書き(すぐに実施できないが将来的に意義がある案)
- ●①②は賛成です。③は現時点で目標が達成されていないものに限るのではなく、達成されていないものを優先するくらいにしとくとよいと思います。理由は、前回提言②は目標に達していたが数値が低いと指摘しました。目標というのが数値目標だけに限らないというのなら提言②③もそこに含まれますね。
- ●目標が達成されていない内容での市長のリーダーシップの発揮を望みます。

3. 提言内容について

提言内容	どちらかに○をつけてく ださい。
提言については、プランの取組内容、管理指標に記載のあるもので、男女共 同参画に直接関連のあるものを対象とする。	9件
提言については、プランの内容にこだわらず、男女共同参画に関連する市の 施策全てを対象とする。	4件

4. その他

提言について、その他何かご意見がありましたらご記入ください。

- ●新たなプランにもり込む事項についての提言も検討してはどうでしょうか。「困難な女性への支援」など。現首長の経歴からより理解が深まると考えられる、子どもたちへの男女共同参画についての学びをとり入れる方向や性と生殖に関わる健康などを検討したい。
- ●委員会に初めて参加させていただきすばしい学習をさせていただきました、感謝しています。
- ●前回のように多くても3点くらいに絞るのがよいと思います。多すぎても焦点がぼけてしまうためです。
- ●例えば貴市の第2次男女共同参画後期プランの冊子65頁には「地域の役職を引き受けない理由」に「責任が重い」や「役職に就く知識や経験がない」という回答が女性のものとしても多く、福岡県の令和元年度男女共同参画社会に向けての意識調査における「自治会役員に女性が少ない理由」にも「責任ある役割を引き受けたがらない女性が多い」とあります。このことからは、成人を対象とした取組も大事だけれども、幼少期からの教育において、将来責任ある地位につくための教育が必要だと思わざるを得ません。
- ●令和6年3月に提言した内容について、目標(見直し等)達成(改善)されていなければ、前回の内容 を再度提言してはどうでしょうか。

※9月10日(水)までに返信用封筒にてご提出をお願いします。

(参考) メールアドレス danjyo@city.iizuka.lg.jp

提言書案に関する意見書

※10月20日までにご提出をお願いします。

委員氏名

提言書の要件に基づき、提言書案の作成をお願いいたします。 お一人につき1件を目安にご提出ください。

	提言書の案
提言案	
提言の理由	

令和7年度提言書の要件

- 1. 概ね3点に絞ること
- 2. 市が実施の検討を行える内容であること
- 3. 現時点で目標が達成されていないものを優先すること (目標は数値目標に限らない)

提言案の記載例

・あらゆる分野における政策・方針決定過程への女性の参画促進について取組をすすめること。 (提言案については主旨のみの記載で構いません。)